HITACHI
Inspire the Next

日立ビデオ一体型DVDレコーダー

形名

DV-RV7000

取扱説明書

はじめに
DVD
ビデオ
その他

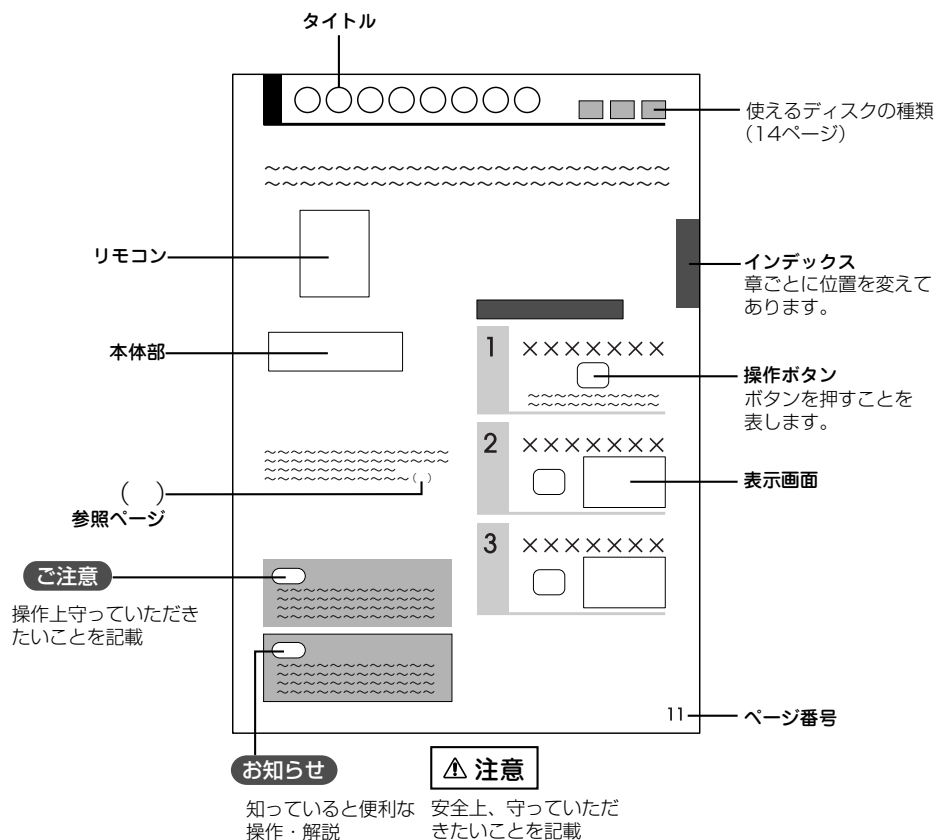
このたびは日立ビデオ一体型DVDレコーダーをお求めいただき、まことにありがとうございました。

本機の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書を本機をご使用の前によくお読みください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、「保証書」と一緒に保管してください。

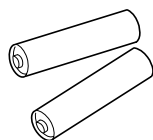
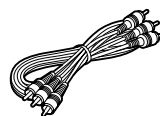
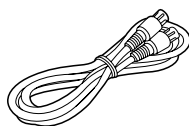
●業務用には対応していません。

Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

本書の見かた

この取扱説明書はほとんどが次のようになっています。よくお読みいただき、正しくお使いください。（ページによって配置などが異なる場合もありますが、基本的には同じ説明方法です。）

付属品をご確認ください

付属品をご確認ください。万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。

特 長

DVDマルチドライブ搭載

DVD-RAM、DVD-RW、DVD-Rの記録・再生に対応しています。
DVD-RWは、ビデオモード、VR（ビデオレコーディング）モードの記録・再生に対応しています。
DVD-RAMディスクはカートリッジタイプ（12cm）、カートリッジ無しの双方のタイプに対応しています。

高画質映像出力に対応するD1/D2端子の装備

日立DVDカメラで撮影した未ファイナライズ8cmDVD-Rディスクの再生対応

デジタルビデオカメラからデジタルダビングできるDV入力端子搭載

市販のDVDソフトを高画質で楽しめるプログレッシブ再生

VHSの映像を簡単にDVD化できるワンタッチダビングボタン

見たいシーンが探せる3つのナビゲーション〈トリプルナビ〉

2系統（光・同軸）デジタル音声出力端子の装備

ドルビーデジタル/DTSデジタル音声出力対応

ご注意 **DVD再生時の操作上のご注意**

本機はDVDの規格に従ったディスクを再生することができますが、ディスクによってアングルや字幕が1種類しか入っていないため、アングルや字幕の切り換えができないなど本書の記載通りに動作しないものもあります。本書とディスクの説明書をあわせてご覧ください。

もくじ

はじめに

DVD

ビデオ

その他

安全上のご注意

ご使用の前にまず「安全上のご注意」をお読みになってから、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害を発生する可能性があります。

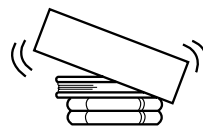
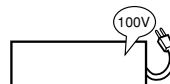
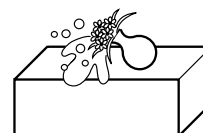
〈絵表示の例〉

△記号は警告（注意）を促すことです。（この例は「手を挟まれないよう注意」）

⃠記号は行為を禁止することです。（この例は「分解禁止」）

●記号は行為を強制することです。（この例はコンセントから必ず「電源プラグを抜く」）

⚠警告

不安定な場所に置かない	● ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。		禁止
表示された電源電圧以外の電圧で使用しない	● 表示された交流100ボルト以外の電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。		禁止
水にぬらさない	● 水場では本機を使用しないでください。 ● 窓辺で使用するときは、本機をぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。 ● 万一内部に水などが入った場合は、使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。		水ぬれ禁止 電源プラグをコンセントから抜く
風呂場では使用しない	● 風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。		風呂,シャワー室での使用禁止
水の入った容器をのせたり、小さな金属物を置かない	● 本機の上に、花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器、または小さな金属物を置かないでください。誤って本機の内部に入ると、火災・感電の原因となります。		禁止

⚠ 警告

電源プラグが不完全な接続のまま使わない！たこ足配線をしない！

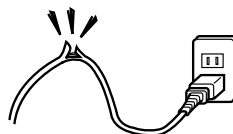
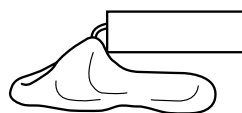
● ショートや発熱により、火災や感電につながります。
● 最後までしっかりと正しく接続してください。

禁止

電源コードを傷つけない

● 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

禁止

● 電源コードを敷物などでおおわないでください。コードに気づかず、重い物をのせて電源コードを傷つけることがあるのでご注意ください。火災・感電の原因となります。

禁止

電源コードを加工しない

● 電源コードを加工したり、無理に曲げたりねじったり、引っ張ったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

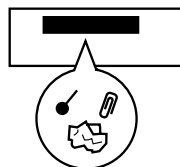
電源コードが傷んだら交換する

● 電源コードの芯線が露出したり、断線したときは、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

内部に異物を入れない

● 本機の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

禁止

● 万一異物が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

電源プラグをコンセントから抜く

改造しない カバーを開けない

● 本機を改造すると火災・感電の原因となります。
● 本機の裏ぶた、カバーは外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

異常なときは使わない

● 万一煙が出ている、へんな臭いがするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

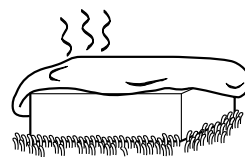
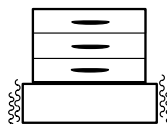
電源プラグをコンセントから抜く

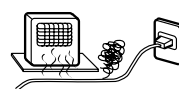
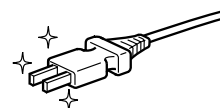
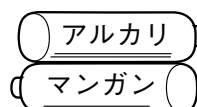
安全上のご注意(つづき)

⚠ 警告

雷が鳴るときはアンテナ線、機器、電源プラグには触れない	● 雷が鳴り出したら、アンテナ線、機器、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。	 接触禁止
防じんキャップに注意する	● 光デジタル音声出力端子に取り付けてある防じんキャップを取り外した場合は、お子様が防じんキャップを誤って飲むことがないようにしてください。 ● 防じんキャップは幼児の手の届かない所へ保管してください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。	

⚠ 注意

油煙や湯気が当たる場所に置かない	● 火災・感電の原因となることがあります。	 禁止
湿気やほこりの多い場所に置かない	● 調理台や加湿器のそばに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。	
移動させるときは注意を！	● 移動させるときは、取出しボタンを押して必ずディスクを取り出してから電源プラグをコンセントから抜き、テレビなどとの接続線をはずしたことを確認のうえ行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。	 電源プラグをコンセントから抜く
直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かない	● キャビネットが変形したり、部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。	 禁止
通風孔をふさがない	● 本機の通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。また、内部に熱がこもった状態で本機に触れると、火傷の原因となることがあります。本箱や押し入れなど風通しの悪い狭い所に押し込んだり、テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置いたりしないでください。	 禁止
本機の上に乗らない	● 倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。	 禁止
本機の上に重い物を置かない	● 本機の上に重い物やテレビなどを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。	 禁止

⚠ 注意

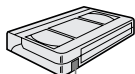
電源コードを熱器具に近づけない	●コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。	禁止
電源プラグを持ってコンセントから抜く	●電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。	禁止
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない	●感電する原因となることがあります。	ぬれ手禁止
電源プラグのゴミやホコリにご注意！	●電源プラグにゴミやホコリが付着したまま使用すると発熱・火災の原因となります。電源プラグの刃やその周辺は、乾いた布で拭きいつもきれいにしておいてください。	
お手入れするときは	●安全のため電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。	電源プラグをコンセントから抜く
本機で指定されていない乾電池は使わない	●指定されていない乾電池を使ったり、新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。	禁止
乾電池は本機の指示どおり正しく入れる	●極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意してください。まちがえますと乾電池の破裂、液漏れにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。	
長時間ご使用にならないときは	●安全のため電源プラグをコンセントから抜いておいてください。	電源プラグをコンセントから抜く
内部の掃除について	●5年に1度くらいは、内部の掃除を販売店にご相談ください。本機の内部にほこりがたまったまま、長いあいだ掃除しないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店にご相談ください。	
ディスクトレイ・カセット挿入口に指を挟まれないように注意する	●トレイが閉まるときにはさまれて、けがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。	手を挟まれないよう注意

使用上のご注意

お手入れについて	● 化学ぞうきんを使用するときは、その注意書に従ってください。 ● キャビネットや操作パネル部分の汚れは、軟らかい布で軽くふきとってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。 ● キャビネットをベンジンやシンナーでふかないでください。塗装がはげたり変質することがあります。 ● キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。塗装がはげることがあります。
本機の機能動作について	● 誤動作および故障などにより、本機が正しく動作しないことがあります。これによる付随的損害（機会損失による補償など）は、当社は一切の責を負いませんので、あらかじめご容赦ください。
ガラスドア付きラックに入れたとき	● ガラスドアを閉めたままリモコンの開／閉ボタンを押して、ディスクを取り出さないでください。強い力で動きが妨げられると、故障の原因になります。
再生中は本機を絶対に動かさない	● 再生中はディスクが高速回転しているので、本機を持ち上げたり動かしたりしないでください。ディスクを傷つける恐れがあります。
熱を受けないようにする	● アンプなど、熱を発生する機器の上にのせないでください。ラックに入れる場合はアンプや他のオーディオ機器から出る熱をさけるため、アンプよりできるだけ下の棚（ホコリをかぶらない程度）に入れてください。
結露について（本機は乾燥した状態でご使用ください。）	● 結露が発生した場合はビデオテープやディスクを本機に挿入しないでください。（ビデオテープやディスクを傷めてしまいます。） 結露が発生しているときに、ビデオテープを本機に挿入された場合、ビデオヘッドにテープが貼り付き巻き付いてしまい、テープや本機を傷めてしまいます。また、ディスクを本機に挿入された場合、ディスク信号が読み取れず、本機が正常に動作しないことがあります。 ● 本機はよく乾燥した状態でお使いください。結露が発生した場合、本機の電源を入れずに室温で1～2時間放置してから、ご使用ください。 ● 暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを「結露」(またはつゆつき)と呼びます。本機に結露が発生した場合は、本機内部のビデオヘッドに水滴が付きます。 乾燥させないかぎり、本機はご使用になれません。 ● 次のようなときに、結露になりやすいので、ご注意ください。 ・本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき　・急に部屋を暖房したとき ・エアコンなどの冷風が直接当たるところ　・湿気の多いところ
本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について	● 本機のプログレッシブ出力（525P/480P）は、マクロビジョンコピーガード方式に対応しています。プログレッシブテレビによっては本機のプログレッシブ出力に対応しておらず、映像に悪い影響が生じる可能性があります。 このような場合は、インターレース方式（525i/480i）に切り換えてご使用ください。
その他の注意	● 本機の近くでラジオを使用すると、ラジオ放送に“ブー”というハム音が出ることがあります。本機から離してご使用ください。 ● ステレオシステムと一緒に使う場合、スピーカーとモニターテレビは少し離してください。 ● テレビやカラーモニターの上に本機を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。 ● テレビ放送の電波状態により、本機の電源を入れたままテレビをつけると画面にしま模様が出る場合がありますが、本機やテレビの故障ではありません。このような場合は本機の電源を切ってください。 ● 静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しない場合があります。このようなときは電源コードを一度抜いて再度差し込むことにより正常に動作します。 ● ディスクやカセットの挿入口から異物を入れないでください。異物が取り出せなくなるなど、故障の原因となることがあります。
本機を移動させるときの注意	● 以下の手順にしたがって電源を切り、確認のうえ本機を移動させてください。間違った操作をおこなうと故障の原因となることがあります。 ①ディスクを取り出す ②電源ボタンを押し、電源を切る ③電源プラグをコンセントから抜く
市販テープ・レンタルテープのダビングについて	● 市販のテープやレンタルテープをダビングされた場合、正常に録画できなかったり（画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする）、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。 ● あなたがテレビ放送や音楽用CD、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

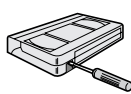
テープ内容補償・ご注意について	● 万一本機およびビデオカセット等の不具合により正常に録画されなかったり、再生できなくなった場合、その内容の補償についてはご容赦ください。 ● 本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると映像、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。この現象は本機の故障ではありません。携帯電話およびPHSなどを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。 ● 次のような場合に、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況が生じた場合は、テレビと本機を離してください。 ・本機の上にテレビを直接置いたとき　・テレビの上に本機を直接置いたとき

ビデオカセットテープについて

このビデオは、VHS方式のビデオです。VHSマークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

大切な録画テープを誤って消さないように…

誤消去防止用のツメ

・カセットテープには誤消去防止用のツメがついています。

誤って消さないために…

・ドライバーなどでツメを折ります。(ツメ折れテープは録画できません)

ふたたび録画したいとき…

・セロファンテープを二重に貼り、めくれないようにしてください。

テープの保管は…

● 次のような場所に保管された場合、テープを傷める場合があります。
・湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
・直射日光が当たるところやストーブの近く　・磁気の発生するところ

● 落としたり衝撃を与えないでください。

● ケースに入れて保管してください。

録画時間について…

標準：画質優先の場合に使用するモードです。
テープに表示されている時間を録画することができます。
3倍：長時間録画の場合に使用するモードです。
テープに表示されている時間の3倍の時間を録画することができます。

テープの種類	標準	3倍
T-60	60分	180分
T-120	120分	360分
T-160	160分	480分
T-180	180分	540分

映像が映らないとき…

● 突然、画像が下記のようになった場合は、ビデオヘッドが汚れていることが考えられますので市販の「クリーニングテープ」で、ヘッドクリーニングを定期的に行なってください。

"ザラザラ"した映像

"ブルー"一色の映像

"ノイズ"が入った映像

ヘッドクリーニングしても効果がない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

オートヘッドクリーニングおよびビデオヘッドの寿命について

● オートヘッドクリーニング機能について
カセットテープを入れたときや、出したときに自動的にビデオヘッドの汚れを取り除きます。上記画像になった場合には、ビデオヘッドのクリーニングが必要です。市販のクリーニングテープでヘッドクリーニングを行なってください。(ただし、取りきれない汚れもあります。)

● ビデオヘッドの点検について
美しい画面をごらんいただくためには、使用環境(温度/湿度/ほこり)などによって異なりますが、ビデオヘッドはおよそ500時間を目安に点検(清掃/注油/部品交換)されることをおすすめします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

● ビデオヘッドの交換について
ビデオヘッドは、レコード針と同じように磨耗するため、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合は、ヘッドの交換が必要になります。交換費用も含め、お買い求めの販売店にご相談ください。

著作権について

- **ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。**
- **ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画面は乱れます。**
- 本機はマクロビジョンコーポレーション等が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護テクノロジーを搭載しています。この著作権保護テクノロジーの使用にはマクロビジョンコーポレーションの認可が必要です。同社の認可がない限り、一般家庭および特定の視聴用に制限されています。解析（リバースエンジニアリング）または改造することも禁止されています。
- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビー、およびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- DVDロゴは商標です。

あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録画補償金が含まれております。
お問合せ先：（社）私的録画補償金管理協会
☎03-3560-3107（代）

リサイクルについて

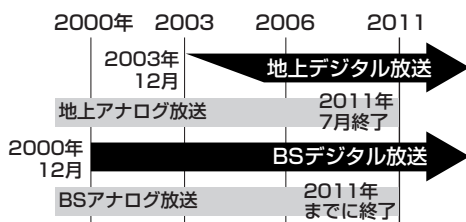
本製品の梱包材はリサイクルができ、再利用が可能です。お住まいの地域のリサイクルに関する取り決めに従って梱包材を処分してください。乾電池は、投棄や焼却処分をしないで、化学廃棄物に関する地元自治体の規制に従って処分してください。

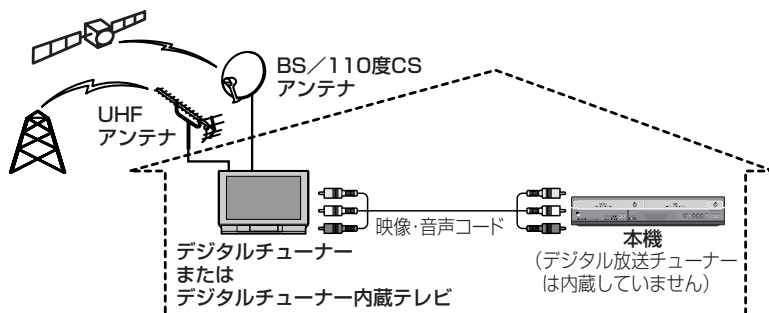
使用上のご注意(つづき)

2003年12月から地上デジタル放送が始まっています

アナログ放送からデジタル放送への移行について

■デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。
地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。
ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。
番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

● デジタルハイビジョン画質での録画はできません。

- ● 上記内容はJEITA(社団法人電子情報技術産業協会)の規定に基づくものです。
- ● 上記文中の「アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器」とは、本機や通常のビデオデッキが該当します。

デジタル放送には「1 回だけ録画可能」※のコピー制御信号が加えられています。

※「デジタル1COPY」や「一世代のみコピー可」とも呼ばれています。(2004年4月から)

- ●「1回だけ録画可能」な番組は、CPRMという著作権保護技術に対応した録画機器とディスクで録画できます。
- ● コピー制御信号は、デジタル放送の不正なダビングを防止し、著作権を保護するためのものです。
- ● コピー制御信号の入った番組は、他のデジタル録画機器(D-VHSやDVDレコーダーなど)にはダビングできません。

コピー制御のしくみに関する一般的な内容については、下記ホームページをご覧ください
社団法人BSデジタル放送推進協会http://www.bpa.or.jp/
社団法人地上デジタル放送推進協会http://www.d - pa.org/

録画の制限について

デジタル放送をディスクに録画・ダビングするときは、使用するディスクにお気を付けください。

「1回だけ録画可能」の番組は
- **CPRM※対応のDVD-RAMやDVD-RW(VRモード)に録画できます。**
- **DVD-R、DVD-RW(ビデオモード)や2.8 GBのDVD-RAMには録画できません。**

※1回だけ録画が許可された番組を録画することができる著作権保護技術。
　ディスクのジャケットなどでご確認ください。

DVD-R
DVD-RW(ビデオモード)

(○: 録画できる、×: 録画できない)

録画先 / 放送の種類	DVD-RAM (CPRM対応)	DVD-RAM (CPRM非対応)	DVD-R	DVD-RW VRモード (CPRM対応)	DVD-RW VRモード (CPRM非対応)	DVD-RW ビデオモード (CPRM対応)	DVD-RW ビデオモード (CPRM非対応)	ビデオカセット
制限なしに録画可能	○	○	○	○	○	○	○	○
1回だけ録画可能	○	×	×	○	×	×	×	○
録画禁止	×	×	×	×	×	×	×	×

DVD側での予約録画時は、挿入されているディスクにお気を付けください。

ご注意
- 録画制限のある番組とない番組を1つの番組(タイトル)として続けて録画した場合は、録画制限のある番組(タイトル)になります。時刻設定のずれなどにより、録画した番組(タイトル)の一部に録画制限のある番組が入った場合も同様です。編集を行っても、録画制限の情報は残ります。
- 本機で録画した「1回だけ録画可能」の番組を他の機器で再生する場合、CPRM方式に対応していない機器では再生できません。

■ 本機で「1回だけ録画可能」な番組をダビングするとき

ダビング先
ビデオカセット
○

(○: ダビングできる、×: ダビングできない)

ダビング先						
DVD-RAM (CPRM対応)	DVD-RAM (CPRM非対応)	DVD-R	DVD-RW VRモード (CPRM対応)	DVD-RW VRモード (CPRM非対応)	DVD-RW ビデオモード (CPRM対応)	DVD-RW ビデオモード (CPRM非対応)
○	×	×	○	×	×	×

ご注意
- 「1回だけ録画可能」の番組をビデオカセットにダビングする場合、正常にダビングできないことがあります。

ディスクについて

本機で使えるディスク

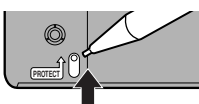
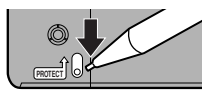
ディスク	ロゴマーク	本書でのマーク※1	本機でできること（○：できる、×：できない） 録画	再生	番組の消去やタイトルの入力	プレイリストの作成	音声切り換え
DVD-RAM •4.7GB／9.4GB (12 cm) •2.8GB (8 cm)	DVD RAM RAM4.7	RAM	○※3	○	○	○	○
DVD-R •4.7GB (12 cm for General Ver. 2.0) •1.4GB (8 cm for General Ver. 2.0)	DVD R R4.7	ファイナライズ前には DVD-R	○※3	○	○※4	×	×
		ファイナライズ後には DVD-V	×	○	×	×	×
DVD-RW※1 •Ver. 1.1 •Ver. 1.1 CPRM対応	DVD RW	ビデオモード RW VIDEO	○※3	○	○	×	×
		VRモード RW VR	○※3	○	○	○	○
DVDビデオ	DVD VIDEO	DVD-V	×	○※5	×	×	○
音楽用CD※2	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	CD-DAフォーマット※6 CD	×	○	×	×	×
CD-R/CD-RW※7	COMPACT disc Recordable / COMPACT disc ReWritable	MP3フォーマット※6 MP3 JPEGフォーマット JPEG	×	○	×	×	×

ディスクレーベル面に上記ロゴマークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用された場合には再生の保証は致しかねます。また再生できた場合であっても、画質・音質の保証は致しかねます。

※1　1枚のDVD-RWディスクにビデオモードとVRモードを混合させることはできません。
※2　CD規格に準拠していない「コピーコントロールCD」などのディスクについては、再生の状態を保証できません。特殊ディスク再生時のみ支障をきたす場合は、ディスクの発売元にお問合せください。
　　CD規格外ディスクを再生した場合、色々な不具合が発生することがあります。
※3　本機との相性が確認されている日立マクセル製のディスクを使うことをおすすめします。それ以外は、十分に性能が発揮できない場合があります。
※4　消去しても残量は増えません。
※5　ソフト制作者の意図により、本書の記載どおりに動作しないディスクがあります。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。
※6　CD-DAまたは、MP3のフォーマットで記録され、録音終了時にファイナライズされた音楽用CD-RとCD-RWも再生できます。ただし、記録状態によって再生できない場合があります。
※7　CD-R/CD-RWディスクの再生は、音楽CD・MP3・JPEG形式に準拠して記録したディスクに限ります。

DVD-RAMについて

- **本機で録画したDVD-RAMは、互換性のないDVDプレーヤー(当社製も含む)では再生できません。**
- 本機はカートリッジ付きとなしのどちらにも対応しています。大切な録画時にはカートリッジ付きを使い、誤消去防止のため録画後にプロテクトを設定することをおすすめします。

設定

解除

- 録画される映像のアスペクト比は番組に合わせて「16：9」または「4：3」になります。

DVD-Rについて

- すでに録画や編集をした部分には上書きできません。
- 録画される映像のアスペクト比は録画する番組に関わりなく「4：3」になります。
- 記録状態によって再生できない場合があります。
- DVD-Rをファイナライズすると「DVDビデオ」として再生できます。本機で録画したDVD-Rを他の再生機器で再生するためにはファイナライズが必要です。

DVD-RWについて

- ビデオモードとVRモードの2種類の記録フォーマットがあります。
- 新品のDVD-RWディスクを入れると、ビデオモードで初期化されます。
- ビデオモードはファイナライズすると他のDVD-RW対応再生機器で再生できます。ファイナライズを解除すると、再び録画できます。
- VRモードは、プレイリストの作成、編集、削除ができます。

DVDビデオについて

発売地域ごとに、DVDビデオのソフトと再生可能機器に割り当てられた番号で、リージョン番号というものがあります。（本機のリージョン番号は「2」です。）

本機は、

「2」、「ALL」、「2」を含むもの

例）1 2 4

が表示されたDVDビデオを再生できます。

MP3について

- 使用できるフォーマット:
  ISO9660 level 1とlevel 2（Joliet方式）
  MPEG1オーディオレイヤー3
  ビットレート：32kbps〜320kbps
  サンプリング周波数：48kHz
- 再生可能な最大グループ数：99グループ
- 再生可能な最大トラック数：999トラック
- MP3は、デジタル接続したとき、デジタル機器での録音が禁止されています。

対応していないディスク

- 2.6GB/5.2GB DVD-RAM(12 cm)
- 3.95GB/4.7GB DVD-R for Authoring
- ビデオレコーディング規格に準拠して記録されていないDVD-RAM
- 本機以外の機器で記録し、ファイナライズされていないDVD-R
- PAL方式で記録されたディスク
- リージョン番号**「2」「ALL」以外の** DVDビデオ
- DVD-ROM
- DVD-Audio
- DVD+RW
- DVD+R
- CD-ROM
- CDV ● CD-G
- Photo-CD
- CVD ● SVCD
- SACD
- MV-Disc
- PD
- VCD　など

万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。（下記の様な操作を行うと不具合を生じる可能性があります。）

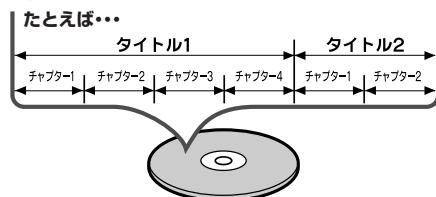
- 本機で録画・録音・編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで動作させる
- 上記の動作を行ったディスクを再び本機で動作させる
- **他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機で動作させる**

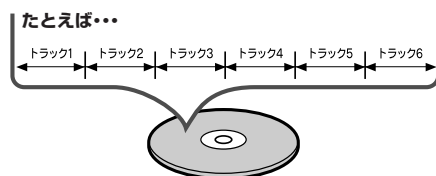
ディスクの構成例

DVD　DVD RAM RAM4.7　DVD R R4.7　DVD VIDEO　DVD VIDEO　DVD RW

■ DVDビデオディスクは、「タイトル」と「チャプター」に区切り構成されています。

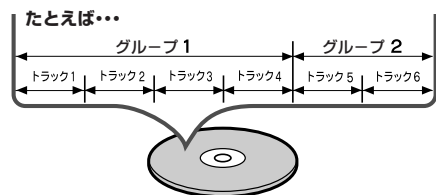
- タイトルとは、例えば複数の映画が入っているDVDビデオディスクで各映画ごとをさします。
- チャプターとは、「タイトル」をさらに細かく分けたものです。

音楽用CD　COMPACT disc DIGITAL AUDIO

■ 音楽用CDは、「トラック」に区切り構成されています。

- トラック（ファイル）とは、例えば複数の音楽が入っているCDで各曲ごとをさします。

CD-R/RW（MP3ファイル形式）

■ MP3のデータは「グループ（フォルダ）」と「トラック（ファイル）」に区切り構成されています。MP3についての詳細は、57ページをご覧ください。

- トラック（ファイル）とは、例えば複数の音楽が入っているCDで各曲ごとをさします。
- グループ（フォルダ）とは、いくつかの「トラック（ファイル）」をまとめたものをさします。

はじめに

ディスクについて(つづき)

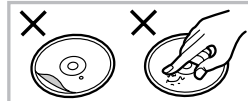
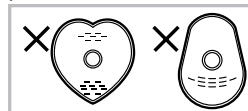
使用上のお願い

ビデオ一体型DVDレコーダーは精密機器ですので、再生・録画中は振動や衝撃を与えないでください。(再生・録画が中断したり、ノイズが記録される場合があります。)

■ 持ちかた

■ 取扱上のお願い

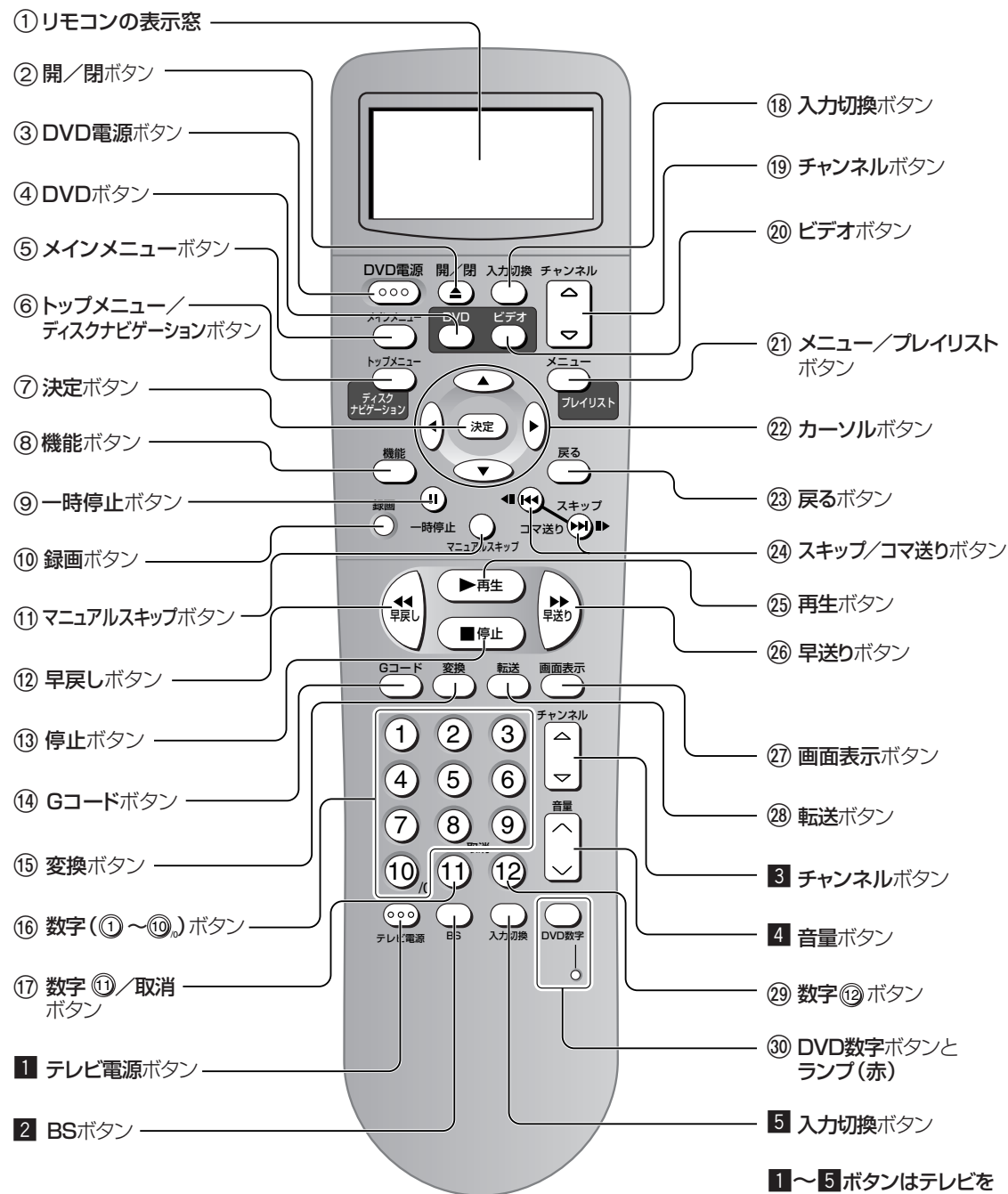
ディスクそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない。
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない。
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。
- 紙やシール、ラベルを貼らない。
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスクは使わない。

- ラベル面をプリンターで印刷できるタイプのディスクを使う場合は、日立マクセル製のものをお使いください。(日立マクセル製以外のディスクを使うと、機器の故障の原因になることがあります。)
- ハート型など、特殊形状のディスクはご使用にならないでください。(機器の故障の原因となります。)

- そりの大きなディスク、割れたりひびの入っているディスクはご使用にならないでください。

ディスク表示について

DVDビデオソフトに記載されている表示をご確認のうえお楽しみください。

表示		機能説明
● リージョン番号(再生可能地域番号)を表しています。 2 ALL		● 本機は、「リージョン番号」が「ALL」または「2」の含まれるDVDビデオディスクの再生が可能です。
● DVDビデオディスクに記録されている画面サイズを表しています。		● 本機を接続するテレビの種類(ワイドテレビや4:3のテレビ)に応じた画面サイズが選べます。
	4:3	● 4:3の画面サイズで記録されています。
	16:9 LB	● ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビでは上下に黒いバーつき(レターボックス)サイズ画像を楽しめるように記録されています。
	16:9 PS	● ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビでは左右をカットした4:3の画像を楽しめるように記録されています
● 字幕の種類を表しています。 例: 2　1:日本語 字幕 2:英語 字幕		● リモコンの機能ボタンを押して、ディスクメニュー画面でお好みの字幕が選べます。 切り換えられる言語はディスクによって異なります。
● DVDビデオディスクに記録されているアングル数(前方からの撮影画像や後方からの撮影画像)を表しています。 例: 2		● リモコンの機能ボタンまたは、ディスクメニュー画面でお好みのアングルが選べます。
● 音声トラック数や音声記録方式を表しています。 例: 5 音 声1:オリジナル<英語>(5.1chサラウンド) 音 声2:日本語(ドルビーサラウンド) 音 声3:ドルビーデジタル(ステレオ) 音 声4:リニアPCM音声 音 声5:日本語(5.1chサラウンド/DTS)		● DVDビデオディスクに記録されている音声をリモコンの音声ボタンで切り換えることができます。 ● ディスクによっては音声ボタンで音声が切り換わらない場合があります。

各部のなまえ

■ リモコン

■ DVD数字ボタンについて

- DVD数字ボタンを押して右下のランプ（赤）が点灯している間は、数字ボタン ① ～ ⑫ を押すと本機の操作ができます。
- DVD数字ボタンを押して右下のランプ（赤）を消灯させたときや、点灯していないときは、数字ボタン ① ～ ⑫ を押すとテレビの操作ができます。

各部のなまえ（つづき）

■ 数字ボタンの入力方法

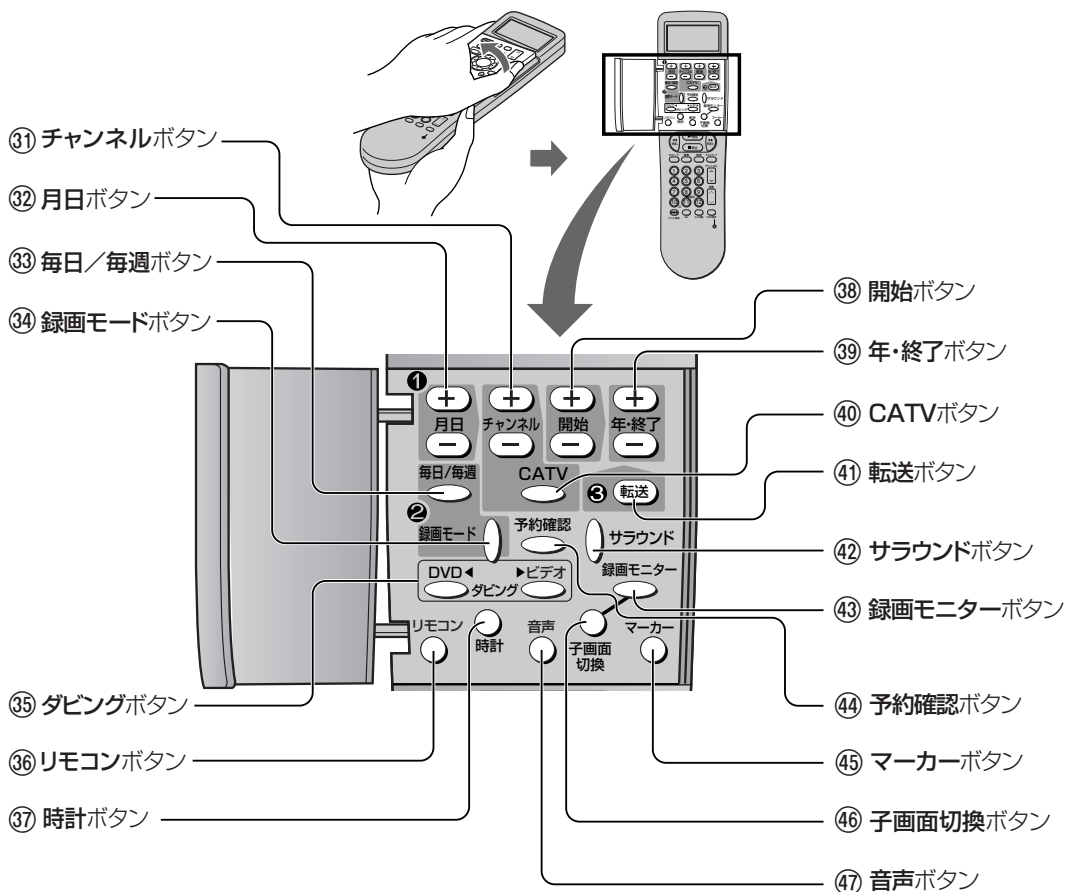
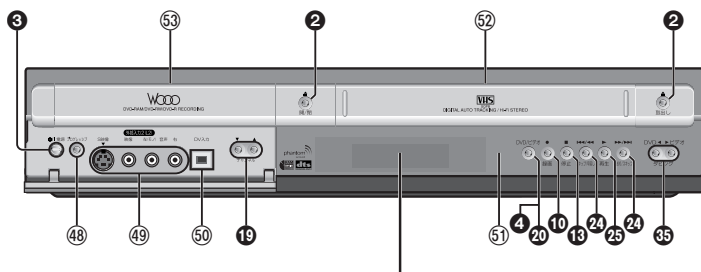
DVD数字ボタンを押すと、リモコンの右下に赤いランプが点灯します。このときは、数字ボタンで直接選ぶことができます。

「15」：①→⑤　　「5」：⑩/0→⑤

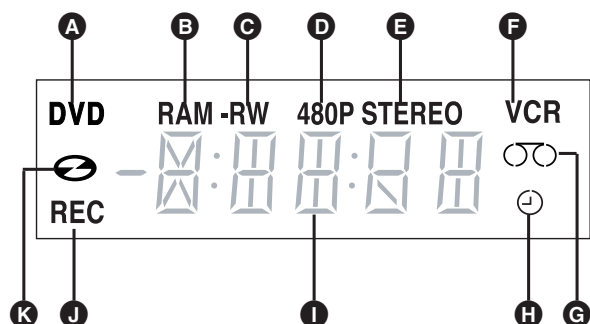
お知らせ

DVD数字ボタンを押したあと何も操作しないと、約1分後に赤ランプは消灯します。
（ランプが赤く点灯している間は続けて数字ボタンの操作ができます。）

扉を開けたところ

㉛ チャンネルボタン
㉜ 月日ボタン
㉝ 毎日／毎週ボタン
㉞ 録画モードボタン
㉟ ダビングボタン
㊱ リモコンボタン
㊲ 時計ボタン
㊳ 開始ボタン
㊴ 年・終了ボタン
㊵ CATVボタン
㊶ 転送ボタン
㊷ サラウンドボタン
㊸ 録画モニターボタン
㊹ 予約確認ボタン
㊺ マーカーボタン
㊻ 子画面切換ボタン
㊼ 音声ボタン

■ 本体前面

❷などのボタンはリモコンの②などと同じように働きます。

- ㊽ プログレッシブボタン
- ㊾ 外部入力2端子
- ㊿ DV入力端子
- 51 リモコン受信部
- 52 カセット挿入口
- 53 ディスクトレイ

■ 表示窓の表示内容

Ⓐ DVD表示
DVDが選択されているときに点灯します。

Ⓑ DVD-RAM表示
DVD-RAMが動作中に点灯します。

Ⓒ DVD-RW表示
DVD-RまたはDVD-RWが動作中に点灯します。

Ⓓ プログレッシブスキャン表示
プログレッシブスキャンモードになっているときに点灯します。

Ⓔ STEREO番組表示
ステレオ番組を見ているときに点灯します。

Ⓕ VCR表示
ビデオが選択されているときに点灯します。

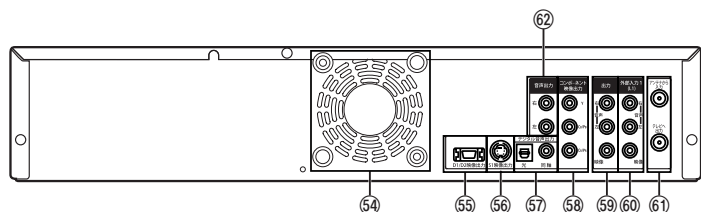
Ⓖ ビデオテープ表示
ビデオテープが本体に入っているときに点灯します。

Ⓗ タイマーセット表示
予約待機中、または予約録画中に点灯します。

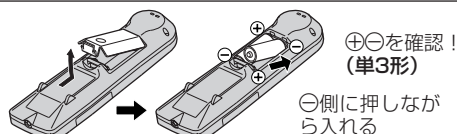
Ⓘ 再生時間表示
現在の時刻、ビデオテープのカウンター（再生、録画時間の表示）、ディスクの経過時間が表示されます。

Ⓙ 録画表示
録画中に点灯します。

Ⓚ ディスク表示
DVDまたはCDがトレイに入っているときに点灯します。

■ 本体後面

- 54 冷却用ファン
- 55 D1/D2映像端子
- 56 S1映像出力端子
- 57 デジタル音声出力端子
- 58 コンポーネント映像出力端子
- 59 映像音声出力1端子
- 60 外部入力1端子
- 61 VHF/UHF入出力端子
- 62 音声出力2端子

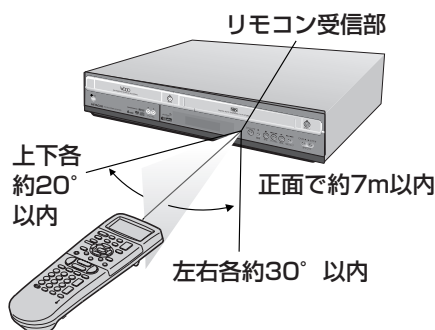
付属品を確認する

リモコンを準備する

■ **乾電池交換のめやす**
次の症状が出たら、新しい乾電池に交換してください。
- リモコン操作後、表示窓に マークが出る
- リモコンの到達距離が短くなったり、リモコンで本機を操作できない
- 表示窓の時計表示が“ ーー：ーー ”になった
- 表示が薄くなったり、異常な表示が出る
- 時計が動かない
- 表示がすべて消えた

■ **マークについて**
乾電池の特質上、一度点灯してもまた消灯する場合があります。

■ **乾電池を交換するとき**
古い乾電池を取り外し、電源ボタンを10秒間押してから、新しい乾電池を入れてください。その後、リモコンの時計を合わせ直してください。

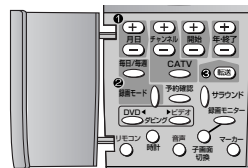
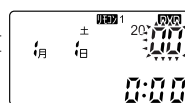
⚠注意　乾電池の使用上のご注意
- 本機で指定されていない乾電池は使用しないでください。また、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 乾電池をリモコン内に挿入する場合は、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、リモコンの表示どおり正しく入れてください。まちがえますと乾電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

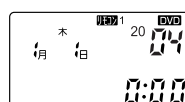
リモコンの使用範囲

ご注意
- 受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- 受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てないでください。

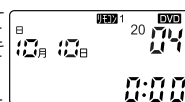
お知らせ
- 本体をラックなどに入れて使用するときは、ラックのガラス扉の厚さや色などによって、リモコンの使用範囲が短くなることがあります。

リモコンの時計を合わせる

はじめにリモコンの時計を合わせたあと、本体の時計（30ページ）を合わせてください。

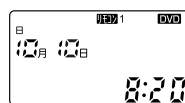
たとえば…西暦2004年10月10日午前8時20分に合わせるとき

1 リモコンの扉を開ける
- 年「00」が点滅します。
- リモコンの時計を合わせ直す場合は、時計ボタンを2秒以上押してください。

2 年を西暦で合わせる

- 西暦の下2けたを合わせてください。
- 2004年は04に合わせてください。

3 月日を合わせる

- ボタンを長く押していると月が設定できます。
ボタンを短く押すと日が設定できます。
- 曜日は自動的に設定されます。

4 時刻を合わせる

開始
- ボタンを長く押していると30分単位で設定できます。
ボタンを短く押すと1分単位で設定できます。
- 時刻は24時間表示です。昼の12時は「12：00」、夜の12時は「0：00」となります。

5 時計ボタンを押す

時計
- 時計ボタンを押すと、リモコンの時計がスタートします。
- 年の表示は消えます。

■ **リモコンの時計を修正するには**
電池を換えたときや、一度合わせた時計を修正したいとき、次のようにリモコンの時計を合わせ直してください。
1.時計ボタンを2秒以上押して、西暦の下2けたを点滅させる。
2.手順❷～❹を参考にして、日付または時刻を修正する。
3.時計ボタンを押す。

お知らせ
- 操作を約1分以上中断すると、操作途中の表示内容で時計が設定されてしまいます。このときは、時計ボタンを2秒以上押して始めからやり直してください。

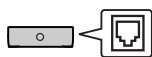
他の機器と接続する

正しく接続するには

- 接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 接続する機器の説明書もご参照ください。

接続する

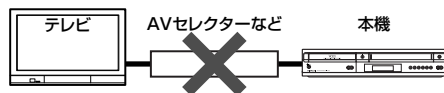
「テレビと接続する」
（25、26ページ）

「アンプの光デジタル入力に接続する」
（28、29ページ）

「アンプの音声入力に接続する」
（28ページ）

表示窓の時刻を確認する

本体の時刻が合っていることを確認してください。合っていないときは「時計を合わせる」（30ページ）で時刻を合わせてください。

ご注意

- 本機の映像出力は、直接テレビに接続してください。
  AVセレクターなどを経由させて接続すると、著作権保護の影響により、DVD再生時に映像が乱れることがあります。

■ 長期間使用しないときには

節電のため、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。電源を切った状態でも、電力を消費しています。

待機時の消費電力

電源「切」時　　約5.1 W※

はじめに

他の機器と接続する(つづき)

お願い
- 他の機器と組み合わせてご使用になるときには、それぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
- 接続するときは、各機器の電源を切ってから行ってください。

接続の手順

1 接続
- アンテナ線をつなぐ（下記）
- 本機とテレビをつなぐ（25、26ページ）

2 リモコンの準備
- 各部のなまえ（17ページ）

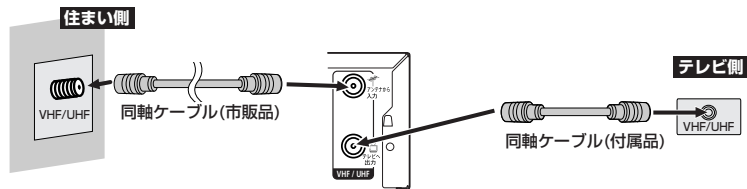
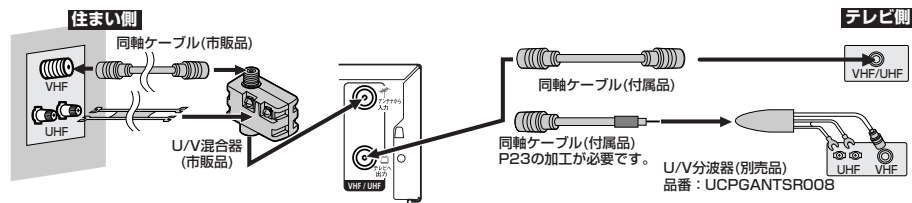
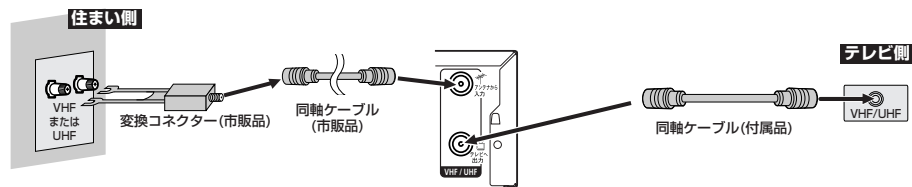
3 時刻設定
- 電源を入れる
- 日付けと時刻を合わせる（30ページ）

4 受信チャンネル設定
- オートチャンネル設定（32ページ）
- 地域コードの設定（33～39ページ）
- 不要チャンネルのスキップと新しいチャンネルの追加、表示チャンネルの変更（40ページ）

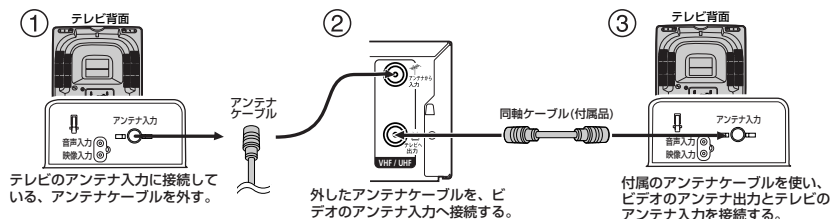
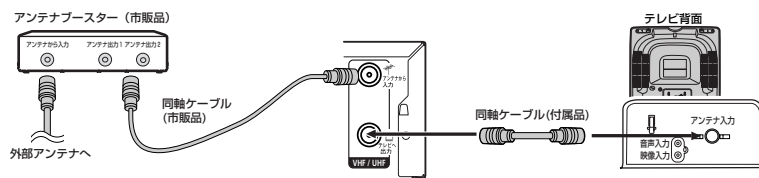
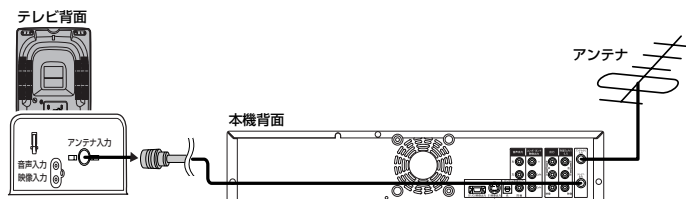
アンテナ線をつなぐ

接続に使う部品（必要に応じて付属品または市販品をご準備ください）

1. 現在お使いのテレビアンテナ線を本機の「アンテナから入力」へ接続してください。
2. 本機の「テレビへ出力」からテレビのアンテナ線へ接続してください。

住まい側にVHF/UHF 混合アンテナ線がついている場合

住まい側にVHF とUHF アンテナ線の両方がついている場合

住まい側にVHF またはUHF アンテナ線がついている場合

ご注意

アンテナ接続について…
- アンテナ線の接続をしないと、テレビ放送の録画はできません。
- お住まいの地域によって、アンテナ線の種類やテレビとの接続方法は異なります。
- アンテナ線の種類により、アンテナプラグ(市販品)やU/V混合器(市販品)が必要です。
- 電波が弱い地域の場合、「アンテナブースター（市販品）」をご使用いただくことにより、電波の利得を全体に増幅させることはできますが、ノイズも同じく増幅されるために、テレビ画像にノイズが残る場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

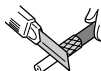
現在お使いのテレビに本機を接続する場合

現在お使いのテレビに本機を接続する場合（電波が弱い場合の接続方法）

お使いのテレビに本機を接続する

同軸ケーブルの加工のしかた

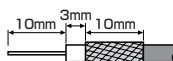
1 黒いビニールだけを切り取る

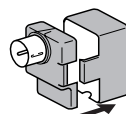
- 金属の網線に傷を付けないように注意してください。
（刃物の取り扱いにご注意ください。）

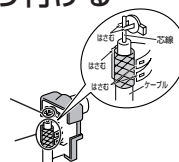
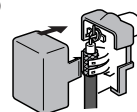
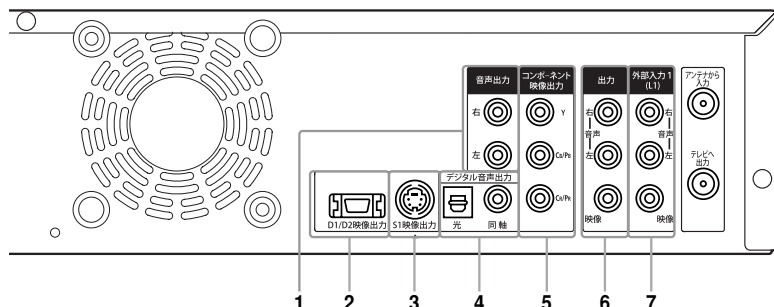
2 金属の網線を折り返す

3 白いビニールだけを切り取る

- 芯線に傷を付けないように注意してください。

4 芯線を出す

- 上図の寸法は加工の目安です。

同軸ケーブルとアンテナプラグ（市販品）のつなぎかた

1 アンテナプラグのつめをひらきながらはずす

2 同軸ケーブルを取り付ける

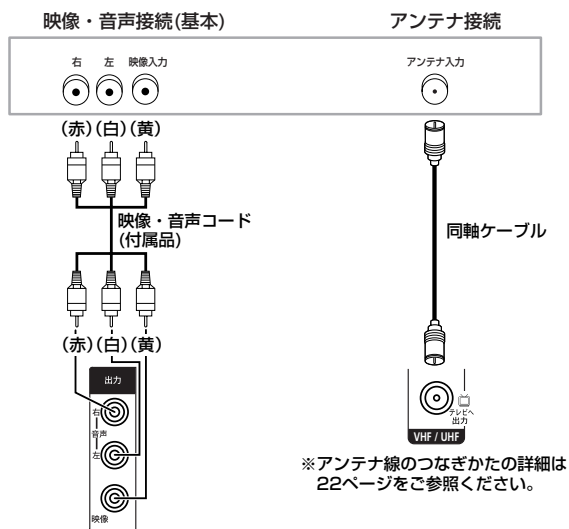
- 芯線をはさみ、他に接触しないように巻きつける。
- ペンチで金具をしめてケーブルを固定する。

3 カバーを取り付ける

本機背面の端子について

1. 音声出力端子
   付属または市販の音声コード(白、赤)を使って、AV対応テレビまたはワイドテレビの外部入力端子(音声)と接続します。または、オーディオ機器などのアナログ音声入力端子と接続します。
2. D1/D2映像出力端子
   市販のD端子映像ケーブルを使って、D端子のあるテレビと接続します。コンポーネント映像入力端子(D端子)については26ページをご覧ください。
3. S1映像出力端子
   市販のS映像コードを使って、S映像入力端子のあるテレビと接続します。映像出力端子よりも鮮明な映像を楽しむことができます。
4. デジタル音声出力端子
   市販の光デジタルケーブルまたは75Ω同軸コードを使って、光デジタル音声入力端子付きアンプと接続します。ドルビーデジタルやDTS対応のアンプまたはデコーダーをお使いになる場合もここに接続します。

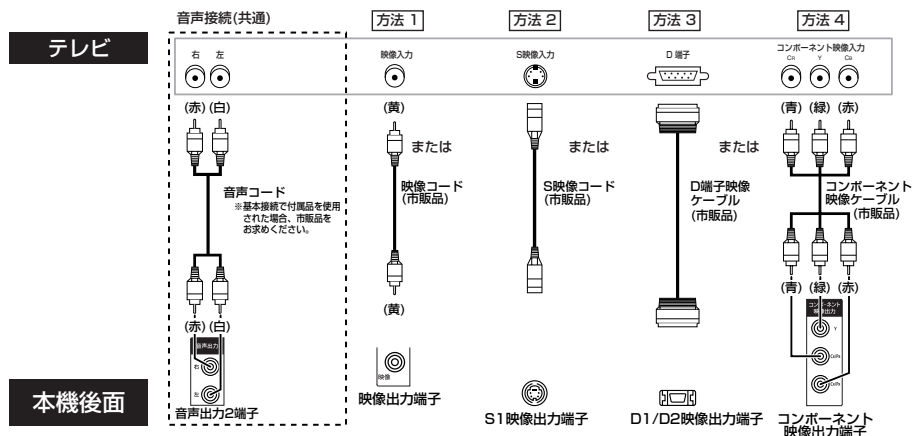
ご注意

以下の端子からはVHSビデオの映像・音声も出力されますが、DVD録画中にはDVDが録画している映像・音声が出力されます。
- 1. 音声出力端子
- 2. D1/D2映像出力端子
- 3. S1映像出力端子
- 5. コンポーネント映像出力端子

5. コンポーネント映像出力端子
   市販のコンポーネント映像ケーブルを使って、コンポーネント映像入力端子(CR、CB、Y)のあるテレビと接続します。S映像出力端子よりも鮮明な映像を楽しむことができます。
6. 映像・音声出力端子
   付属または市販の映像・音声コード(黄、白、赤)を使って、テレビの外部入力端子と接続します。
7. 映像・音声入力端子
   ダビングを行う際に市販の映像・音声コード(黄、白、赤)を使って、他のビデオデッキまたはビデオカメラの外部出力端子と接続します。

テレビとの接続(基本)

※アンテナ線のつなぎかたの詳細は
22ページをご参照ください。

他の機器と接続する(つづき)

テレビとの接続(より高画質で楽しむ)

基本接続を同時に行う場合、テレビ側は基本接続とは別の入力端子をご使用ください。

●**方法1**： 本機＋外部入力端子付きのテレビ

●**方法2**： 本機＋S映像入力端子付きのテレビ

※黄色の映像コードで接続する代わりに市販のS映像コードを使用することで、さらに鮮明な映像を楽しむことができます。

※本機は自動的にワイドテレビの画面設定を切り換えるS1規格に対応しています。

●**方法3**：本機＋D端子付きのテレビ

※テレビのコンポーネント（色差）入力端子がY、CB/PB、CR/PRのピンジャックタイプのときは、市販品のコンポーネントビデオケーブル（D - ピンプラグx3）をご使用ください。

●**方法4**：本機＋コンポーネント映像入力端子付きのテレビ

お知らせ

■コンポーネント映像入力端子(D端子)とは？

●コンポーネント映像入力端子(D端子)を備えたテレビやモニターに接続することで、さらに高品質の画像を楽しむことができます。
D1/D2映像の信号に対応した入力端子を持つテレビにつなぐときは、D端子映像ケーブル(市販品)を使って、D映像入力端子につなぎます。ケーブル1本で、簡単にコンポーネント映像の接続ができ、より高画質な映像を楽しめます。
コンポーネント映像入力端子の名称はテレビメーカーごとに異なります。
詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。
CD再生などで背景画面を表示していると、テレビに背景画面の残像が残ることがあります。

■プログレッシブスキャンの設定（工場出荷時は「インターレース」）

●接続するテレビのスキャン方式に合わせて設定してください。

●テレビがプログレッシブスキャン方式（525p/480p）に対応している場合、以下の手順でプログレッシブスキャンを有効にしてください。
① テレビをプログレッシブモードに設定する。
② コンポーネント映像入力端子（D端子）を使って本機と接続する。
③ 本機正面のフタの中にあるプログレッシブボタンを押して、プログレッシブスキャン方式（525p/480p）に切り換える。

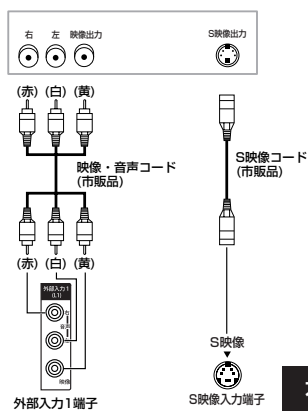
「プログレッシブに切替えます。よろしいですか？」と表示されるので、リモコンで「はい」を選択してください。

●プログレッシブスキャン方式に対応していないテレビをお使いの場合は、本機正面にあるプログレッシブボタンを押して、480Pという表示を消してください。

●テレビの映像入力端子がBNCタイプの場合は、市販のアダプターを使用してください。

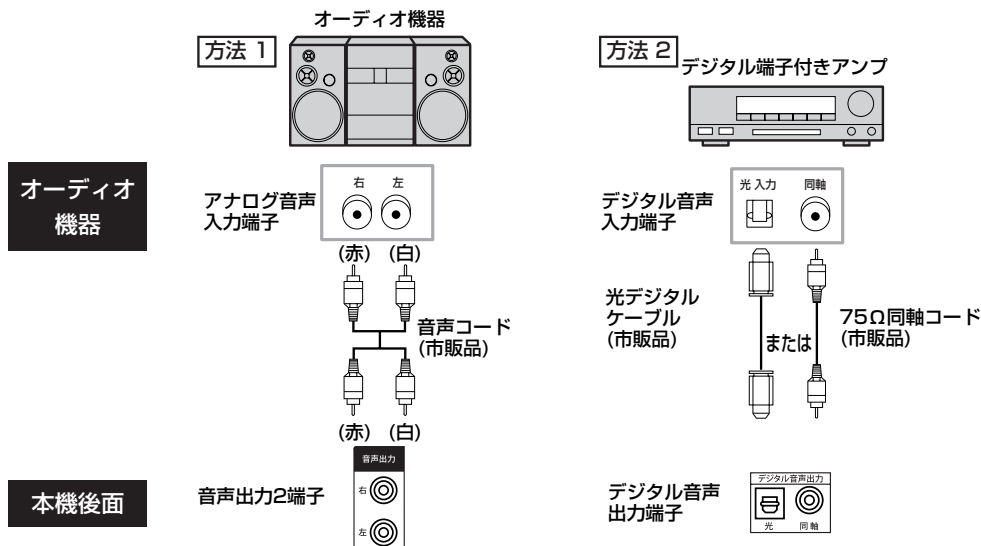
■プログレッシブスキャン方式とは

●プログレッシブスキャン方式では、従来方式のインターレーススキャン方式に対して、よりちらつきの少ない高密度の画像をお楽しみいただけます。

BS/CS機器との接続

ご注意

● S映像入力をご使用の際は、音声コードは本機前面の外部入力2端子を使用してください。

他の機器と接続する(つづき)

オーディオ機器との接続

- **方法1**：本機＋アナログ音声入力端子付きのオーディオ機器
- **方法2**：本機＋デジタル音声入力端子付きのアンプ

ご注意

- 方法2でドルビーデジタルおよびDTSのサラウンドデコード機能に対応していないアンプをご使用の場合は、音声設定の[デジタル出力]を[PCM]に、[DTS]を[オフ]にセットしてください。(工場出荷時はデジタル出力は[PCM]、DTSは[オフ]) 正しくない設定でDVDディスクを再生すると、音が歪みスピーカーが壊れることがあります。
- ドルビーデジタル方式で記録されたディスクの音声を、そのままMDデッキやDATデッキでデジタル録音することはできません。

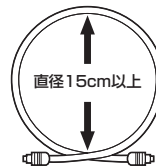
お知らせ

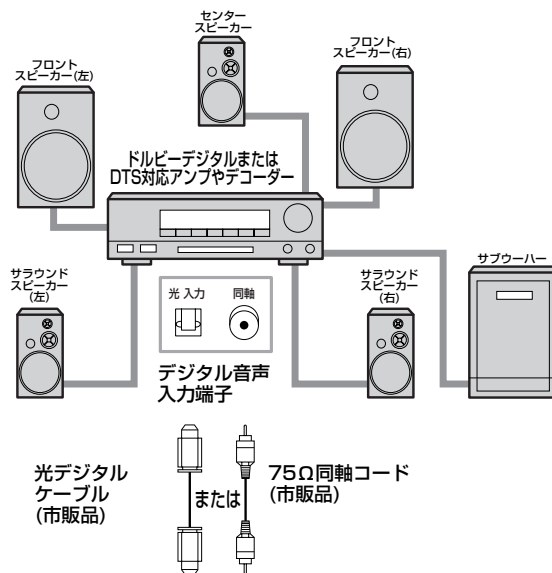
光デジタル音声出力端子について

- 光デジタル音声出力端子は、電気信号を光信号に変換してアンプへと送ります。このような光信号による通信は、外部の電気的影響を受けにくく、また他の外部装置に悪影響を及ぼすおそれも少なくなります。

ご注意

光デジタルケーブルについて

- 光デジタルケーブルは、折り曲げると損傷することがあります。保管する際には、直径が15cm以上になるように巻いてください。
  ケーブルを接続するときには、しっかり奥まで差し込んでください。
  長さは3m以下のものを使用してください。
  プラグにほこりがある場合には、柔らかい布で拭いてから接続してください。
- 光デジタルケーブルをご使用の際は、本機の光コネクターキャップを外してください。外したキャップは、小さなお子様が飲み込まないようご注意ください。

ドルビーデジタルまたはDTS対応のアンプやデコーダーとの接続

ドルビーデジタルサラウンド、または DTSデジタルサラウンドフォーマットのDVDディスクを再生するときには、ドルビーデジタルやDTS対応のアンプまたはデコーダーに本機を接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンド音声をお楽しみいただけます。このオーディオ接続には、75Ω同軸コード（市販品）、または光デジタルケーブル（市販品）をご利用ください。

本機後面

デジタル音声出力端子

お願い

- ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに接続する場合には、音声設定の[デジタル出力]を[ビットストリーム]にしてください。
- DTS対応のアンプやデコーダーに接続する場合には、音声設定の[DTS]を[オン]にしてください。
- ドルビーデジタルおよびDTS対応アンプやデコーダーに接続しない場合には、音声設定の[デジタル出力]を[PCM]に、[DTS]を[オフ]にしてください。(工場出荷時はデジタル出力は[PCM]、DTSは[オフ])
  正しくない設定でDVDディスクを再生すると音が歪みスピーカーが壊れることがあります。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。「ドルビー」「Dolby」およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DTS とDTS Digital Out は米国Digital Theater Systems.Inc.の登録商標です。

時計を合わせる

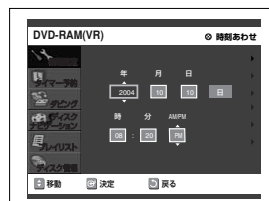
録画予約をするには、本体の時計を合わせてください。

1 メインメニューボタンを押して▲▼ボタンで「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

2 ▲▼ボタンで「時刻設定」を選び、決定ボタンを押す

- 「時刻設定」メニュー画面が表示されます。

3 ▲▼ボタンで「時刻あわせ」を選び、決定ボタンを押す

4 「年」「月」「日」「時」「分」「AM/PM」を選び、日付や時刻を合わせる

- ▲▼ボタンで設定する数字を選びます。
- ◀▶ボタンで設定する項目を移動します。

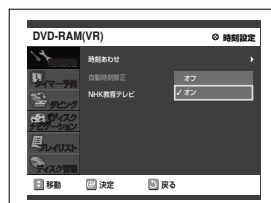
5 時報などに合わせて決定ボタンを押す

- メインメニューボタンを押して設定画面を消すと、本体の表示窓に時計表示が出て、時計が動き始めます。
- 本機の時刻表示は12時間表示になっています。

自動時刻修正の設定

本機は、NHK教育テレビの時報（午後0時（正午）、午後7時）を利用し自動的に時計を修正します。2分以内の誤差を自動修正しますが、2分以上誤差がある場合は、下記の方法で正しい時刻に合わせてください。

30ページの1〜3の操作を実行してください。

4 「時刻設定」画面で「自動時刻修正」を選び、決定ボタンを押す

- オン：自動で時刻を修正します。
- オフ：自動時刻修正が働きません。

■NHK教育テレビのチャンネルを変更するには

1. 「時刻設定」画面で「NHK教育テレビ」を選び、決定ボタンを押す
2. ▲▼ボタンで変更したいチャンネルを選び、決定ボタンを押す

お知らせ

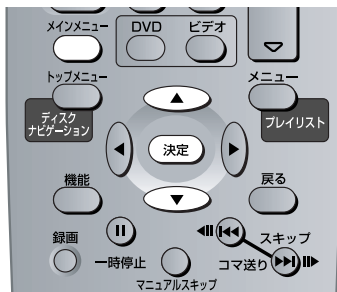
- 以下の場合には自動時刻修正が働きません。
  ① 時報が放送される時刻に本機の電源が入っている
  ② 時報のバックに音楽が流れている
  ③「ポッポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき

チャンネルを設定する

本機にチャンネルを設定する
お買い上げの時には、チャンネルは地域コード13(東京)に設定されています。

- テレビの電源を入れ、本機を接続した入力(「ビデオ1」など)に切り換える。
- [DVD電源]を押して、電源を「入」にする。

まとめて設定する(オートチャンネル設定)
お住まいになる地域で受信可能なチャンネルを本機が設定します。

1局ずつ設定する(マニュアルチャンネル設定)
設定したチャンネルを変更・削除したり、新しく設定したりできます。「自動チャンネル設定」がうまく働かないときにも使います。

お知らせ
- オートチャンネル設定後、チャンネルボタンを押してテレビに表示されるチャンネル表示と「地域コード・放送局一覧表」の放送局が合っているか確認してください。(33ページ)

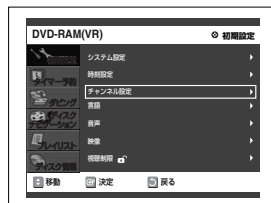
■ **放送のないチャンネルが設定されたとき**
不要なチャンネルを飛ばしてください。(40ページ)

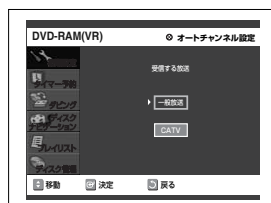
■ **放送があるのに飛ばされるチャンネル、または追加したいチャンネルがあるとき**
飛ばされているチャンネルを追加してください。(40ページ)

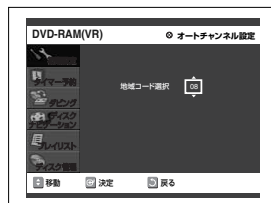
■ **テレビに表示されているチャンネル番号と映っている放送局のチャンネルが合わないとき**
Gコード予約では、テレビに表示されるチャンネルに設定を変更してください。(40ページ)

自動でチャンネルを設定する

1 メインメニューボタンを押して▲▼ボタンで「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

2 ▲▼ボタンで「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで「オートチャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

4 ▲▼ボタンで「受信する放送」を選び、決定ボタンを押す

- 「一般放送」または「CATV」を選択してください。
- 「CATV」を選ぶと、オートチャンネル設定が始まり、受信可能なチャンネルを探していきます。

5 ▲▼ボタンでお住まいの地域に合わせて地域コードを選び、決定ボタンを押す

- オートチャンネル設定が始まり、1チャンネルから順次、受信可能なチャンネルを探していきます。

地域コード・放送局一覧表

全国の主な地域の地域コードと、その地域コードでGコード予約できる放送局の一覧表です。
「チャンネル設定」の「地域コード」で設定すると、この表にあるガイドチャンネルが本機に設定されます。

表の見かた

都道府県	地域名	地域コード	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
北海道	札幌	01	80→03（NHK総合） 90→12（NHK教育） 01→01（北海道放送） 05→05（札幌テレビ） 35→35（北海道テレビ） 27→27（北海道文化放送） 17→17（テレビ北海道）
	旭川	48	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 01→11（北海道放送） 05→07（札幌テレビ） 35→39（北海道テレビ） 27→37（北海道文化放送） 17→33（テレビ北海道）
	北見	49	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 01→53（北海道放送） 05→07（札幌テレビ） 35→61（北海道テレビ） 27→59（北海道文化放送）
	帯広	50	80→04（NHK総合） 90→12（NHK教育） 01→06（北海道放送） 05→10（札幌テレビ） 35→34（北海道テレビ） 27→32（北海道文化放送）
	釧路	51	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 01→11（北海道放送） 05→07（札幌テレビ） 35→39（北海道テレビ） 27→41（北海道文化放送）
	函館	52	80→04（NHK総合） 90→10（NHK教育） 01→06（北海道放送） 05→12（札幌テレビ） 35→35（北海道テレビ） 27→27（北海道文化放送） 17→21（テレビ北海道）
	室蘭	66	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 01→11（北海道放送） 05→07（札幌テレビ） 35→39（北海道テレビ） 27→37（北海道文化放送） 17→29（テレビ北海道）
青森	青森	02	80→03（NHK総合） 90→05（NHK教育） 01→01（青森放送） 38→38（青森テレビ） 34→34（青森朝日放送） 27→27（北海道文化放送） 35→35（北海道テレビ） 05→12（札幌テレビ）
	八戸	53	80→09（NHK総合） 90→07（NHK教育） 01→11（青森放送） 38→33（青森テレビ） 34→31（青森朝日放送） 33→29（岩手めんこいテレビ） 06→02（岩手放送） 35→37（テレビ岩手）
岩手	盛岡	03	80→04（NHK総合） 90→08（NHK教育） 06→06（岩手放送） 35→35（テレビ岩手） 33→33（岩手めんこいテレビ） 01→01（東北放送） 34→34（宮城テレビ） 12→12（仙台放送） 32→32（東日本放送） 20→31（岩手朝日テレビ）
宮城	仙台	04	80→03（NHK総合） 90→05（NHK教育） 01→01（東北放送） 12→12（仙台放送） 34→34（宮城テレビ） 32→32（東日本放送） 06→06（岩手放送）
秋田	秋田	05	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 11→11（秋田放送） 37→37（秋田テレビ） 31→31（秋田朝日放送） 34→34（青森朝日放送）
	大館	54	80→04（NHK総合） 90→08（NHK教育） 11→06（秋田放送） 37→57（秋田テレビ） 31→59（秋田朝日放送） 38→38（青森テレビ） 01→01（東北放送）
山形	山形	06	80→08（NHK総合） 90→04（NHK教育） 10→10（山形放送） 38→38（山形テレビ） 36→36（テレビユー山形） 30→30（さくらんぼテレビ）
	鶴岡	55	80→03（NHK総合） 90→06（NHK教育） 10→01（山形放送） 38→39（山形テレビ） 36→22（テレビユー山形） 30→24（さくらんぼテレビ）

チャンネルを設定する（つづき）

都道府県	地域名	地域コード	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
福島	福島	07	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 11→11（福島テレビ） 33→33（福島中央テレビ） 35→35（福島放送） 31→31（テレビユー福島） 01→01（東北放送） 34→34（宮城テレビ） 12→12（仙台放送） 32→32（東日本放送）
	会津若松	56	80→01（NHK総合） 90→03（NHK教育） 11→06（福島テレビ） 33→37（福島中央テレビ） 35→41（福島放送） 31→47（テレビユー福島） 34→34（宮城テレビ） 12→12（仙台放送） 32→32（東日本放送）
	いわき	57	80→04（NHK総合） 90→10（NHK教育） 11→08（福島テレビ） 33→58（福島中央テレビ） 35→60（福島放送） 31→62（テレビユー福島） 34→34（宮城テレビ） 12→12（仙台放送） 32→32（東日本放送） 01→01（東北放送）
茨城	水戸	08	80→44（NHK総合） 90→46（NHK教育） 04→42（日本テレビ） 06→40（TBSテレビ） 08→38（フジテレビ） 10→36（テレビ朝日） 12→32（テレビ東京） 16→16（放送大学） 23→31（とちぎテレビ）
	日立	67	80→52（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→54（日本テレビ） 06→56（TBSテレビ） 08→58（フジテレビ） 10→60（テレビ朝日） 12→62（テレビ東京） 38→38（テレビ埼玉） 46→46（千葉テレビ） 16→16（放送大学）
栃木	宇都宮	09	80→29（NHK総合） 90→27（NHK教育） 04→25（日本テレビ） 06→23（TBSテレビ） 08→21（フジテレビ） 10→19（テレビ朝日） 12→17（テレビ東京） 48→48（群馬テレビ） 16→16（放送大学） 38→38（テレビ埼玉） 23→31（とちぎテレビ）

都道府県	地域名	地域コード	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
栃木	矢板	68	80→51（NHK総合） 90→49（NHK教育） 04→53（日本テレビ） 06→55（TBSテレビ） 08→57（フジテレビ） 10→59（テレビ朝日） 12→61（テレビ東京） 48→48（群馬テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学） 23→31（とちぎテレビ）
群馬	前橋	10	80→52（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→54（日本テレビ） 06→56（TBSテレビ） 08→58（フジテレビ） 10→60（テレビ朝日） 12→62（テレビ東京） 48→48（群馬テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→40（放送大学） 23→31（とちぎテレビ）
埼玉	さいたま	11	80→01（NHK総合） 90→03（NHK教育） 04→04（日本テレビ） 06→06（TBSテレビ） 08→08（フジテレビ） 10→10（テレビ朝日） 12→12（テレビ東京） 38→38（テレビ埼玉） 46→46（千葉テレビ） 48→48（群馬テレビ） 14→14（MXテレビ） 16→16（放送大学） 23→31（とちぎテレビ）
	児玉	69	80→33（NHK総合） 90→35（NHK教育） 04→25（日本テレビ） 06→23（TBSテレビ） 08→21（フジテレビ） 10→19（テレビ朝日） 12→17（テレビ東京） 38→28（テレビ埼玉） 46→46（千葉テレビ） 48→48（群馬テレビ） 16→16（放送大学）
千葉	千葉	12	80→01（NHK総合） 90→03（NHK教育） 04→04（日本テレビ） 06→06（TBSテレビ） 08→08（フジテレビ） 10→10（テレビ朝日） 12→12（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 42→42（TVKテレビ） 38→38（テレビ埼玉） 14→14（MXテレビ） 16→16（放送大学）

都道府県	地域名	地域コード	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
東京	東京	13	80→01（NHK総合） 90→03（NHK教育） 04→04（日本テレビ） 06→06（TBSテレビ） 08→08（フジテレビ） 10→10（テレビ朝日） 12→12（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 42→42（TVKテレビ） 38→38（テレビ埼玉） 14→14（MXテレビ） 16→16（放送大学）
	八王子	70	80→51（NHK総合） 90→49（NHK教育） 04→53（日本テレビ） 06→55（TBSテレビ） 08→57（フジテレビ） 10→59（テレビ朝日） 12→61（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 42→42（TVKテレビ） 38→38（テレビ埼玉） 14→47（MXテレビ） 16→16（放送大学）
	多摩	71	80→30（NHK総合） 90→32（NHK教育） 04→26（日本テレビ） 06→24（TBSテレビ） 08→22（フジテレビ） 10→20（テレビ朝日） 12→18（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 42→42（TVKテレビ） 38→38（テレビ埼玉） 14→28（MXテレビ） 16→16（放送大学）
神奈川	横浜	14	80→01（NHK総合） 90→03（NHK教育） 04→04（日本テレビ） 06→06（TBSテレビ） 08→08（フジテレビ） 10→10（テレビ朝日） 12→12（テレビ東京） 42→42（TVKテレビ） 46→46（千葉テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 14→14（MXテレビ） 16→16（放送大学）
	平塚	72	80→33（NHK総合） 90→29（NHK教育） 04→35（日本テレビ） 06→37（TBSテレビ） 08→39（フジテレビ） 10→41（テレビ朝日） 12→43（テレビ東京） 42→31（TVKテレビ） 16→16（放送大学）
	小田原	73	80→52（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→54（日本テレビ） 06→56（TBSテレビ） 08→58（フジテレビ） 10→60（テレビ朝日） 12→62（テレビ東京） 42→46（TVKテレビ） 16→16（放送大学）

都道府県	地域名	地域コード	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
新潟	新潟	15	80→08（NHK総合） 90→12（NHK教育） 05→05（新潟放送） 35→35（新潟総合テレビ） 29→29（テレビ新潟） 21→21（新潟テレビ21）
山梨	甲府	19	80→01（NHK総合） 90→03（NHK教育） 05→05（山梨放送） 37→37（テレビ山梨） 04→04（日本テレビ） 08→08（フジテレビ） 10→10（テレビ朝日） 12→12（テレビ東京） 06→06（TBSテレビ） 11→11（信越放送） 31→31（静岡第一テレビ） 35→35（テレビ静岡） 33→33（静岡朝日テレビ）
長野	長野	20	80→02（NHK総合） 90→09（NHK教育） 11→11（信越放送） 38→38（長野放送） 30→30（テレビ信州） 20→20（長野朝日放送） 05→05（中部日本放送） 01→01（東海テレビ） 35→35（中京テレビ）
	飯田	58	80→04（NHK総合） 90→03（NHK教育） 11→06（信越放送） 38→40（長野放送） 30→42（テレビ信州） 20→44（長野朝日放送） 05→05（中部日本放送） 01→01（東海テレビ） 35→35（中京テレビ）
	松本	74	80→44（NHK総合） 90→46（NHK教育） 30→48（テレビ信州） 11→40（信越放送） 38→42（長野放送） 20→50（長野朝日放送） 05→05（中部日本放送） 01→01（東海テレビ） 35→35（中京テレビ）
	善光寺平	75	80→44（NHK総合） 90→46（NHK教育） 30→40（テレビ信州） 11→48（信越放送） 38→42（長野放送） 20→50（長野朝日放送） 05→05（中部日本放送） 01→01（東海テレビ） 35→35（中京テレビ）
富山	富山	16	80→03（NHK総合） 90→10（NHK教育） 01→01（北日本放送） 34→34（富山テレビ） 32→32（チューリップテレビ） 25→25（北陸朝日放送） 06→06（北陸放送） 37→37（石川テレビ）

チャンネルを設定する(つづき)

都道府県	地域名	地域コード	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
石川	金沢	17	80→04（NHK総合） 90→08（NHK教育） 06→06（北陸放送） 37→37（石川テレビ） 33→33（テレビ金沢） 25→25（北陸朝日放送） 01→01（北日本放送） 34→34（富山テレビ） 32→32（チューリップテレビ） 11→11（福井放送） 39→39（福井テレビ）
福井	福井	18	80→09（NHK総合） 90→03（NHK教育） 11→11（福井放送） 39→39（福井テレビ） 06→06（北陸放送） 37→37（石川テレビ） 33→33（テレビ金沢） 25→25（北陸朝日放送） 34→34（京都テレビ）
岐阜	岐阜	21	80→39（NHK総合） 90→09（NHK教育） 05→05（中部日本放送） 01→01（東海テレビ） 11→11（名古屋テレビ放送） 35→35（中京テレビ） 37→37（岐阜放送） 25→25（テレビ愛知） 33→33（三重テレビ）
	長良	76	80→53（NHK総合） 90→49（NHK教育） 05→55（中部日本放送） 01→57（東海テレビ） 11→59（名古屋テレビ放送） 35→47（中京テレビ） 37→61（岐阜放送） 25→25（テレビ愛知） 33→33（三重テレビ）
静岡	静岡	22	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 11→11（静岡放送） 35→35（テレビ静岡） 33→33（静岡朝日テレビ） 31→31（静岡第一テレビ）
	浜松	59	80→04（NHK総合） 90→08（NHK教育） 11→06（静岡放送） 35→34（テレビ静岡） 33→28（静岡朝日テレビ） 31→30（静岡第一テレビ） 25→25（テレビ愛知） 01→01（東海テレビ） 05→05（中部日本放送）
	富士宮	77	80→52（NHK総合） 90→54（NHK教育） 11→41（静岡放送） 35→39（テレビ静岡） 33→29（静岡朝日テレビ） 31→27（静岡第一テレビ）
	三島	78	80→53（NHK総合） 90→51（NHK教育） 11→55（静岡放送） 35→59（テレビ静岡） 33→57（静岡朝日テレビ） 31→61（静岡第一テレビ）
静岡	島田	79	80→01（NHK総合） 90→03（NHK教育） 11→05（静岡放送） 35→58（テレビ静岡） 33→50（静岡朝日テレビ） 31→48（静岡第一テレビ）
愛知	名古屋	23	80→03（NHK総合） 90→09（NHK教育） 05→05（中部日本放送） 01→01（東海テレビ） 11→11（名古屋テレビ放送） 35→35（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知） 33→33（三重テレビ） 37→37（岐阜放送）
	豊橋	80	80→54（NHK総合） 90→50（NHK教育） 05→62（中部日本放送） 01→56（東海テレビ） 11→60（名古屋テレビ放送） 35→58（中京テレビ） 25→52（テレビ愛知）
	豊田	81	80→53（NHK総合） 90→51（NHK教育） 05→55（中部日本放送） 01→57（東海テレビ） 11→61（名古屋テレビ放送） 35→59（中京テレビ） 25→49（テレビ愛知）
三重	津	24	80→31（NHK総合） 90→09（NHK教育） 05→05（中部日本放送） 01→01（東海テレビ） 11→11（名古屋テレビ放送） 35→35（中京テレビ） 33→33（三重テレビ） 25→25（テレビ愛知） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ）
	伊勢	82	80→53（NHK総合） 90→49（NHK教育） 05→55（中部日本放送） 01→57（東海テレビ） 11→61（名古屋テレビ放送） 35→47（中京テレビ） 33→59（三重テレビ） 25→25（テレビ愛知） 30→30（テレビ和歌山）
滋賀	大津	25	80→28（NHK総合） 90→46（NHK教育） 04→36（毎日テレビ） 06→38（ABCテレビ） 08→40（関西テレビ） 10→42（読売テレビ） 30→30（びわ湖放送） 34→34（京都テレビ）
	彦根	83	80→52（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→54（毎日テレビ） 06→58（ABCテレビ） 08→60（関西テレビ） 10→62（読売テレビ） 30→56（びわ湖放送）

都道府県	地域名	地域コード	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
京都	京都	26	80→32（NHK総合） 90→12（NHK教育） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 34→34（京都テレビ） 19→19（テレビ大阪） 36→36（サンテレビ） 55→26（奈良テレビ）
	山科	84	80→52（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→54（毎日テレビ） 06→56（ABCテレビ） 08→58（関西テレビ） 10→60（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪） 34→62（京都テレビ）
大阪	大阪	27	80→02（NHK総合） 90→12（NHK教育） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪） 34→34（京都テレビ） 36→36（サンテレビ） 30→30（びわ湖放送）
兵庫	神戸	28	80→28（NHK総合） 90→26（NHK教育） 04→18（毎日テレビ） 06→20（ABCテレビ） 08→22（関西テレビ） 10→24（読売テレビ） 36→36（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
	姫路	85	80→50（NHK総合） 90→52（NHK教育） 04→54（毎日テレビ） 06→58（ABCテレビ） 08→60（関西テレビ） 10→62（読売テレビ） 36→56（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
	北淡垂水	86	80→51（NHK総合） 90→49（NHK教育） 04→53（毎日テレビ） 06→57（ABCテレビ） 08→59（関西テレビ） 10→61（読売テレビ） 36→55（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
	三木	87	80→44（NHK総合） 90→46（NHK教育） 04→34（毎日テレビ） 06→38（ABCテレビ） 08→40（関西テレビ） 10→42（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪） 36→55（サンテレビ）

都道府県	地域名	地域コード	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
兵庫	長田	88	80→44（NHK総合） 90→46（NHK教育） 04→38（毎日テレビ） 06→40（ABCテレビ） 08→42（関西テレビ） 10→48（読売テレビ） 36→34（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
	神戸灘	89	80→52（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→54（毎日テレビ） 06→56（ABCテレビ） 08→58（関西テレビ） 10→60（読売テレビ） 36→62（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
奈良	奈良	29	80→51（NHK総合） 90→48（NHK教育） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 55→55（奈良テレビ） 36→36（サンテレビ） 34→34（京都テレビ） 19→19（テレビ大阪）
	生駒奈良北	90	80→24（NHK総合） 90→22（NHK教育） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 55→26（奈良テレビ） 19→19（テレビ大阪）
和歌山	和歌山	30	80→32（NHK総合） 90→26（NHK教育） 04→42（毎日テレビ） 06→44（ABCテレビ） 08→46（関西テレビ） 10→48（読売テレビ） 30→30（テレビ和歌山） 36→36（サンテレビ）
	海南	91	80→50（NHK総合） 90→52（NHK教育） 04→54（毎日テレビ） 06→58（ABCテレビ） 08→60（関西テレビ） 10→62（読売テレビ） 30→56（テレビ和歌山）
鳥取	鳥取	31	80→03（NHK総合） 90→04（NHK教育） 01→01（日本海テレビ） 10→22（山陰放送） 34→24（山陰中央テレビ）
島根	松江	32	80→06〔NHK総合） 90→12（NHK教育） 10→10（山陰放送） 34→34（山陰中央テレビ） 01→30（日本海テレビ）
	浜田	61	80→02（NHK総合） 90→09（NHK教育） 10→05（山陰放送） 34→58（山陰中央テレビ） 01→54（日本海テレビ）

チャンネルを設定する(つづき)

都道府県	地域名	地域コード	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
岡山	岡山	33	80→05（NHK総合） 90→03（NHK教育） 11→11（山陽放送） 35→35（岡山放送） 23→23（テレビせとうち） 09→09（西日本放送） 33→25（瀬戸内海放送）
広島	広島	34	80→03（NHK総合） 90→07（NHK教育） 04→04（中国放送） 12→12（広島テレビ） 35→35（広島ホームテレビ） 31→31（テレビ新広島） 10→10（南海放送） 29→29（あいテレビ） 37→37（愛媛放送）
	福山	60	80→05（NHK総合） 90→03（NHK教育） 04→07（中国放送） 12→11（広島テレビ） 35→57（広島ホームテレビ） 31→54（テレビ新広島） 09→09（西日本放送） 10→10（南海放送） 29→29（あいテレビ） 37→37（愛媛放送）
山口	山口	35	80→09（NHK総合） 90→01（NHK教育） 11→11（山口放送） 38→38（テレビ山口） 28→28（山口朝日放送） 09→10（テレビ西日本） 19→23（テレビQ） 04→08（RKB毎日放送） 37→35（福岡放送） 01→02（九州朝日放送）
	下関	92	80→39（NHK総合） 90→41（NHK教育） 11→04（山口放送） 38→33（テレビ山口） 28→21（山口朝日放送） 09→10（テレビ西日本） 19→23（テレビQ） 04→08（RKB毎日放送） 37→35（福岡放送） 01→02（九州朝日放送）
徳島	徳島	36	80→03（NHK総合） 90→38（NHK教育） 01→01（四国テレビ） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 36→36（サンテレビ） 30→55（テレビ和歌山） 19→19（テレビ大阪）

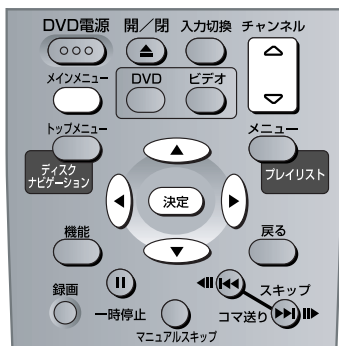
都道府県	地域名	地域コード	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
香川	高松	37	80→37（NHK総合） 90→39（NHK教育） 33→33（瀬戸内海放送） 09→41（西日本放送） 11→29（山陽放送） 35→31（岡山放送） 23→19（テレビせとうち） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ）
	西讃岐	93	80→44（NHK総合） 90→40（NHK教育） 33→42（瀬戸内海放送） 09→20（西日本放送） 11→18（山陽放送） 35→22（岡山放送） 23→16（テレビせとうち） 12→12（広島テレビ）
愛媛	松山	38	80→06（NHK総合） 90→02（NHK教育） 10→10（南海放送） 37→37（愛媛放送） 29→29（あいテレビ） 35→35（広島ホームテレビ） 25→25（愛媛朝日テレビ） 31→31（テレビ新広島） 04→04（中国放送） 12→12（広島テレビ）
	新居浜	62	80→02（NHK総合） 90→04（NHK教育） 10→06（南海放送） 37→36（愛媛放送） 29→27（あいテレビ） 35→35（広島ホームテレビ） 25→14（愛媛朝日テレビ） 31→31（テレビ新広島） 12→12（広島テレビ）
高知	高知	39	80→04（NHK総合） 90→06（NHK教育） 08→08（高知放送） 38→38（テレビ高知） 01→01（四国テレビ） 09→41（西日本放送） 40→40（高知さんさんテレビ）
福岡	福岡	40	80→03（NHK総合） 90→06（NHK教育） 04→04（RKB毎日放送） 01→01（九州朝日放送） 09→09（テレビ西日本） 37→37（福岡放送） 19→19（テレビQ） 36→36（サガテレビ）
	北九州	63	80→06（NHK総合） 90→12（NHK教育） 04→08（RKB毎日放送） 01→02（九州朝日放送） 09→10（テレビ西日本） 37→35（福岡放送） 19→23（テレビQ） 28→21（山口朝日放送） 11→04（山口放送） 38→33（テレビ山口）

都道府県	地域名	地域コード	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
福岡	久留米	94	80→46（NHK総合） 90→54（NHK教育） 04→48（RKB毎日放送） 01→57（九州朝日放送） 09→60（テレビ西日本） 37→52（福岡放送） 19→14（テレビQ） 36→36（サガテレビ）
	大牟田	95	80→53（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→61（RKB毎日放送） 01→58（九州朝日放送） 09→55（テレビ西日本） 37→43（福岡放送） 19→19（テレビQ） 11→11（熊本放送） 22→22（熊本県民テレビ） 16→16（熊本朝日放送） 34→34（テレビ熊本）
	行橋	96	80→49（NHK総合） 90→46（NHK教育） 04→60（RKB毎日放送） 01→57（九州朝日放送） 09→54（テレビ西日本） 37→43（福岡放送） 19→19（テレビQ） 36→37（テレビ大分） 05→51（大分放送）
佐賀	佐賀	41	80→38（NHK総合） 90→40（NHK教育） 36→36（サガテレビ） 11→11（熊本放送） 09→60（テレビ西日本） 37→52（福岡放送） 19→14（テレビQ） 04→48（RKB毎日放送） 01→57（九州朝日放送）
長崎	長崎	42	80→03（NHK総合） 90→01（NHK教育） 05→05（長崎放送） 37→37（テレビ長崎） 27→27（長崎文化放送） 25→25（長崎国際テレビ） 19→19（テレビQ） 34→34（テレビ熊本） 22→22（熊本県民テレビ） 16→16（熊本朝日放送） 11→11（熊本放送）
	佐世保	97	80→08（NHK総合） 90→02（NHK教育） 05→10（長崎放送） 37→35（テレビ長崎） 27→31（長崎文化放送） 25→17（長崎国際テレビ） 36→41（サガテレビ）
	諫早	98	80→47（NHK総合） 90→45（NHK教育） 05→49（長崎放送） 37→42（テレビ長崎） 27→24（長崎文化放送） 25→20（長崎国際テレビ） 22→22（熊本県民テレビ） 16→16（熊本朝日放送） 34→34（テレビ熊本） 11→11（熊本放送）

都道府県	地域名	地域コード	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
熊本	熊本	43	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 11→11（熊本放送） 34→34（テレビ熊本） 22→22（熊本県民テレビ） 16→16（熊本朝日放送） 19→19（テレビQ） 01→01（九州朝日放送） 04→04（RKB毎日放送） 05→05（長崎放送） 37→37（福岡放送） 36→36（サガテレビ）
大分	大分	44	80→03（NHK総合） 90→12（NHK教育） 05→05（大分放送） 36→36（テレビ大分） 24→24（大分朝日放送） 19→19（テレビQ） 10→06（宮崎放送）
宮崎	宮崎	45	80→08（NHK総合） 90→12（NHK教育） 10→10（宮崎放送） 35→35（テレビ宮崎） 32→48（鹿児島放送） 30→42（鹿児島読売テレビ） 38→52（鹿児島テレビ） 01→62（南日本放送）
	延岡	64	80→04（NHK総合） 90→02（NHK教育） 10→06（宮崎放送） 35→39（テレビ宮崎）
鹿児島	鹿児島	46	80→03（NHK総合） 90→05（NHK教育） 01→01（南日本放送） 38→38（鹿児島テレビ） 32→32（鹿児島放送） 30→30（鹿児島読売テレビ） 22→40（熊本県民テレビ） 16→36（熊本朝日放送） 34→42（テレビ熊本）
	阿久根	65	80→08（NHK総合） 90→12（NHK教育） 01→10（南日本放送） 38→35（鹿児島テレビ） 32→23（鹿児島放送） 30→17（鹿児島読売テレビ） 22→36（熊本県民テレビ） 16→32（熊本朝日放送） 11→06（熊本放送） 34→38（テレビ熊本）
	鹿屋	99	80→04（NHK総合） 90→02（NHK教育） 01→06（南日本放送） 38→33（鹿児島テレビ） 32→31（鹿児島放送） 30→25（鹿児島読売テレビ） 10→10（宮崎放送） 35→39（テレビ宮崎）
沖縄	那覇	47	80→02（NHK総合） 90→12（NHK教育） 10→10（琉球放送） 08→08（沖縄テレビ） 28→28（琉球朝日放送）

チャンネルを設定する(つづき)

1局ずつ設定する(マニュアルチャンネル設定)

オートチャンネル設定をすると、放送のないチャンネルや電波が弱くてはっきりと映らないチャンネルなども設定されることがあります。これらのチャンネルをスキップしたり、新しいチャンネルを追加したり、表示チャンネルを変更したりすることができます。

1 「チャンネル設定」画面を出す

● 32ページの1〜2の操作をしてください。

2 ▲▼ボタンで「マニュアルチャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

3 ◀▶ボタンで受信Ch、ガイドCh、受信／スキップを選び、▲▼ボタンで設定する

● 『表示CH』：テレビ画面などに表示されるチャンネル

■不要なチャンネルをスキップする

例）5チャンネルをスキップする

└スキップにする

■チャンネルを追加する

例）表示チャンネル21チャンネルに、受信チャンネル21チャンネルを追加する

受信にする
カーソルボタンで21に合わせる
チャンネル▲▼ボタンで21に合わせる

■表示チャンネルと受信チャンネルを変更する

例）表示チャンネル54チャンネル、受信チャンネル54チャンネルを表示チャンネル4チャンネルに変更する

受信にする
カーソルボタンで54に合わせる
チャンネル▲▼ボタンで04に合わせる

4 決定ボタンを押す

決定

● 設定した内容が保存されます。
● メインメニューボタンを押すと、通常画面に戻ります。

お知らせ

ガイドチャンネルについて

●本機のリモコンを使用している場合は、ガイドチャンネルの設定操作は必要ありません。
●マニュアルチャンネル設定で受信チャンネルや受信表示を変更した場合もガイドチャンネルを変更する必要はありません。
●ガイドチャンネルは自動的に設定された表示や“＿ ＿”表示のままでご利用できます。

録画する［DVD］

RAM　DVD-R　RWVIDEO　RW VR

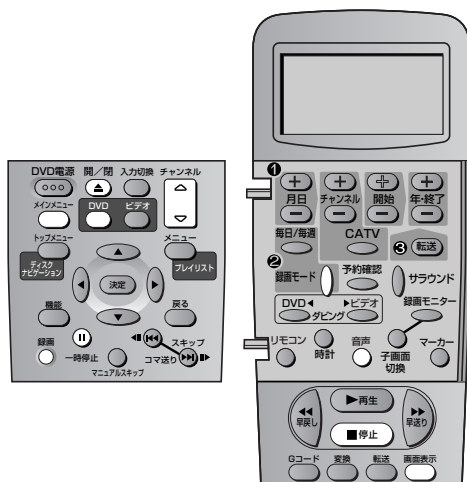
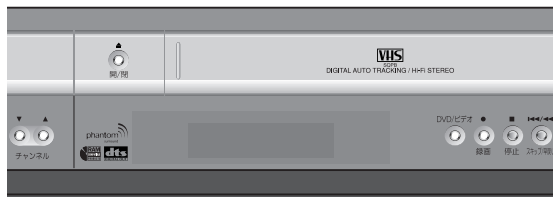
テレビで見ている番組をDVDディスクに録画します。

ご注意

- 本機にあるDVD／ビデオボタンまたはリモコンのDVDボタンを押して、DVDを選択してください。表示窓に「DVD」と表示されます。
- 本機はビデオとDVDに、別のチャンネルの録画を同時に行うことはできません。ただし、本機の外部入力端子に接続した機器から同時に録画することはできます。

1 ディスクを入れる

開／閉

開/閉

- ディスクトレイにディスクを入れてください。
- ラベル面を上にして入れてください。
両面ディスクでは録画したい側の面を下にしてください。
- 両面ディスクは、両面にまたがって録画することはできません。いったんディスクを取り出し、裏返してください。
- 8cm DVD-RAMの場合、カートリッジからディスクを取り出し、ディスクトレイ内側の溝に合わせてください。
- カートリッジ付きDVD-RAMディスクの場合、ディスクトレイのつめに合わせてください。

2 録画モードを選ぶ

録画モード　押すたびに
XP→SP→LP→EP

■ 録画モードと時間のめやす

ディスク／録画モード	DVD-RAM 片面 (4.7 GB)	DVD-RAM 両面 (9.4 GB)	DVD-RW DVD-R (4.7 GB)
XP（高画質）	1時間	2時間	1時間
SP（標　準）	2時間	4時間	2時間
LP（長時間）	4時間	8時間	4時間
EP（長時間）	6時間	12時間	6時間

予約録画時には「FR」（フレキシブルレコーディングモード）が設定できます。
ディスクの空き容量に収まる録画モードを自動的に選択します。

3 チャンネルを選ぶ

チャンネル

4 録画を始める

録画

- 録画はディスクの空きスペースに行います。上書きはされません。
- 本体表示窓に「REC」が点灯します。

5 録画を停止する

■停止

- 停止した位置までを1番組として記録します。
- 録画停止には数十秒かかります。

■ 一時停止する

一時停止

- もう一度押すと録画を再開します。
- 番組は分割されません。

DVD

お知らせ

- 録画中または録画一時停止中に、録画モードを変えることはできません。
- 1枚のディスクに99番組まで録画できます。
- ディスクの残量がないときは、不要な番組を消す（RAM RWVIDEO RWVR）か、新しいディスクをお使いください。（61ページ「番組を消去する」）
- ディスクプロテクトやカートリッジプロテクトを設定している場合、解除してください。
- ディスクを入れたときやディスクが入った状態で電源を入れた場合、ディスク読み込みまで数十秒かかります。
- 録画中にも再生を楽しむことができます。（追いかけ再生）RAM （50ページ）
- 本機で受信した二重放送の音声を録音する場合、「主音声」または「副音声」の一方しか録音できません。リモコンの音声ボタンでどちらかを選んでください。選んだ音声で録画されます。DVD-R RWVIDEO
- 他の再生機器で再生するにはファイナライズ（69ページ）が必要です。DVD-R RWVIDEO RWVR
- 外部入力時は、音声切換えは動作しません。
- 画面表示ボタンを押すと現在のディスクの状態（カウンター、録画モード、残量）が画面上に表示されます。

決めた時間だけ録画する（OTR）

録画中に、30分単位で録画を停止する時間を設定できます。録画中に急用でお出かけする場合や、おやすみ前などに便利です。

1 録画モード、録画するチャンネルを選び、録画を始める

- 41ページの1～4の操作をしてください。

2 録画ボタンをもう1回押す

録画

- 画面にメッセージが出ます。

3 録画ボタンを繰り返し押して、録画を止めたい時間を設定する

録画

押すたびに
→30分先→1時間先→1時間30分先
→2時間先→2時間30分先→3時間先
→3時間30分先→4時間先→4時間30分先
→5時間先→5時間30分先
→6時間先→OFF（解除）

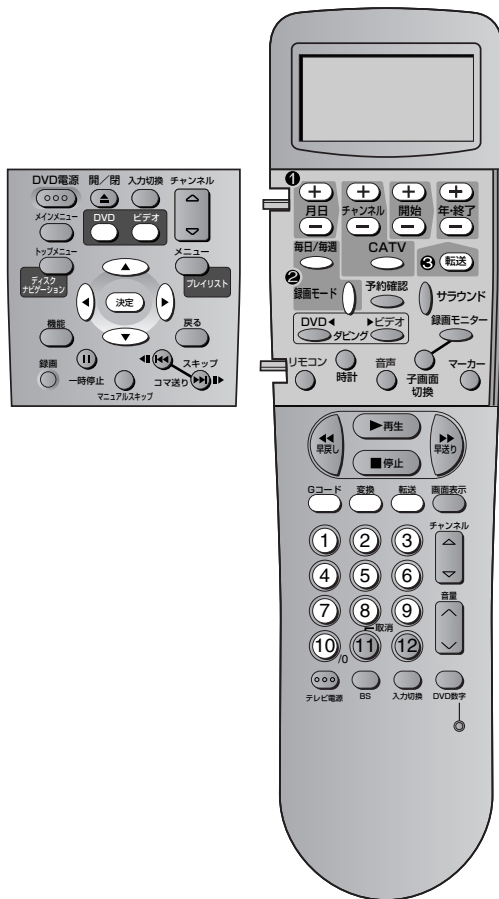
- 合わせた時間だけ録画したあと、電源が切れます。
- 録画中に録画ボタンを押すと、録画終了時刻が30分先に延長されます。
- 録画中に停止ボタンを2回押すと、録画が停止し、指定した録画終了時刻も解除されます。

予約して録画する［DVD］

Gコード® を使って予約する（Gコード予約）

重　要

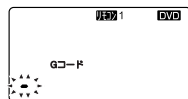
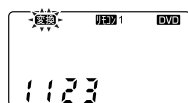
●あらかじめ本体とリモコンの時計を確認してください。時計がずれていると正しく録画されません。
（20ページ「リモコンの時計を合わせる」、30ページ「時計を合わせる」）

Gコード予約番号
テレビ番組欄で記載されている最大8ケタの数字

●本機にあるDVD/ビデオボタンまたはリモコンのDVDボタンを押して、DVDを選択してください。表示窓に「DVD」と表示されます。

1 Gコードボタンを押す

Gコード

（リモコンの表示窓）

● 表示窓で「–」が点滅します。

2 Gコード予約番号を入力する

例）Gコード予約番号「1123」の場合

① ② ③
④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨
⑩/0

● 間違えたときは、1からやりなおしてください。

3 変換ボタンを押す

● 表示窓の予約内容を確認する
● 「Error」が出たら、テレビ欄などのGコード予約番号をもう一度確かめて、やり直してください。
● 次のようなときは、予約内容を修正してください（44ページ）。
- 開始時刻、終了時刻を修正したいとき
- 毎日、または毎週同じ時刻の番組を録画したいとき
- 録画したいチャンネルが違っているとき

4 録画モードを合わせる

録画モード　XP→SP→LP→EP→XPSPLPEP (FR)

予約して録画する［DVD］(つづき)

5　転送ボタンを押す

- 本体表示窓に「Pro:1」と表示されます。
  数字は予約数です。
- ディスクが入っていないと、"◴"が点滅してお知らせします。
- 開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。
- 続けて予約する場合は、手順1～5を行なってください。

■ 予約録画を停止するには

[停止]を2回押す。
("◴"が消灯)

■ 予約内容を確認するには

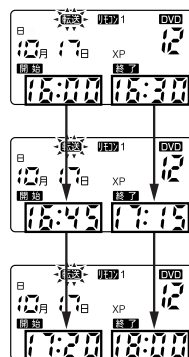
リモコンの**[予約確認]**を押す。
特にチャンネルは、本体で設定した表示チャンネルの番号と同じであることを確認し、間違っている場合はチャンネルを再度修正してください。

ご注意

- 2つ以上の予約で、録画開始時刻を同じにした場合は、Noが上の方が優先されます。
- 2つ以上の予約が重なっているときは、先に始まった方が終了してから次の録画を開始します。

■ 予約録画開始時に本機の電源が入っていても切れていても、予約録画は始まります。

■ 開始時刻、終了時刻を修正するには

- 43ページの**3**のあとで、［開始］と［年・終了］を押して希望の時刻を選びます。
- 希望の時刻を選んだら、43ページの**4**へ進んでください。

お知らせ

RAM

- 再生中に予約録画時刻になると予約録画が実行され、子画面に表示されます。(DVD-RAM以外のディスクでは、再生が停止し録画が始まります。)
- 録画する番組が連続する場合は次の番組の始まりが、DVD-RAMでは数秒間、DVD-R、DVD-RWでは約30秒間録画されません。
- 通常の録画中に予約録画時刻になっても通常録画が優先されます。通常録画を停止すると、予約録画を開始します。

■ 毎日、または毎週同じ時刻の番組を録画するには

●43ページの3のあとで、［毎日/毎週］を押して希望の曜日を選びます。
●ボタンを押すたびに、下のように切り換わります。
●希望の曜日を選んだら、43ページの4へ進んでください。

日　　：この日だけの1回録画

月〜金：月曜日から金曜日まで毎日同じ時間に録画

月〜土：月曜日から土曜日まで毎日同じ時間に録画

日〜土：日曜日から土曜日まで毎日同じ時間に録画

毎週日：毎週同じ曜日のこの時間に録画

●曜日を変更する場合は“毎週”表示が出ているときに［月日］を押して希望の曜日を選びます。
●毎日または毎週予約は録画予約の曜日を指定できますが、録画予約の月日は指定できません。

お知らせ

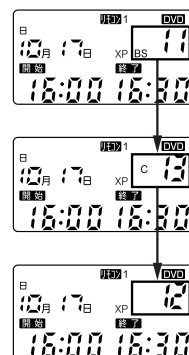
途中でGコード予約をやめるには
●リモコン扉が開いている場合は、扉を閉じてください。
●リモコン扉が閉じている場合は、**［Gコード］**ボタンを押してください。
●リモコン扉が開いているときに**［Gコード］**ボタンを押すと、**［Gコード］**ボタンを押すたびに、Gコード予約⇔リモコン予約の切り換えができます。

Gコード予約の内容について
●録画時間が実際より長め、または短めに設定されることがあります。
●過去の番組のGコード予約番号を入力すると、まったく違った予約内容か、または「Error」が表示されます。
●リモコンの時計表示は24時間表示になっていますが、本機に転送後はAM／PM表示になります。

■ チャンネルを修正するには

●Gコード予約番号を入力して変換ボタンを押したとき、リモコンの表示窓に出る予約内容のチャンネルが違っていることがあります。これは、各地のテレビ局の番組編成によるものです（例：26チャンネルの番組をGコード予約したら、BS11チャンネルが表示された）。また、一部の地域では、異なる放送局の番組に同じGコード予約番号が掲載されている場合があります（例：静岡県の一部の地域で、テレビ静岡と中京テレビの番組が同じGコード予約番号で掲載されることがある）。
このような場合、チャンネルを修正することができます。43ページの**3**で、26チャンネルを予約したはずなのにBS11チャンネルが表示されたものとして、チャンネルの修正方法を説明します（BS11チャンネル→26チャンネル）。

1 CATVボタンを押す

CATV　BSおよびC表示を消します。

2 チャンネルボタンを押す

例）チャンネルを26に修正

● 修正したチャンネルはリモコンに記憶されます。次回のGコード予約からはチャンネルを合わせ直す必要はありません。
● 43ページの**4**、44ページの**5**に従って予約を完了させます。

お知らせ

●CATVチャンネルに切り換える場合は、チャンネルを修正する前に［CATV］ボタンを押してください。
●外部機器からタイマー録画をするときは、チャンネルボタンを押して「L1」、「L2」を出してください。
●一度BSチャンネルを他のチャンネルに修正すると再度BSチャンネルに戻すことはできません。

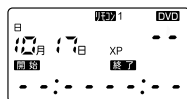
予約して録画する［DVD］（つづき）

リモコン予約する

録画したいチャンネル、開始・終了時刻、開始日などを1つずつリモコンで予約します。
Gコード予約番号がわからない場合などにご利用ください。
現在から1ヶ月先までの番組を予約できます。

重　要

- あらかじめDVD本体とリモコンの時計を確認してください。時計がずれていると正しく録画されません。
（20ページ「リモコンの時計を合わせる」、30ページ「時計を合わせる」）
- 本機にあるDVD/ビデオボタンまたはリモコンのDVDボタンを押してDVDを選択してください。表示窓に「DVD」と表示されます。

10月17日の午後4時00分から午後4時30分まで、12チャンネルを、XPモードで録画するものとします。

リモコンの扉を開ける

1 月日ボタンを押す

- 録画したい日にちを合わせます。
- 日にちを合わせると曜日は自動的に表示されます。
- 月を変えるには［月日］ボタンの＋か－を押し続けます。

2 チャンネル、開始、年・終了ボタンを押す

- チャンネル、開始時刻、終了時刻を合わせます。
- チャンネルの10の位を変えるには、［チャンネル］ボタンの＋か－を押し続けます。
- 外部機器からタイマー録画するときは、チャンネル番号の代わりに「L1」、「L2」を表示させてください。
- 昼の12時は「12：00」、夜の12時は「0：00」に合わせてください。
- ［開始］ボタンと［年・終了］ボタンは、＋か－を押し続けると30分単位で変わります。

3 録画モードボタンを押す

録画モード　録画モードを合わせてください。

XP→SP→LP→EP→XP SP LP EP (FR)

4 転送ボタンを押す

- 本体表示窓に「Pro:1」と表示されます。数字は予約数です。
- ディスクが入っていないと、“⏲”が点滅してお知らせします。
- 開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。
- 続けて別の番組を予約するときは、1～4を繰り返してください。

■ 毎日、または毎週同じ時刻の番組を録画するには

- 45ページの説明をご覧ください。
- 毎日または毎週を選んだあと**3**から操作してください。

お知らせ

予約の途中で修正するには
- 修正したい項目の＋か－を押します。

途中で予約をやめるには
- リモコンのフタを閉じてください。
- リモコンのフタが開いているときに［Gコード］ボタンを押すと、［Gコード］ボタンを押すたびに、Gコード予約⇔リモコン予約の切り換えができます。

予約操作を1分間中断すると
- リモコンの表示窓が時計表示になります。
いったんリモコンのふたを閉じて最初からやり直してください。
- リモコンの時計表示は24時間表示になっていますが、本機に転送後はAM／PM表示になります。

テレビ画面を見ながら予約する

予約日や録画モードなどを、テレビ画面を見ながら設定できます。

1 メインメニューボタンを押す

メインメニュー

2 ▲▼ボタンで「タイマー予約」を選び、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで「予約設定」を選び、決定ボタンを押す

4 ◀▶ボタンで項目を選び、▲▼ボタンで内容を設定する

■ チャンネルの設定

表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネルに合わせてください。

下記のように変わります。

チャンネル↔ライン1↔ライン2（→チャンネルに戻る）

（DV入力は設定できません。）

■ 録画日の設定

下記のように変わります。

1カ月以内の予約	**当日〜1カ月以内**を指定
毎日予約	**毎日、同じ番組**を予約 ●毎日（毎週日〜土） →月〜土（毎週月〜土） →月〜金（毎週月〜金）
毎週予約	**毎週、同じ曜日の同じ番組**を予約 ●毎週日→毎週月 →…→毎週土

5 決定ボタンを押す

決定

6 メインメニューボタンを押す

メインメニュー

● 本体表示窓に“◴”が点灯します。

■ 予約録画を停止するには

[停止]を2回押す

（“◴”が消灯）

■ 予約の確認や変更、取り消しをする（48ページ）

D V D

お知らせ

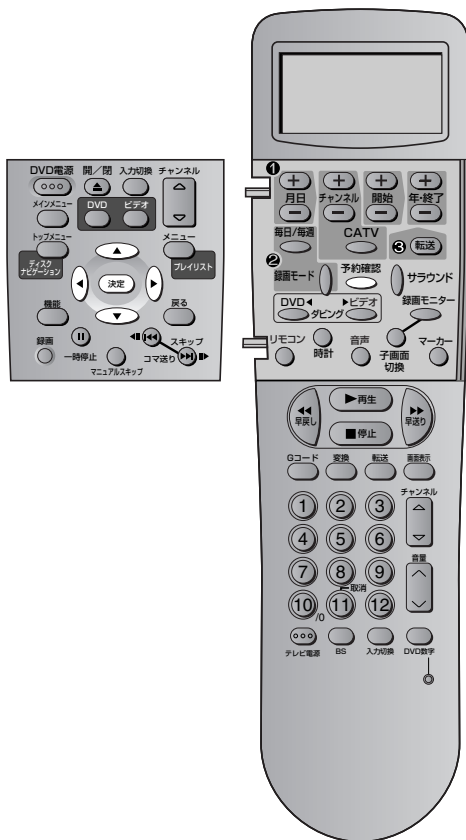
- 再生中に予約録画開始時刻になると、予約録画が実行されて、子画面に表示されます。（DVD-RAM以外のディスクでは、再生が停止し録画が始まります。）
- 毎日・毎週予約は1番組として数えます。
- 録画する番組が連続する場合は次の番組の始まりが、DVD-RAMでは数秒間、DVD-R、DVD-RWでは約30秒間録画されません。
- リモコンの時計表示は24時間表示になっていますが、本機に転送後はAM／PM表示になります。

予約の確認や変更、取り消しをする [DVD]

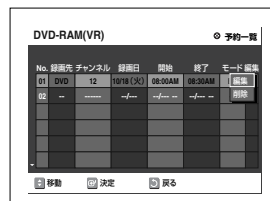
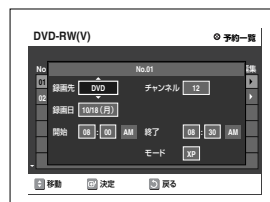
お知らせ

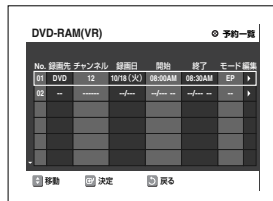
- 2つ以上の予約で、録画開始時刻を同じにした場合は、Noが上の方が優先されます。
- 2つ以上の予約が重なっているときは、先に始まった方が終了してから次の録画を開始します。

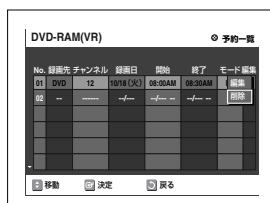
予約を確認する

1 予約確認ボタンを押す

- 「予約一覧」画面が表示されます。

予約を変更する

1 「予約一覧」画面で変更したい予約を選び、決定ボタンを押す

2 ▲▼ボタンで「編集」を選び、決定ボタンを押す

3 予約内容を変更する

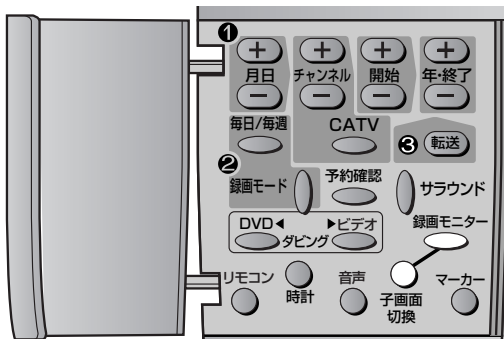
47ページ手順**4**～**5**を行ってください。

予約を取り消す

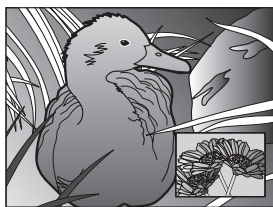
1 「予約一覧」画面で取り消したい予約を選び、決定ボタンを押す

2 ▲▼ボタンで「削除」を選び、決定ボタンを押す

- 確認画面が表示されます。
  ◀▶ボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押してください。

録画中の映像を子画面で確認する [DVD]

RAM

録画を続けながら、録画中の番組の約10秒前の映像を、子画面で再生することができます。

1 録画モニターボタンを押す

録画モニター

- 10秒前の録画画面が子画面で再生されます。

2 停止ボタンを押す

■停止

- 子画面表示が消えて、録画画面に戻ります。
- 停止ボタンを押しても録画は停止されません。

お知らせ

- 子画面切換ボタンを押すと、子画面と親画面の画像が切り換わります。

子画面
切換

CS放送などと連動して録画する（外部入力自動録画）

CSチューナーなどの予約待機ができる機器を本機背面の外部入力1（L1）端子に接続すると、放送開始と連動させて録画を始めることができます。
あらかじめ接続した機器を予約待機にしてください。

1 メインメニューボタンを押す

2 ▲▼ボタンで「タイマー予約」を選び、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで「外部入力自動録画」を選び、決定ボタンを押す

4 ▲▼ボタンで「DVD」または「ビデオ」を選び、決定ボタンを押す

- 選んだほうに録画されます。

5 DVD電源ボタンを押す

DVD電源

- 電源が切れます。
- 接続した機器の放送開始で録画が始まります。
- 録画中は本体表示窓に「SA」と「◷」が表示されます。
- 接続した機器からの信号が途切れると、録画を終了し電源が切れます。

お知らせ

- 接続した機器の放送開始を検知して録画を開始するため、番組の始まりが録画されないことがあります。
- 外部入力（S端子）、外部入力2とDV入力では働きません。
- 解除するときは手順4で「オフ」を選んでください。
- タイマー録画中には働きません。タイマー録画が終了したときに外部入力に信号が入っていると、一度電源が切れた後、外部入力自動録画を開始します。
- 外部入力自動録画中にタイマー予約時間が来ても、外部入力自動録画が優先されます。
- 外部入力自動録画を設定すると電源を切ってもファンは回っています。

録画しながら再生する（追いかけ再生） RAM

録画を続けながら、すでに録画してある番組を再生することができます。
現在録画している番組のはじめから再生することもできます。

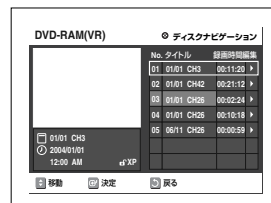
録画中

1 再生ボタンを押す

● 現在録画している番組のはじめから再生します。（追いかけ再生）
● 録画の直前に再生していた場合は、その番組のはじめから再生します。
● 録画開始から約10秒以内は再生できません。

ディスクナビゲーションで番組を選んで再生する

録画中

1 ディスクナビゲーションボタンを押す

2 ▲▼ボタンで番組を選び、決定ボタンを押す

● 現在録画している番組を選ぶこともできます。

3 「再生」を選び、決定ボタンを押す

● 再生が始まります。

■ 再生や録画を停止するには

1.［■停止］を押す
　再生のみ停止します。
　（録画中の画面が表示されます。）
約2秒以上たったあとで
2.［■停止］を押す
　録画が停止します。

予約録画を停止するには
　［■停止］を2回押してください。

再生する［DVD］

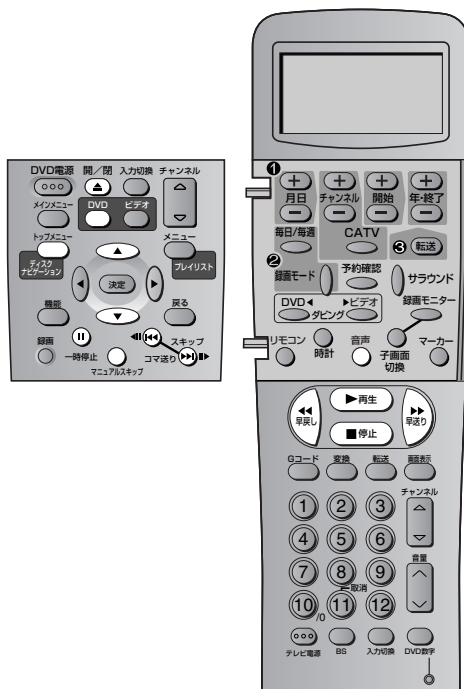
RAM DVD-R RWVIDEO RW VR
DVD-V CD MP3 JPEG

ご注意

●本機にあるDVD／ビデオボタンまたはリモコンのDVDボタンを押して、DVDを選択してください。表示窓に「DVD」と表示されます。

1 ディスクを入れる

開／閉

開/閉

● ディスクトレイにディスクを入れてください。
● ラベル面を上にして入れてください。
両面ディスクでは再生したい側の面を下にしてください。
● 両面ディスクは、両面にまたがって再生することはできません。いったんディスクを取り出し、裏返してください。
● 8cm DVD-RAMの場合、カートリッジからディスクを取り出し、ディスクトレイ内側の溝に合わせてください。
● カートリッジ付きDVD-RAMディスクの場合、ディスクトレイのつめに合わせてください。

2 再生を始める

▶再生

● ディスクの読み込みには多少時間がかかります。
● ディスクの先頭から再生します。
DVD-V CD MP3
● 最新の番組を再生します。
RAM DVD-R RW VIDEO RW VR
● メニュー画面が表示されることがあります。
DVD-V

■ 一時停止する

一時停止

再生ボタンを押すと再生を再開します。

■ 停止する

■停止

止めた位置が記憶されます。
● 止めた位置の記憶は2回［■停止］を押すか、電源を切るかトレイを開けると、消去されます。

■ 止めた位置から再生するには

［▶再生］を押す

お知らせ

●ディスクを入れたときやディスクが入った状態で電源を入れた場合、ディスク読み込みまで数十秒かかります。

お知らせ

●本機では日立DVDカメラで撮影した、ファイナライズしていない8cmDVD-Rディスクが再生できます。追記することはできません。
●本機以外で録画したDVD-Rは、必ずその機器でファイナライズしてから、再生してください。ファイナライズしないで再生すると、もとの機器に戻しても、追記できなくなることがあります。
●二重音声で録画されたディスクは、リモコンの音声ボタンで主音声／副音声の切り換えができます。このときサラウンドはオフにしてください。

再生する［DVD］(つづき)

早送りや早戻しする

再生中に早送り、早戻しボタンを押す

- 押すたびに速くなります（6段階）。CDの場合3段階に変わります。
- ［▶再生］を押すと、通常の再生に戻ります。
- 早送り、早戻しボタンを押し続けると4倍速になります。ボタンを離すと通常の再生に戻ります。（本体のボタンでも同様に働きます。）

番組などを飛びこす（スキップ）

再生中にスキップボタンを押す

- 押した回数だけ番組、場面や曲を飛びこします。

お知らせ
- マーカー（56ページ）が記録されている場合はマーカー位置へ飛びこします。 RAM RW VR
- 再生中［マニュアルスキップ］（58ページ）を押すと、押すたびに約30秒先にスキップします。

映像をスローで再生する（スロー再生）

RAM DVD-R DVD-V RW VIDEO RW VR

一時停止中に早送り、早戻しボタンを押す

- 押すたびに速くなります。（3段階）
- ［▶再生］を押すと、通常の再生に戻ります。

映像を1コマずつ再生する（コマ送り／コマ戻し）

RAM DVD-R DVD-V RW VIDEO RW VR

一時停止中にコマ送りボタンを押す

（本体では約1秒以上押し続ける）

- 押すたびに次の画面が表示されます。
- ［▶再生］を押すと、通常の再生に戻ります。

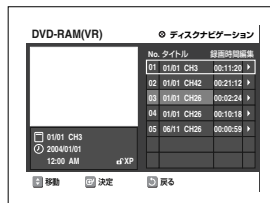
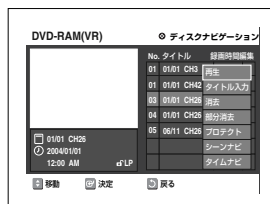
番組を一覧から再生する（ディスクナビゲーション再生）

RAM DVD-R RW VR RW VIDEO

録画した番組のリスト（ディスクナビゲーション）から、番組を選んで再生することができます。

再生中、停止中

1 ディスクナビゲーションボタンを押す

- 画面左上で現在選択中の番組を再生します。

2 ▲▼ボタンで番組を選び、決定ボタンを押す

- 「再生」が選ばれていることを確認し、もう一度決定ボタンを押してください。
- ▲▼ボタンで番組を選び、再生ボタンを押しても、再生が始まります。

- リストが消え、番組の先頭から再生します。

■ 再生をやめるには

［■停止］を押す

■ 番組リストを消すには

［ディスクナビゲーション］を押す、または［戻る］を数回押す。

録画したDVD-R/-RWを他の機器で再生する

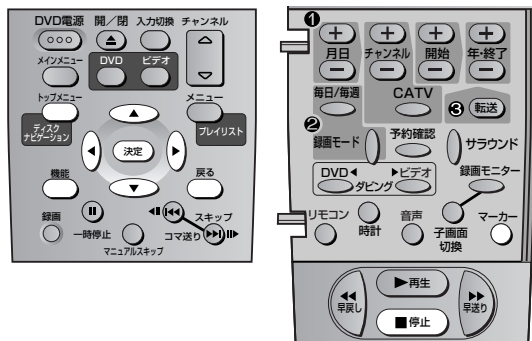
DVD-R RW VIDEO

本機で録画したDVD-R/-RW（ビデオモード）をファイナライズする（69ページ）と、DVD-R/-RW（ビデオモード）再生に対応した機器で再生ができます。

本機でファイナライズされたDVD-Rは、当社のDVD-R対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。ご使用いただくDVDプレーヤー、DVD-R/-RWディスクや記録状態などによっては再生できない場合があります。この場合、DVD-R/-RWディスクは本機でお楽しみください。

■ 再生をやめるには
[■停止]を押す

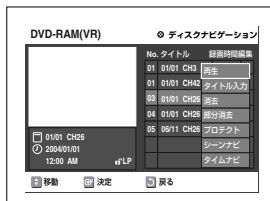
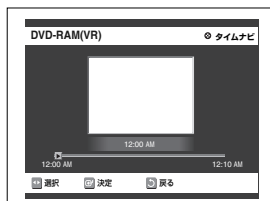
お知らせ

- ●録画時間が1分以下の番組では、カーソルが動きません。
- ●静止画が録画されている番組は、タイムナビが働きません。
- ●本機以外の機器で録画されたディスクはタイムナビが正しく働かない場合があります。
- ●番組の部分消去したディスクでは、検索時刻が正しく表示されなくなります。

お好みの時間に飛ばして再生する（タイムナビ）

RAM

録画した番組のリスト（ディスクナビゲーション）から、見たい場面を分単位で選んで再生することができます。

1 再生中、停止中にディスクナビゲーションボタンを押す

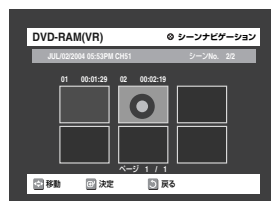
2 ▲▼ボタンで番組を選び、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで「タイムナビ」を選び、決定ボタンを押す

4 ◀▶ボタンで見たい場面を選び、決定ボタンを押す

- ● [◀▶] は1回押すたびに1分単位で移動します。
- ● 選択したところから再生が始まります。

シーンの一覧を表示する（シーンナビゲーション）

RAM　RW VR

- ●日立DVDビデオカメラで撮影したRAMディスクのシーンを一覧表示できます。
- ●本機で録画した番組に付けたマーカーのシーンを一覧表示できます。（マーカーを付ける→56ページ）
- ●シーンナビゲーション画面で選んだシーンから再生できます。
- ●8cmDVD-RAMの場合、カートリッジからディスクを取り出してください。
- ●左段1、2の操作を行ってください。

3 ▲▼ボタンで「シーンナビ」を選び、決定ボタンを押す

- ● マーカーが付いていないと「シーンがありません。このメニューは使えません。」と表示されます。

4 カーソルボタンで見たいシーンを選び、決定ボタンを押す

- ● 選択したシーンから再生されます。

DVD

その他の再生［DVD］

機能ボタンを使う

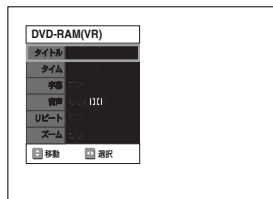
RAM DVD-R RW VR RW VIDEO DVD-V

機能ボタンを押すと、タイトル、チャプター、トラックを選んだり、リピート再生、ズーム、アングル、字幕言語、音声言語などの設定をかえることができます。

1 再生中に機能ボタンを押す

● 表示される項目は、ディスクによって異なります。

DVD-V

RAM RW VR

DVD-R RW VIDEO

2 ▲▼ボタンで項目を選び、◀▶ボタンで設定を変える

3 決定ボタンを押す

■ タイトル
DVDに記録されている映像や曲の一番大きな単位のことです。それぞれのタイトルに付けられた番号のことをタイトル番号といい、このタイトル番号が記録されているディスクでは、タイトル番号を選んで再生するタイトルサーチなどの操作ができます。
リモコンの◀▶ボタン、または〔DVD数字〕と〔1〜10/0〕の数字ボタンを押してタイトル番号を選び〔決定〕を押すと、選んだタイトルに飛びます。

■ チャプター
DVDに記録されている映像や曲のタイトルより小さな単位のことです。それぞれのチャプターに付けられた番号のことをチャプター番号といい、このチャプター番号が記録されているディスクでは、チャプター番号を選んで再生するチャプターサーチなどの操作ができます。
リモコンの◀▶ボタン、または〔DVD数字〕と〔1〜10/0〕の数字ボタンを押してチャプター番号を選び〔決定〕を押すと、選んだチャプターに飛びます。
（サーチできないディスクもあります。）

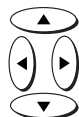
■ タイム
DVDに記録されている時間を選んで再生するタイムサーチなどの操作ができます。
リモコンの〔DVD数字〕と〔1〜10/0〕の数字ボタンを押して時間を指定し〔決定〕を押すと、指定した時間に飛びます。
（例） 0:15:32（15分32秒）と入力するとき。
「1」「5」「3」「2」
（サーチできないディスクもあります。）

■ トラック
音楽CDやCD-Rに記録されている曲のことです。それぞれのトラックに付けられた番号のことをトラック番号といい、トラック番号が記録されているディスクでは、トラック番号を選んで再生するトラックサーチなどの操作ができます。

繰り返し再生する（リピート再生）

RAM DVD-R RW VR RW VIDEO DVD-V

1 再生中に機能ボタンを押す

2 ▲▼ボタンで「リピート」を選び、◀▶ボタンを押す

3 繰り返し再生の方法を選び、決定ボタンを押す

● タイトル、チャプター、指定した箇所（リピートA-B）のいずれかを選びます。
● 指定した箇所（リピートA-B）を選んだ場合、繰り返し再生の開始点と終了点を決定ボタンを押して指定してください。
● 表示は約30秒後に消えます。［戻る］を押しても消えます。
● 繰り返し再生をやめるには、［停止］を押して再生を止めるか、**［機能］**を押して「リピート」を「オフ」にしてください。

画面の一部を拡大する（ズーム）

RAM　DVD-R　RW VR　RW VIDEO　DVD-V

1 再生中に機能ボタンを押す

2 ▲▼ボタンで「ズーム」を選び、決定ボタンを押す

3 カーソルボタンで拡大したい位置を選び、決定ボタンを押す

- ［決定］を押すたびに
  通常→2倍→4倍→2倍
  ↑＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿」

見たい方向からの映像を選ぶ（アングル）

DVD-V

複数の方向から映された映像が記録されたディスク（マルチアングルディスク）では、違う方向からの映像を選ぶことができます。

1 再生中に機能ボタンを押す

2 ▲▼ボタンで「アングル」を選び、決定ボタンを押す

3 カーソルボタンで見たい方向を選ぶ

- 1〜10の数字ボタンでアングル番号を選ぶこともできます。
- アングル再生中は画面に「アングル」表示が出ます。

お知らせ

●アングルは機能ボタンからも操作することができます。

DVD

その他の再生［DVD］(つづき)

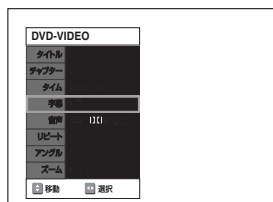
字幕言語を選ぶ

DVD-V

複数の字幕言語が記録されたディスクで選ぶことができます。

1 再生中に機能ボタンを押す

機能

2 ▲▼ボタンで字幕を選び、決定ボタンを押す

3 ◀▶ボタンで希望する字幕の言語を選び、決定ボタンを押す

◀ 決定 ▶

お知らせ

- ディスクによっては、ディスクメニューから言語を選ぶことができます。
- 切り換えられる言語はディスクによって異なります。

音声言語を選ぶ

DVD-V

複数の音声言語が記録されたディスクで選ぶことができます。

1 再生中に音声ボタンを押す

音声

- ［音声］を押すたびに音声言語が切り換わります。

お知らせ

- ディスクによっては、ディスクメニューから言語を選ぶことができます。
- 切り換えられる言語はディスクによって異なります。
- 音声言語は機能ボタンからも選択することができます。

お好みの場面に目印をつけて再生する(マーカー/ブックマーク)

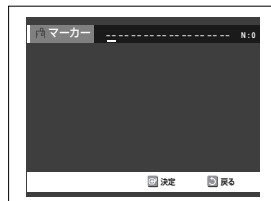
RAM RW VR （最大99カ所）
DVD-R RW VIDEO DVD-V （最大10カ所）

映像に印をつけると、印をつけた位置から再生できます。

1 再生中にマーカーボタンを押す

マーカー

DVD-V

- 画面に「ブックマーク」と表示されます。

2 マーカーを付けたい位置で決定ボタンを押す

決定

- 数字の「1」が表示され、マーカーが記録されます。
- ▶ボタンを押すと、次のマーカーに移ります。決定ボタンを押すと、新たにマーカーが記録されます。
- マーカーは99ヵ所までつけれらます。
- 設定したマーカーはディスク上に記録されます。
- 終了するときは、［戻る］または［マーカー］を押してください。

■ マーカー/ブックマークをつけた位置から再生する

1. 再生中にマーカーボタンを押す
2. ◀▶ボタンで数字を選び、決定ボタンを押す

■ マーカー/ブックマークを取り消す

1. 再生中にマーカーボタンを押す
2. ◀▶ボタンで数字を選ぶ
3. **［DVD数字］**、**［⑪/取消］**を押す

お知らせ

- 下記の場合は、マーカーは設定できません。
  - プレイリスト再生中 RAM RW VR
  - ディスクプロテクトやカートリッジのプロテクトが設定されている場合
- ディスクを取り出すと、ブックマークは消去されます。 DVD-R RW VIDEO DVD-V
- マーカーやブックマーク番号はディスクの時間経過順に付きます。追加や消去すると、番号と内容がズレます。
- 再生時に［⏮/⏭］（スキップボタン）を押してもマーカーの位置に飛びます。

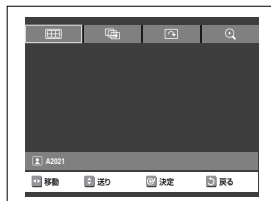
CD-Rなどに保存した写真（JPEG）を再生する

JPEG

デジタルカメラなどで撮影した写真（JPEGデータ）を保存したCD-RやCD-RWディスクを再生することができます。

1 JPEGデータを保存したCD-R/CD-RWディスクを入れる

- アルバム表示が画面に出ます。

2 カーソルボタンでフォルダーまたは画像を選ぶ

- 次のページに移るには ▶▶| を、前のページに戻るには |◀◀ を押してください。

3 一枚ずつ再生する

- ［決定］を押す。
- ［▼］を押すと次の写真に、［▲］を押すと前の写真に切り換わります。
- ［◀▶］で画面上のアイコンを選ぶと以下の操作ができます。
  - ：アルバム表示に戻ります。
  - ：スライドショー画面が出ます。始める前にスライドショースピードを設定してください。
  - ：押すたびに90° 右方向に回転します。
  - ：押すたびに、通常→2倍→4倍→2倍→通常に拡大されます。
- 画面上のアイコンメニュー表示を消すには、［戻る］を押してください。
- アルバム表示に戻るには［停止］を押してください。

4 スライドショー再生する

- ［再生］を押す
  フォルダーを選び、そのフォルダーの1枚目から画像を選ぶと、その画像から順番に再生します。
- 速度を選んで［決定］を押すとスライドショーが始まります。
- ［停止］を押すとアルバム表示に戻ります。
- スライドショー再生時に［機能］を押すと、アイコンメニューが表示されます。

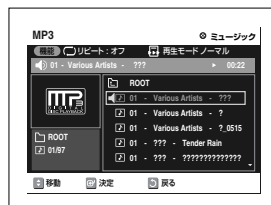
音楽CDやCD-R/RWディスクに保存したMP3を再生する

MP3　CD

音楽CDやCD-R/CD-RWに保存したMP3を再生できます。

1 音楽CDやMP3データを保存したCD-R/CD-RWディスクを入れる。

- CDまたはMP3のメニューが表示され、トラック（曲）の再生が自動的に始まります。

2 ▲▼ボタンで再生したいトラックを選び、決定ボタンを押す。

- ディスクによって画面は違います。
- ［DVD数字］を押して［1〜10/0］の数字ボタンでトラックを選ぶこともできます。
  5曲目…［0］［5］または［5］を押して数秒待つ
  15曲目…［1］［5］
- 再生を止めるときは［停止］を押してください。

■ リピート設定

1. 再生中に［機能］を押して、［決定］を押す
2. ［▲▼］で選び、［決定］を押す
   オフ←→ディスク←→フォルダー←→トラック
   （ディスクにより表示は違います。）

■ 再生モード設定

1. 再生中または停止中に［機能］を押して、［◀▶］で再生モードを選び［決定］を押す
2. ［▲▼］で選び、［決定］を押す
   ノーマル←→ランダム←→イントロ←→プログラム

- プログラムの設定方法

1. 上記で「プログラム」を選び、決定ボタンを押す。
2. 「▲▼」でトラック（曲）を選び［決定］を押す。
   選んだトラックを取り消すには［▶］で画面右のプログラムリストに移り、［▲▼］で取り消したいトラックを選び、［DVD数字］［⑪（取消）］を押してください。
3. 画面右側のプログラムリストに移り、［再生］または［決定］を押してください。

お知らせ

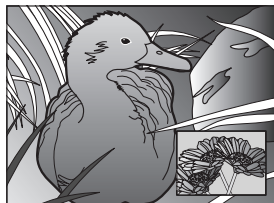
- ファイル名やフォルダー名は英数表示です。日本語（漢字、カタカナ、ひらがな）は正しく表示できません。
- テレビ画面の焼きつき防止のため、約10分で画面表示が消えます。［機能］または［戻る］で、再度表示します。

その他の再生［DVD］(つづき)

子画面で見る

RAM DVD-R RW VIDEO RW VR DVD-V

テレビ放送の画面とディスクの再生画面を同時に表示する2画面表示ができます。

1 子画面切換ボタンを押す

子画面切換

- ディスクの再生画面が画面右下の子画面に表示されます。
- もう一度［**子画面切換**］を押すと、親画面と子画面が切り換わります。
- 子画面表示を消すには、［**子画面切換**］を押してください。

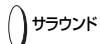
バーチャルサラウンド設定

RAM DVD-R RW VR RW VIDEO DVD-V

フロントスピーカー（L/R）だけで音の臨場感を出します。

1 再生中にサラウンドボタンを押す

サラウンド

2 サラウンドボタンでオン／オフを切り換える

サラウンド

- 戻るボタンで表示を消してください。
（何もボタンを押さないと約30秒で表示が消えます。）

お知らせ

- ディスクによっては、サラウンド効果が出にくいものや、出ないものがあります。
- 音声がひずむ場合はバーチャルサラウンド設定を「オフ」にしてください。

30秒先へ飛ばして再生する（マニュアルスキップ）

RAM DVD-R RW VIDEO RW VR

録画した番組の再生中にマニュアルスキップボタンを押すと、押すたびに約30秒先へ飛ばして再生します。

1 再生中にマニュアルスキップボタンを押す

マニュアルスキップ

メニュー画面が表示されたら

DVD-V

ほとんどのDVDビデオでは、画面をみながらそのディスクの内容を選べるメニュー画面があります。
メニュー画面が自動的に表示されるディスクもあります。

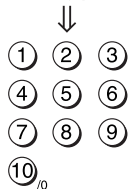
カーソルボタンで項目を選び、決定ボタンを押す。
または
DVD数字ボタンを押して、1～10/0の数字ボタンを押す

DVD数字

⇓

① ② ③
④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨
⑩/0

例）「5」 ：［10/0］→［5］
「15」：［1］→［5］

- 数字ボタンでもメニュー内容を選べるものもあります。DVD-V

■ メニュー画面を消すには

［**トップメニュー**］や［**メニュー**］を押す。

お願い

- メニュー画面の表示中は、ディスクが回っています。本機のモーターの保護やテレビ画面への焼き付き防止のため、再生しないときは［■停止］を押して停止させてください。

視聴制限を設定する

DVD-V

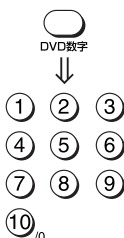
お子さまなどに見せたくないDVDビデオの視聴を制限できます。暗証番号を入力しない限り、設定の変更や再生はできません。

1 メインメニューボタンを押す

メインメニュー

2 ▲▼ボタンで「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで「視聴制限」を選び、決定ボタンを押す

4 暗証番号を入力する

- ［DVD数字］を押して［1～10］の数字ボタンを押してください。
- 間違えたときは［◀］を押してください。

5 もう一度暗証番号を入力する

- 同じ暗証番号を入力してください。

6 ▲▼ボタンで「視聴制限機能」を選び、決定ボタンを押す

7 ▲▼ボタンで「オン」を選び、決定ボタンを押す

8 ▲▼ボタンで「制限レベル」を選び、決定ボタンを押す

9 ▲▼ボタンで設定したい制限レベルを選び、決定ボタンを押す

- レベル1（視聴不可）～8（全視聴可）

■ 設定を終了するには

［メインメニュー］を押すか［戻る］を数回押す。

DVD

その他の再生［DVD］(つづき)

視聴制限を解除する

59ページ1～4の操作を行ってください。

1 ▲▼ボタンで「視聴制限機能」を選び、決定ボタンを押す

2 ▲▼ボタンで「オフ」を選び、決定ボタンを押す

● 視聴制限が解除されました。

■ 設定を終了するには

［メインメニュー］を押すか［戻る］を数回押す。

視聴制限ディスクを再生する

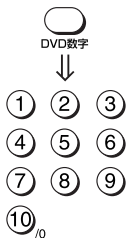
1 ディスクを入れる

●「視聴制限が設定されています。無視しますか」と表示されるので「はい」を選択する。

●「いいえ」を選択すると再生できません。

2 暗証番号を入力する

⇓

① ② ③
④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨
⑩/0

● 再生が始まります。

ご注意

●視聴制限のないディスクは、本機で視聴制限しても再生できます。

●暗証番号を3回間違えると先に進めません。［戻る］を押して、再度［再生］を押し、繰り返してください。

暗証番号を変更する

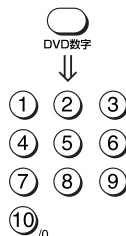
59ページ1～4の操作を行ってください。

1 ▲▼ボタンで「暗証番号変更」を選び、決定ボタンを押す

2 新しい暗証番号を入力する

⇓

① ② ③
④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨

⑩/0

5 もう一度暗証番号を入力する

● 新しい暗証番号を入力してください。

■ 設定を終了するには

［メインメニュー］を押すか［戻る］を数回押す。

■ 暗証番号を忘れたときは

1. ディスクとテープを取り出す
2. 本体の［早戻し］と［早送り］を同時に約5秒押し続ける。
   画面に「初期化終了。電源を切ってください。」と表示されます。
3. 本体の電源を切る
   暗証番号が解除されましたので、もう1度「視聴制限を設定する」から操作を行ってください。

ディスクナビ編集 [DVD]

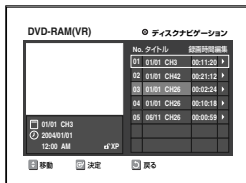
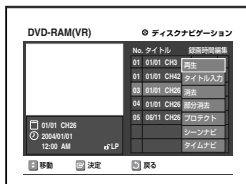
RAM　DVD-R　RW VIDEO　RW VR

まず番組を選んでください

再生中または停止中

1 ディスクナビゲーションボタンを押す

2 ▲▼ボタンで番組を選ぶ

例）DVD-RAM

3 決定ボタンを押す

- [▲▼] で「タイムナビ」を選び、[決定] を押すと、分単位の頭出しができます。
- [▲▼] で「シーンナビ」を選び、[決定] を押すと、マーカーを付けたシーンを選んで再生することができます。(53ページ)

■ディスクナビゲーション画面を消すには

[ディスクナビゲーション] を押す

■途中で終了するには

[戻る] を数回押す

お願い

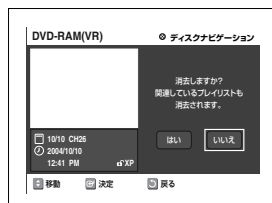
- ディスクプロテクトやカートリッジのプロテクトを設定していると編集できません。解除してください。

番組を消去する

RAM　DVD-R　RW VIDEO　RW VR

消去する番組から作られたプレイリストや、プレイリストのシーンも消去されます。実行すると元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

左段の1〜3の操作を行ってください。

4 ▲▼ボタンで「消去」を選び、決定ボタンを押す

5 ◀▶ボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押す

- 確認画面が表示されて、番組が消去されます。

お知らせ

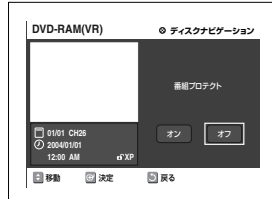
- ディスク残量は増えません。DVD-R　RW VIDEO

番組にプロテクトを設定する

RAM　DVD-R　RW VIDEO　RW VR

番組を誤って消去しないように設定できます。

左段の1〜3の操作を行ってください。

4 ▲▼ボタンで「プロテクト」を選び、決定ボタンを押す

5 ◀▶ボタンで「オン」を選び、決定ボタンを押す

- 設定した番組に 🔒 が表示されます。

お知らせ

- 手順5で“オフ”を選ぶと番組に設定したプロテクトを解除できます。

DVD

ディスクナビ編集 [DVD]（つづき）

番組のタイトルを入力する

RAM　DVD-R　RW VIDEO　RW VR

61ページの1～3の操作を行ってください。

4 ▲▼ボタンで「タイトル入力」を選び、決定ボタンを押す

お知らせ

- タイトルは最初、録画した日付とチャンネルが設定されています。

文字を入力する

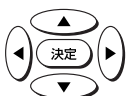
RAM　DVD-R　RW VIDEO　RW VR

DVD-RAMの入力文字数

タイトルの種類	漢字、ひらがな、全角カナ、全角記号	半角英数
ディスク、番組、プレイリスト	31	31

DVD-Rの入力文字数

タイトルの種類	漢字、ひらがな、全角カナ、全角記号	半角英数
ディスク、番組	31	31

1 カーソルボタンで「ひらがな」、「全角カナ」、「英数記号」を選び、決定ボタンを押す

2 カーソルボタンで文字を選び、決定ボタンを押す

タイトル表示欄

- タイトル表示欄に表示されます。
- 手順1、2を繰り返すと、複数の文字を入力できます。

3 カーソルボタンで「終了■」を選び、決定ボタンを押す

- それぞれの画面に戻ります。

■ 画面を消すには

数回［戻る］を押す

■ ひらがなを入力するには

手順2でタイトル表示欄に文字が表示されたあと、

[▲▼◀▶]で「確定◀◀」を選び、
[決定］を押す

タイトル表示欄にひらがなが表示されます。
ひらがなの場合、変換できる文字数は最大8文字までです。

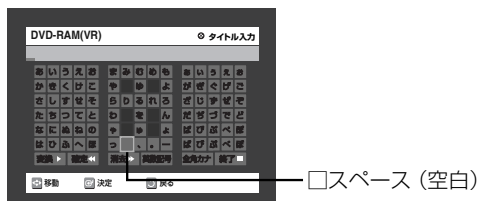
■ ひらがなを漢字に変換するには

手順2でタイトル表示欄に文字が表示されたあと、

1. **[▲▼◀▶]で「変換▶」を選び、[決定］を押す**
   変換候補選択画面が表示されます。
2. **[▲▼]で文字を選び、[決定］を押す**
   タイトル表示欄に文字が表示されます。

■スペース（空白）を入力するには

[▲▼◀▶]で「□」を選び、[決定］を押す

□スペース（空白）

さらに、下記のボタンでは画面の表示を選ばなくても、直接機能が働きます。

[▶再生］を押す：変換
[|◀◀］を押す：前の文字候補選択画面
[▶▶|］を押す：次の文字候補選択画面
[◀◀］を押す：確定
[▶▶］を押す：消去
[■停止］を押す：終了

文字を消去する

1. [▲▼◀▶]でタイトル表示欄の文字を選ぶ
2. [▲▼◀▶]で「消去▶▶」を選び、[決定］を押す

お知らせ

- ディスクのタイトルは「ディスク管理」などに表示されます。
- 入力したすべての文字が表示されない画面もあります。
- 他の機器でタイトルを表示、作成したものは正しく表示されないことがあります。

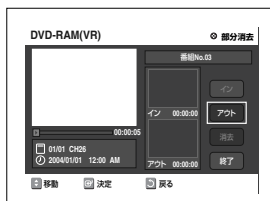
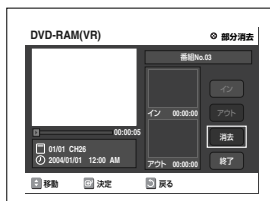
番組の一部を消去する

RAM　RW VR

消去する部分から作られたプレイリストのシーンも含み、実行すると元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

61ページの1～3の操作を行ってください。

4 ▲▼ボタンで「部分消去」を選び、決定ボタンを押す

5 消去する部分の開始点(イン)で 決定ボタンを押す

6 消去する部分の終了点(アウト)で 決定ボタンを押す

- 部分消去画面では早送りやスロー再生など、通常の再生時と同様の操作ができます。
- 5秒以内のシーンは削除できません。

7 ▲▼ボタンで「消去」を選び、決定ボタンを押す

8 ◀ボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押す

- イン点からアウト点の間の番組が消去されます。
- 手順5～7を繰り返し削除できます。

9 終了するときは▲▼ボタンで「終了」を選び、決定ボタンを押す

- または[戻る]を押してください。

DVD

プレイリストを作成する [DVD]

RAM　RW VR

録画した映像からお好みのシーンを集めたプレイリストを作ることができます。

停止中

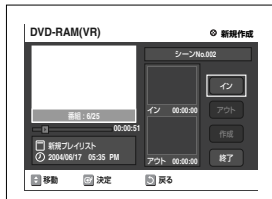
1 メインメニューボタンを押す

メインメニュー

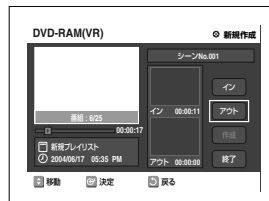
2 ▲▼ボタンで「プレイリスト」を選び、決定ボタンを押す

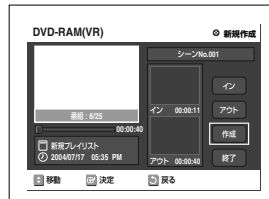
3 ▲▼ボタンで「新規作成」を選び、決定ボタンを押す

4 シーンの開始点(イン)で決定ボタンを押す

決定

- 手順4、5では、早送りやスロー再生やスキップなど、通常の再生時と同様の操作ができます。

5 シーンの終了点(アウト)で決定ボタンを押す

決定

6 「作成」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す

決定

- シーンをさらに追加するには、手順4〜6を繰り返してください。
- 選んだシーンの集まりがプレイリストとなります。
- シーンの開始点（イン）、終了点（アウト）を変更したい場合は、[▲▼]で「イン」または「アウト」を選び、設定したいところで再度[決定]を押してください。

7 終了するときは▲▼ボタンで「終了」を選び、決定ボタンを押す

▲ 決定 ▼

- または[戻る]を押してください。

■リスト画面を消すには

[メインメニュー]を押す

■途中で終了するには

[戻る]を押す

お願い

- ディスクプロテクトやカートリッジのプロテクトを設定しているとプレイリストの作成ができません。解除してください。

お知らせ

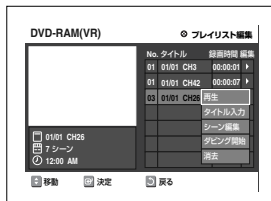
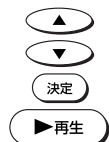
- 作成したプレイリストはビデオにダビングするときに使えます。（「DVDからビデオにダビングする」85ページ）

プレイリストを作成する [DVD]（つづき）

プレイリストを再生する

停止中

1 プレイリストボタンを押す

2 ▲▼ボタンでプレイリストを選び、決定ボタンを押した後、▲▼ボタンで「再生」を選び、決定ボタンを押す

- 再生ボタンを押しても始まります。
- 再生が終了するとプレイリスト一覧画面に戻ります。

■ 再生を停止するには

[■停止]を押す
プレイリスト一覧が表示されます。

■ プレイリスト一覧画面を消すには

［プレイリスト］を押す

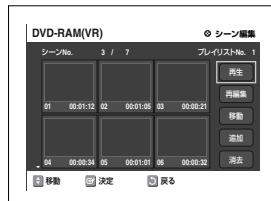
シーンごとに再生する

停止中

1 プレイリストボタンを押す

2 ▲▼ボタンで再生したいシーンを含むプレイリストを選び、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで「シーン編集」を選び、決定ボタンを押す

4 カーソルボタンで再生したいシーンを選び、決定ボタンを押した後、▲▼ボタンで「再生」を選び、決定ボタンを押す

- 再生ボタンを押しても始まります。
- そのシーンの再生を終了すると、シーン編集画面に戻ります。

■ 再生を停止するには

[■停止]を押す
シーン編集画面が表示されます。

■ シーン編集画面を消すには

［プレイリスト］を押す。または［決定］を数回押す。

DVD

プレイリストを編集する [DVD]

RAM　RW VR

まずプレイリストを選んでください

停止中

1 プレイリストボタンを押す

2 ▲▼ボタンで編集したいプレイリストを選ぶ

3 決定ボタンを押す

- ［▲▼］で「シーン編集」を選び、［決定］を押すと、シーンの編集ができます。

■プレイリスト画面やシーン編集画面を消すには
［プレイリスト］を押す

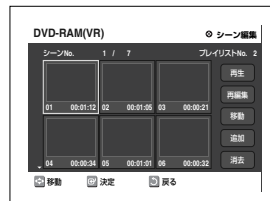
■途中で終了するには
［戻る］を押す

お願い

- ディスクプロテクトやカートリッジのプロテクトを設定していると編集できません。解除してください。

シーンを編集する

左段の1～3の操作を行ってください。

4 ▲▼ボタンで「シーン編集」を選び、決定ボタンを押す

5 カーソルボタンでシーンを選び、決定ボタンを押す

6 カーソルボタンで「再編集」「移動」「追加」「消去」を選び、決定ボタンを押す

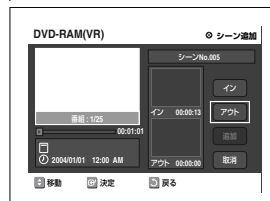
- 編集画面では、早送りやスロー再生やスキップなど、通常の再生時と同様の操作ができます。
- イン点はアウト点より後ろには設定できません。

■ シーンを追加するには

7 カーソルボタンでシーンを追加する場所を選び、決定ボタンを押す

- 選んだシーンの前に追加されます。

8 シーンの開始点(イン)で 決定ボタンを押す

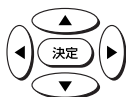
決定

9 シーンの終了点(アウト)で 決定ボタンを押す

決定

- 中止するときは「取消」を選択し[決定]を押すか、[戻る]を押します。

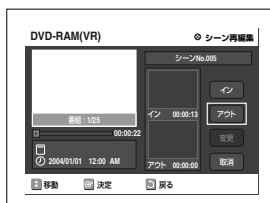
プレイリストを編集する [DVD]（つづき）

■ シーンを移動するには

7 カーソルボタンで移動したいシーンを選び、決定ボタンを押す

8 カーソルボタンで移動先のシーンを選び、決定ボタンを押す

- 選んだシーンの前に移動します。
- 一番最後のシーンに移動することはできません。

■ シーンを再編集するには

7 シーンの開始点(イン)で
決定ボタンを押す

8 シーンの終了点(アウト)で
決定ボタンを押す

決定

9 ▲▼ボタンで「変更」を選び、決定ボタンを押す

- 再編集したシーンが新しく上書きされます。
- 中止するときは「取消」を選択し[決定]を押すか、[戻る]を押します。

■ シーンを消去するには

7 カーソルボタンでシーンを選び、決定ボタンを押す

- 選んだシーンが消去されます。
- シーンをすべて消去すると、そのプレイリスト自身も消去されます。

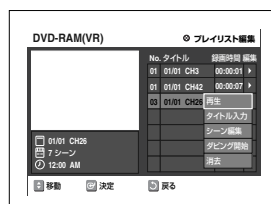
ビデオにダビングする

「DVDからビデオにダビングする」（85ページ）

プレイリストを消去する

消去したプレイリストは、元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

66ページの1～3の操作を行ってください。

4 ▲▼ボタンで「消去」を選び、決定ボタンを押す

プレイリストから消去されます。

プレイリストのタイトルを入力する

66ページの1～3の操作を行ってください。

4 ▲▼ボタンで「タイトル入力」を選び、決定ボタンを押す

「文字を入力する」（62ページ）を参照してください。

ディスクを管理する（ディスク管理）[DVD]

管理する前に行ってください

停止中

1 メインメニューボタンを押す

2 ▲▼ボタンで「ディスク管理」を選び、決定ボタンを押す

■メニュー画面を消すには

［メインメニュー］を押す。

■途中で終了するには

［戻る］を数回押す。

お願い

●ディスクプロテクト（右記）やカートリッジのプロテクトを設定していると編集できません。解除してください。

ディスクのタイトルを入力する

RAM　DVD-R　RW VIDEO　RW VR

上段の1～2の操作を行ってください。

3 ▲▼ボタンで「ディスク名入力」を選び、決定ボタンを押す

「文字入力する」(62ページ)を参照してください。

ディスクにプロテクトを設定する

RAM　DVD-R　RW VR　RW VIDEO

ディスクの内容を誤って消去しないように設定できます。
左段の1～2の操作を行ってください。

3 ▲▼ボタンで「ディスクプロテクト」を選び、決定ボタンを押す

4 ▲▼ボタンで「オン」を選び、決定ボタンを押す

お知らせ

●カートリッジのプロテクトを設定しているとディスクプロテクトを設定できません。

番組とプレイリストをすべて消去する(全番組消去)

RAM　DVD-R　RW VR　RW VIDEO

実行すると元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

左段の1～2の操作を行ってください。

3 ▲▼ボタンで「全番組消去」を選び、決定ボタンを押す

● 確認画面が出ます。

4 ◀ボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押す

●もう一度確認画面が出ます。

5 ◀ボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押す

●消去が始まります。

お知らせ

●パソコンデータは消去されません。
●プロテクトを設定した番組があると働きません。

ディスクを初期化する（フォーマット）

RAM　RW VR　RW VIDEO

フォーマットされていないディスクを使う前や、ディスクの内容をすべて消去したいときに行います。

実行すると元に戻すことができません。すべて消してよいか確認してからフォーマットしてください。

68ページの1～2の操作を行ってください。

3 ▲▼ボタンで「フォーマット」を選び、決定ボタンを押す

- 確認画面が出ます。

- DVD-RWでは記録フォーマットを選びます。ビデオモード（DVD-V）かVRモード（DVD-VR）を選んでください。

4 ◀ボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押す

- もう一度確認画面が出ます。

5 ◀ボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押す

- フォーマットが始まります。通常、数分で終了します。

フォーマット中は、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。
ディスクが使えなくなることがあります。
終了すると、メッセージが表示されます。

お知らせ
- フォーマットのバー表示はめやすです。

DVDビデオを作る（ファイナライズ）

RW VIDEO　RW VR　DVD-R

本機で録画したDVD-RW、DVD-Rをファイナライズすると、DVD-RW、DVD-R対応したDVDプレーヤーで「DVDビデオ」として再生できます。
68ページの1～2の操作を行ってください。

3 ▲▼ボタンで「ファイナライズ」を選び、決定ボタンを押す

- 確認画面が出ます。

4 ◀ボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押す

- もう一度確認画面が出ます。

5 ◀ボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押す

- ファイナライズが始まります。
- ファイナライズが終わるとトレイが開きます。

ファイナライズ中は、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。
ディスクが使えなくなります。
終了すると、メッセージが表示されます。

お知らせ
- ファイナライズを行うとそれまでに録画した映像や音声がDVDビデオ規格に準拠して記録され、DVDビデオとなります。
- 本機以外で録画したDVD-RW、DVD-Rはファイナライズできません。
- ファイナライズ後のDVD-Rは録画や編集できません。
- ファイナライズ後のDVD-RWは録画や編集できませんが、ファイナライズ解除すると再びできるようになります。（70ページ）
- 本機でファイナライズされたDVD-Rは、当社のDVD-R対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。
- ご使用いただくDVDプレーヤー、DVD-RWディスク、DVD-Rディスクや記録状態などによっては再生できない場合があります。この場合、DVD-RWディスク、DVD-Rディスクは本機でお楽しみください。
- 本機以外で録画したDVD-RW（VRモード）ディスクは、再生できない場合があります。
- ファイナライズ前に付けたブックマークは消去されます。
- DVD-RWのVRモードに設定したマーカーは、ファイナライズ後、チャプターになります。
- DVD-R/RWのビデオモードで5分以上記録した番組は、ファイナライズすると約5分ごとのチャプターとして分割されます。

ファイナライズを解除する

RW VIDEO　RW VR

DVD-RWディスクのファイナライズを解除すると、再び録画や編集ができるようになります。

● 68ページの1～2の操作を行ってください。

3 ▲▼ボタンで「ファイナライズ解除」を選び、決定ボタンを押す

● 確認画面が出ます。

4 ◀ボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押す

● もう一度確認画面が出ます。

5 ◀ボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押す

● ファイナライズの解除が始まります。

記録フォーマット	ファイナライズ後	ファイナライズ解除後
ビデオモード	DVDビデオと同じ	番組の録画、削除が可能
VRモード	番組の録画、削除、編集やプロテクト設定が不可能	番組の録画、削除、編集やプロテクト設定が可能

カートリッジプロテクトの情報を見る

RAM

DVD-RAMディスクのカートリッジのプロテクトの設定情報を見ることができます。

● 68ページの1～2の操作を行ってください。

3 ▲▼ボタンで「カートリッジ情報」を選び、決定ボタンを押す

● カートリッジプロテクトの設定情報が表示されます。

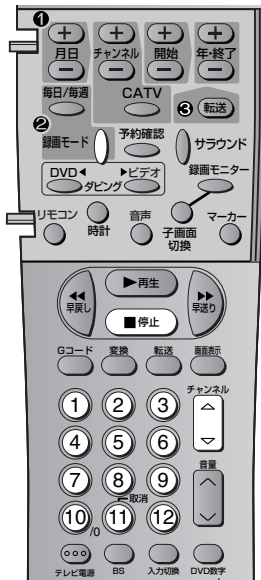
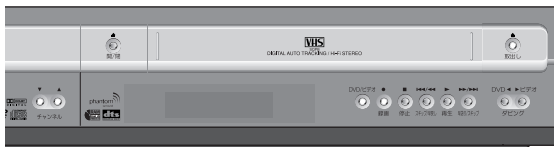
録画する [ビデオ]

テレビで見ている番組をビデオテープに録画できます。

ご注意

●ビデオテープのツメが折れてないことを確認してください。ツメが折れていると録画できません。
●本機はビデオとDVDの録画を同時に行うことはできません。ただし、本機の外部入力端子に接続した機器から同時に録画することはできます。

はじめる前に…

●本機の電源を入れてください。
●テレビの電源を入れてください。
●テレビの入力切換を「ビデオ入力/外部入力」にする。（またはビデオチャンネル１または２を選ぶ）
●**本機にあるDVD/ビデオボタンまたはリモコンのビデオボタンを押して、ビデオを選択してください。リモコンの「DVD」表示が消えて、本体の表示窓に「VCR」と表示されます。**

1 テープを入れる

● カセット挿入口にテープを入れてください。
● ツメの折れてないビデオテープを入れてください。
● 番組全体が録画できる残量がテープに残っているか確認してください。

2 録画モードボタンを押す

録画モード 押すたびに 標準 ↔ 3倍

● 選択した録画モードは本機の表示窓とテレビの画面に表示されます

SP（標準モード）

● 画質を優先したいとき

EP（3倍モード）

● 録画時間を長くしたいとき

● 予約一覧の編集画面で録画モードを「自動」に設定できます。ビデオテープの残り時間内に収まる録画モードを自動的に選択します。

3 録画するチャンネルを選ぶ

テレビから録画する

● DVD数字ボタンを押して数字ボタンを使用するか、チャンネルの▲▼ボタンで希望するチャンネルを選択してください。

外部入力から録画する

● 入力切換ボタンを押して、本機の前面または背面にあるL１、L２、DV端子を選択してください。

4 録画ボタンを押す

録画

● 録画が始まります。

5 一時停止ボタンを押す

一時停止

● 録画が一時停止します。
● 一時停止ボタンを再度押すと録画が再開されます。

6 停止ボタンを押す

■停止

- 録画が停止します。

お知らせ

録画中にDVDを見たり、録画時間を30分ごとに延長することができます。

- DVDを見る
  本機にDVDを入れてください。
  出力は自動でDVDに変更され再生を始めます。

決めた時間だけ録画する（OTR）

録画中に、30分単位で録画を停止する時間を設定できます。録画中に急用でお出かけする場合や、お休み前などに便利です。

1 録画モード、録画するチャンネルを選び、録画を始める

- 71ページの1～4の操作をしてください。

2 録画ボタンをもう1回押す

録画

- 画面にメッセージが出ます。

3 録画ボタンを繰り返し押して、録画を止めたい時間を設定する

録画

押すたびに
→30分先→1時間先→1時間30分先
→2時間先→2時間30分先→3時間先
→3時間30分先→4時間先→4時間30分先
→5時間先→5時間30分先
→6時間先→OFF（解除）

- 合わせた時間だけ録画したあと、電源が切れます。
- 録画中に録画ボタンを押すと、録画終了時刻が30分先に延長されます。
- 録画中に停止ボタンを2回押すと、録画が停止し、指定した録画終了時刻も解除されます。

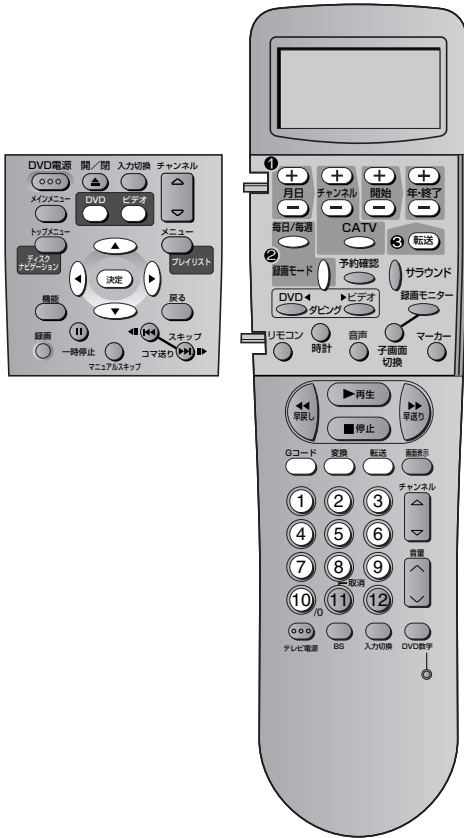
予約して録画する [ビデオ]

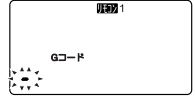
Gコード® を使って予約する(Gコード予約)

重　要

- あらかじめDVD本体とリモコンの時計を確認してください。時計がずれていると正しく録画されません。
  （20ページ「リモコンの時計を合わせる、30ページ「時計を合わせる」）

Gコード予約番号
テレビ番組欄で記載されている最大8ケタの数字

（リモコンの表示窓）

- 本機にあるDVD/ビデオボタンまたはリモコンのビデオボタンを押して、ビデオを選択してください。リモコンの「DVD」表示が消えて、本体の表示窓に「VCR」と表示されます。

1 Gコードボタンを押す

Gコード

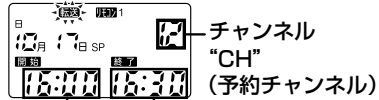
- 表示窓で「–」が点滅します。

2 Gコード予約番号を入力する

例）Gコード予約番号「1123」の場合

① ② ③
④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨
⑩/0

- 間違えたときは、1からやりなおしてください。

3 変換ボタンを押す

- 表示窓の予約内容を確認する
- 「Error」が出たら、テレビ欄などのGコード予約番号をもう一度確かめて、やり直してください。
- 次のようなときは、予約内容を修正してください（80ページ）。
  - 開始時刻、終了時刻を修正したいとき
  - 毎日、または毎週同じ時刻の番組を録画したいとき
  - 録画したいチャンネルが違っているとき

4 録画モードを合わせる

録画モード　SP（標準）↔EP（3倍）

予約して録画する [ビデオ]（つづき）

5　転送ボタンを押す

 または

- 本体表示窓に「Pro：1」と表示されます。
  数字は予約数です。
- テープが入っていないと、“◴”が点滅してお知らせします。
- 開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。
- 続けて予約する場合は、手順1〜5を行なってください。

■ 予約録画を停止するには

[停止]を2回押す。
（“◴”が消灯）

■ 予約内容を確認するには

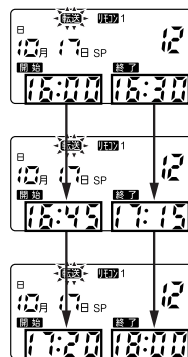
リモコンの［予約確認］を押す。
特にチャンネルは、本体で設定した表示チャンネルの番号と同じであることを確認し、間違っている場合はチャンネルを再度修正してください。

ご注意

- 2つ以上の予約で、録画開始時刻を同じにした場合は、Noが上の方が優先されます。
- 2つ以上の予約が重なっているときは、先に始まった方が終了してから次の録画を開始します。

■ 予約録画開始時に本機の電源が入っていても切れていても、予約録画は始まります。

■ 開始時刻、終了時刻を修正するには

- 73ページの**3**のあとで、［開始］と［年・終了］を押して希望の時刻を選びます。
- 希望の時刻を選んだら、73ページの**4**へ進んでください。

お知らせ

予約録画中にテープの終わりになると、自動的に先頭まで巻戻し、テープが出ます。

- 通常の予約録画のとき ......テープが出た後、電源が切れます。
- DVDも見ているとき、.......電源は切れません。
  外部入力自動録画のとき

■ 毎日、または毎週同じ時刻の番組を録画するには

●73ページの3のあとで、［毎日/毎週］を押して希望の曜日を選びます。
●ボタンを押すたびに、下のように切り換わります。
●希望の曜日を選んだら、73ページの4へ進んでください。

●曜日を変更する場合は“毎週”表示が出ているときに［月日］を押して希望の曜日を選びます。
●毎日または毎週予約は録画予約の曜日を指定できますが、録画予約の月日は指定できません。

お知らせ

途中でGコード予約をやめるには

●リモコン扉が開いている場合は、扉を閉じてください。
●リモコン扉が閉じている場合は、**［Gコード］**ボタンを押してください。
●リモコン扉が開いているときに**［Gコード］**ボタンを押すと、**［Gコード］**ボタンを押すたびに、Gコード予約⇔リモコン予約の切り換えができます。

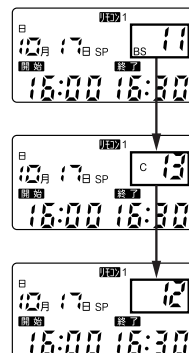
Gコード予約の内容について

●録画時間が実際より長め、または短めに設定されることがあります。
●過去の番組のGコード予約番号を入力すると、まったく違った予約内容か、または「Error」が表示されます。
●リモコンの時計表示は24時間表示になっていますが、本機に転送後はAM／PM表示になります。

■ チャンネルを修正するには

●Gコード予約番号を入力して変換ボタンを押したとき、リモコンの表示窓に出る予約内容のチャンネルが違っていることがあります。これは、各地のテレビ局の番組編成によるものです（例：26チャンネルの番組をGコード予約したら、BS11チャンネルが表示された）。また、一部の地域では、異なる放送局の番組に同じGコード予約番号が掲載されている場合があります（例：静岡県の一部の地域で、テレビ静岡と中京テレビの番組が同じGコード予約番号で掲載されることがある）。
このような場合、チャンネルを修正することができます。73ページの**3**で、26チャンネルを予約したはずなのにBS11チャンネルが表示されたものとして、チャンネルの修正方法を説明します（BS11チャンネル→26チャンネル）。

1　CATVボタンを押す

CATV　BSおよびC表示を消します。

2　チャンネルボタンを押す

例）チャンネルを26に修正

● 修正したチャンネルはリモコンに記憶されます。次回のGコード予約からはチャンネルを合わせ直す必要はありません。
● 73ページの**4**、74ページの**5**に従って予約を完了させます。

お知らせ

●CATVチャンネルに切り換える場合は、チャンネルを修正する前に［CATV］ボタンを押してください。
●外部機器からタイマー録画をするときは、チャンネルボタンを押して「L1」、「L2」を出してください。
●一度BSチャンネルを他のチャンネルに修正すると再度BSチャンネルに戻すことはできません。

予約して録画する [ビデオ]（つづき）

リモコン予約する

録画したいチャンネル、開始・終了時刻、開始日などを1つずつリモコンで予約します。
Gコード予約番号がわからない場合などにご利用ください。
現在から1ヶ月先までの番組を予約できます。

重 要

- あらかじめDVD本体とリモコンの時計を確認してください。時計がずれていると正しく録画されません。
  （20ページ「リモコンの時計を合わせる」、30ページ「時計を合わせる」）
- **本機にあるDVD／ビデオボタンまたはリモコンのDVDボタンを押してビデオを選択してください。リモコンの「DVD」表示が消えて、本体の表示窓に「VCR」と表示されます。**

10月17日の午後4時00分から午後4時30分まで、12チャンネルをSPモードで録画するものとします。

リモコンの扉を開ける

1 月日ボタンを押す

- 録画したい日にちを合わせます。
- 日にちを合わせると曜日は自動的に表示されます。
- 月を変えるには［月日］ボタンの＋か－を押し続けます。

2 チャンネル、開始、年・終了ボタンを押す

- チャンネル、開始時刻、終了時刻を合わせます。
- チャンネルの10の位を変えるには、［チャンネル］ボタンの＋か－を押し続けます。
- 外部機器からタイマー録画するときは、チャンネル番号の代わりに「L1」、「L2」を表示させてください。
- 昼の12時は「12：00」、夜の12時は「0：00」に合わせてください。
- ［開始］ボタンと［年・終了］ボタンは、＋か－を押し続けると30分単位で変わります。

3 録画モードボタンを押す

録画モード　録画モードを合わせてください。

SP (標準) ↔EP (3倍)

4 転送ボタンを押す

- 本体表示窓に「Pro：1」と表示されます。数字は予約数です。
- テープが入っていないと、“⌚”が点滅してお知らせします。
- 開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。
- 続けて別の番組を予約するときは、1～4を繰り返してください。

■ 毎日、または毎週同じ時刻の番組を録画するには

- 75ページの説明をご覧ください。
- 毎日または毎週を選んだあと**3**から操作してください。

お知らせ

予約の途中で修正するには
- 修正したい項目の＋か－を押します。

途中で予約をやめるには
- リモコンのフタを閉じてください。
- リモコンのフタが開いているときに［Gコード］ボタンを押すと、［Gコード］ボタンを押すたびに、Gコード予約⇔リモコン予約の切り換えができます。

予約操作を1分間中断すると
- リモコンの表示窓が時計表示になります。
  いったんリモコンのふたを閉じて最初からやり直してください。
- リモコンの時計表示は24時間表示になっていますが、本機に転送後はAM／PM表示になります。

テレビ画面を見ながら予約する

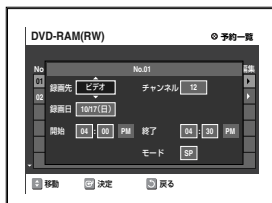
予約日や録画モードなどを、テレビ画面を見ながら設定できます。

1 メインメニューボタンを押す

メインメニュー

2 ▲▼ボタンで「タイマー予約」を選び、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで「予約設定」を選び、決定ボタンを押す

4 ◀▶ボタンで項目を選び、▲▼ボタンで内容を設定する

■ **チャンネルの設定**

表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネルに合わせてください。

下記のように変わります。

チャンネル⟷ライン1⟷ライン2

（DV入力は設定できません。）

■ **録画日の設定**

下記のように変わります。

1カ月以内の予約	**当日～1カ月以内**を指定
毎日予約	**毎日、同じ番組**を予約 ●毎日（毎週日～土） →月～土（毎週月～土） →月～金（毎週月～金）
毎週予約	**毎週、同じ曜日の同じ番組**を予約 ●毎週日→毎週月 →…→毎週土

5 決定ボタンを押す

決定

6 メインメニューボタンを押す

メインメニュー

● 本体表示窓に“⊘”が点灯します。

■ **予約録画を停止するには**

[停止]を2回押す

（“⊘”が消灯）

■ **予約の確認や変更、取り消しをする**（78ページ）

お知らせ

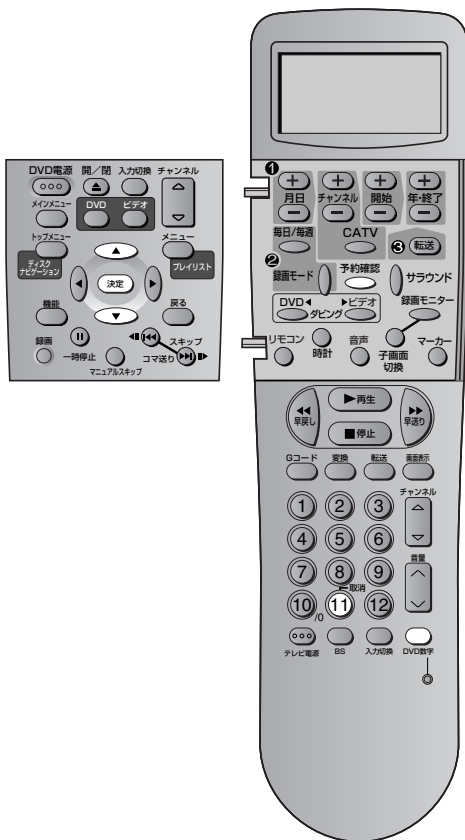
- 予約待機中にビデオの再生を行っている場合、予約録画時刻になっても実行されません。再生を停止したとき予約録画時間内であれば、そこから録画を開始します。
- 予約できる番組数は12番組までです。
- リモコンの時計表示は24時間表示になっていますが、本機に転送後はAM/PM表示になります。
- 毎日・毎週予約は1番組として数えます。

予約の確認や変更、取り消しをする [ビデオ]

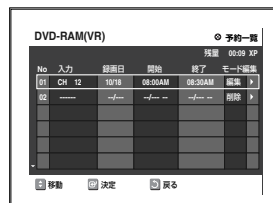
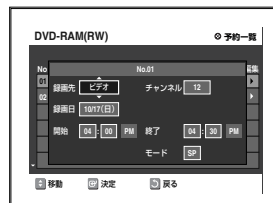
お知らせ

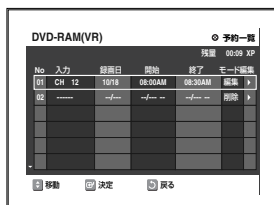
- 予約が重複している場合、開始時刻の早い予約が先に実行されます。実行後、次の予約で重複していない部分がある場合、別の番組として録画されます。

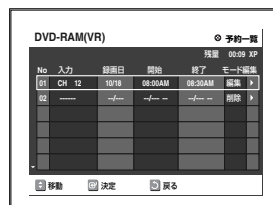
予約を確認する

1 予約確認ボタンを押す

- 予約一覧画面が表示されます。

予約を変更する

1 「予約一覧」画面で変更したい予約を選び、決定ボタンを押す

2 ▲▼ボタンで「編集」を選び、決定ボタンを押す

3 予約内容を変更する

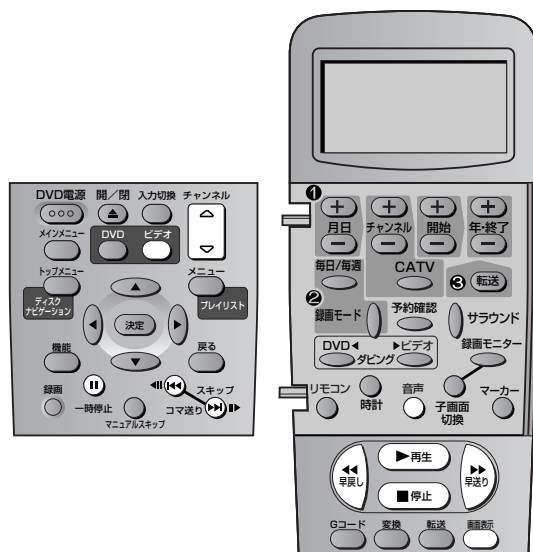
77ページ手順4～5を行ってください。

予約を取り消す

1 「予約一覧」画面で取り消したい予約を選ぶ

2 ▲▼ボタンで「削除」を選び、決定ボタンを押す

- 確認画面が表示されます。
  ◀▶ボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押してください。

再生する [ビデオ]

はじめる前に…

- 本機にあるDVD/ビデオボタンまたはリモコンのビデオボタンを押して、ビデオを選択してください。
  リモコンの「DVD」表示が消えて、表示窓に「VCR」と表示されます。

1 テープを入れる

- 表示窓に○○ が表示される。
- カセット挿入口にテープを入れると、自動的に電源が入ります。

2 再生を始める

▶再生

- 再生ボタンを押してください。
- オート再生が設定されていて、ツメ折れテープを入れた場合は、自動で再生が始まります。（「ビデオ設定」（84ページ））
- テープの終わりまで再生すると、自動的に巻戻しします。
- メニューでリピート再生が設定されている場合は、テープ終わりまで再生後、先頭まで巻戻し、再び再生します。（84ページ）

■ 一時停止する

⏸ 一時停止

もう一度押すと再生を再開します。

■ 停止する

■停止 押す

お知らせ

- 二重音声で録画されたビデオテープは、リモコンの音声ボタンで主音声/副音声の切り換えができます。

ビデオ

早送りや巻戻しする

停止中に早送り、早戻しボタンを押す

ビデオサーチ

再生中に早送り/早戻しボタンを押すと、4段階の速さで見たい場面を探すことができます。

■ 早送りボタンを押し続けると7倍速で再生します

- 指を離すと通常再生に戻ります。
- 本体のボタンも同様です。

■ 早送りボタンを一度押すと、押すたびに

2倍速→3倍速→5倍速→7倍速

- 本体のボタンでは5倍速のみです。

■ 早戻しボタンを一度押すと、押すたびに

→リバースプレイ（1倍）→巻戻し3倍速→巻戻し5倍速→巻戻し7倍速

- 再生ボタンを押すと通常の再生に戻ります。
- 本体のボタンでは5倍速のみです。

お知らせ

- 画面表示ボタンを押すと現在のビデオの状態（カウンター、録画モード、残量）が画面上に表示されます。
- ビデオサーチは再生時以外は操作できません。
- ビデオサーチ中は画面にノイズがでますが故障ではありません。
- ビデオサーチを始めるときや、通常の再生に戻すとき、一瞬画面が乱れることがありますが故障ではありません。

映像をスローで再生する（スロー再生）

一時停止中に早送りボタンを押す

- 押すたびにスロー再生のスピードが変わります。（3段階）
- [▶再生]を押すと、通常の再生に戻ります。
- スロー再生を約2分続けると、自動的に普通再生の速さに戻ります。
- 逆方向スロー再生はできません。

映像を1コマずつ再生する（コマ送り）

一時停止中にコマ送りボタンを押す

コマ送り

- [▶再生］を押すと、通常の再生に戻ります。
- 逆方向のコマ送りはできません。

S-VHSテープを再生する

本機は高画質のＳ－ＶＨＳテープを再生することができます。

1 S-VHSテープを入れる

2 再生ボタンを押す

▶再生 ● S-VHSテープの再生が始まります。

SQPB(S - VHS 簡易再生)機能について
(SQPB=S-VHS Quasi Playback)

- S-VHS方式で録画されたS-VHSカセットも再生することができます。
  ただし、S-VHS本来の高画質にはなりません。
- デジタル(D-VHS)方式で録画されたD-VHSカセットは再生できません。

ビデオ

トラッキング

再生画をきれいにするために調整することができます（トラッキング)。

マニュアルトラッキング調整

再生中にチャンネルボタンを押す

チャンネル ● 画面がもっともきれいになるところに調整してください。

お知らせ

- 他のビデオカセットレコーダーで録画したテープを再生/静止画にしたときに、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。

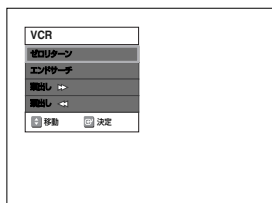
録画した番組の頭だし [ビデオ]

サーチ機能を使って特定のポイントを簡単にみつけることができます。

ゼロリターン

カウンターが「0:00:00」の場所を探します。
再生中に、あとで見つけたいところでDVD数字ボタンを押して、取消ボタンを押すと本機の表示窓のカウンターが「0:00:00」になります。

停止中・再生中

1 機能ボタンを押す。

2 ▲▼ボタンで「ゼロリターン」を選び、決定ボタンを押す

- 「0:00:00」の位置を探し、自動的に停止します。

エンドサーチ

録画されていない場所を探す場合に使います。

停止中・再生中

1 機能ボタンを押す

2 ▲▼ボタンで「エンドサーチ」を選び、決定ボタンを押す

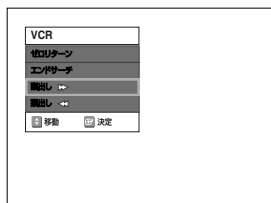
- エンドサーチ中にテープの終わりになった場合は、テープが自動で出てきます。

録画した番組の頭だし [ビデオ]（つづき）

頭出し◀◀/▶▶

本機で録画すると、録画の開始点で自動的に頭出し信号（VISS信号）が記録されます。これを使って録画を始めたところを頭出しすることができます。

再生中、停止中

1 機能ボタンを押す

2 ▲▼ボタンで頭出し（◀◀巻き戻し、または▶▶早送り）を選び、決定ボタンを押す

- 番組の頭（VISS信号の部分）まで早送り（または巻き戻し）します。そのあと自動的に数秒間再生します。
- 番組ごとに早送り（または巻き戻し）と数秒間の再生を繰り返します。
- 見たい番組のところで、再生ボタンを押してください。

ご注意

- 古いビデオで録画されたテープの場合、VISS信号が記録されていないことがあります。このようなテープでは動作しません。
- 連続して2つの番組にVISS信号を記録したい場合は、番組ごとにビデオを停止し、録画を開始してください。録画中に一時停止を押してもVISS信号は記録されません。

ビデオ設定

オート再生

ビデオテープを入れて自動で再生したい場合に、オート再生を「オン」に設定してください。
オート再生を「オン」にすると、ツメ折れテープを入れたときに自動で再生します。

1 メインメニューボタンを押す

メインメニュー

- ビデオが停止中または再生中にメインメニューボタンを押す。

2 ▲▼ボタンで「システム設定」を選び、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで「ビデオ設定」を選び、決定ボタンを押す

4 ▲▼ボタンで「オート再生」を選び、決定ボタンを押す

5 ▲▼ボタンで「オフ」か「オン」を選び、決定ボタンを押す

リピート再生

テープを終わりまで再生後、先頭まで巻戻し、自動的に再び再生するには、リピート再生を「オン」に設定してください。
左段1～3の操作を行ってください。

4 ▲▼ボタンで「リピート再生」を選び、決定ボタンを押す

5 ▲▼ボタンで「オフ」か「オン」を選び、決定ボタンを押す

テープ残量きりかえ

4 ▲▼ボタンで「テープ残量きりかえ」を選び、決定ボタンを押す

5 ▲▼ボタンでテープの録画時間を選び、決定ボタンを押す

- テープの録画時間は通常テープのケースなどに記載されています。

DVDからビデオにダビングする RAM DVD-RW DVD-R

ＤＶＤディスクに録画した内容をビデオテープにダビングすることができます。
ダビングには次の３つの方法があります。
１.ダビングリストを作ってダビングする。
2.ディスクの全番組をダビングする。
3.今見ているところからダビングする（ワンタッチダビング）。

はじめる前に…

1.VHSビデオテープを入れてください。
2.ビデオの録画モードを選んでください。
3.DVDディスクを入れてください。

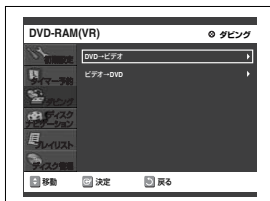
1 メインメニューボタンを押して▲▼ボタンで「ダビング」を選び、決定ボタンを押す

2 ▲▼ボタンで「DVD→ビデオ」を選び、決定ボタンを押す

ダビングリストを作成する

左段1、2の操作を行ってください。

3 ▲▼ボタンで「ダビングリスト新規作成」を選び、決定ボタンを押す

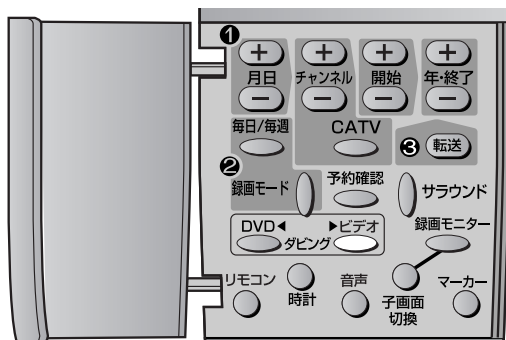
● 以下の操作は64ページ「プレイリストを作成する」の4から行ってください。

ダビングリストからダビングする

左段1、2の操作を行ってください。

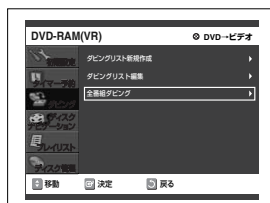
3 ダビングリストからダビングしたい場合は▲▼ボタンで「ダビングリスト編集」を選び、決定ボタンを押す

●「ダビングリスト編集」からダビングするにはあらかじめダビングリストを作っておく必要があります。また、DVDで作成したプレイリストもダビングリストとして表示されます。
● 直接ダビングしたい場合は、「全番組ダビング」を選択してください。

その他

DVDからビデオにダビングする（つづき）

全番組ダビングする

85ページ1、2の操作を行ってください。

3 ▲▼ボタンで「全番組ダビング」を選び、決定ボタンを押す

- DVDディスクの最初から最後までをダビングします。
- 終了すると自動的に止まります。
- テープの残量にご注意ください。

4 ▲▼ボタンでダビングしたいダビングリストを選び、決定ボタンを押す

- ファイナライズされたDVD-RW（VRモード）ディスクは、「全番組ダビング」またはワンタッチダビングでしかダビングできません。
- DVD-R/-RW（ビデオモード）/ファイナライズされたDVD-RW（ビデオモード）ディスクは、ワンタッチダビングでしかダビングできません。

5 ▲▼ボタンで「ダビング開始」を選び、決定ボタンを押す

- 表示窓に「dub」と表示されます。
- 終了すると自動的に停止します。
- 途中で終了するときは停止ボタンを押してください。
- DVDからビデオへのダビング中は、画面表示が出ません。

すぐにダビングを始めたい場合（ワンタッチダビング）

- 本機またはリモコンのダビングボタン［▶ビデオ］を押すと、DVDディスクからビデオテープへのダビングを開始します。
- DVDディスクの状態により、以下の3つの動作となります。
  1. DVDディスクを入れてダビングボタンを押す
     ディスクに録画されている、最新の番組をダビングします。
  2. DVDディスクの再生中にダビングボタンを押す
     現在ご覧になっているシーンからダビングします。
  3. DVDディスク停止中にダビングボタンを押す
     最後に見ていたシーンの続きからダビングします。
- DVDディスクの最後まで再生すると、自動的に停止します。
- 途中で止めるときは、停止ボタンを押してください。

ご注意

- コピープロテクトがかかっているDVDディスクからはダビングできません。
- 作成したダビングリストはプレイリストとして保存されます。
- ディスクの種類によってはダビングできない場合があります。
- ダビング中でも、DVDのサーチや一時停止、子画面表示が可能です。これらの操作を行うと、その状態がビデオテープに録画されます。
- 2つの番組を入れたダビングリストをビデオにダビングしても、番組の変わり目でVISS信号は記録されません。

お知らせ

- ダビング中は本機で選局してテレビを見ることができません。
- ビデオテープが終わるとダビングが終了します。
- ダビングの最初と最後に、映像が乱れることがあります。
- ダビング中は「電源」ボタンを押して電源を切ることはできません。
- 二重音声の録画内容をダビングする場合、ダビングする前に選んでいた再生音声出力でダビングされます。
- 本体がDVDモードのときは、プレイリスト画面から選択してダビングすることができます。

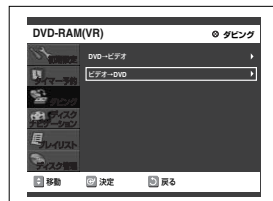
ビデオからDVDにダビングする RAM DVD-RW DVD-R

ビデオテープに録画した内容をＤＶＤディスクにダビングすることができます。

はじめる前に…

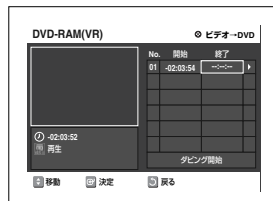
1.録画できるDVDディスクを入れてください。
2.DVDの録画モードを選んでください。
3.VHSビデオテープを入れてください。

1 メインメニューボタンを押して、▲▼ボタンで「ダビング」を選び、決定ボタンを押す

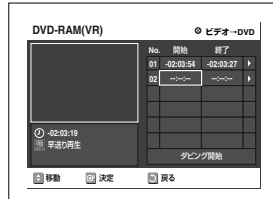
2 ▲▼ボタンで「ビデオ→DVD」を選び、決定ボタンを押す

3 再生ボタンを押して、ビデオを再生する

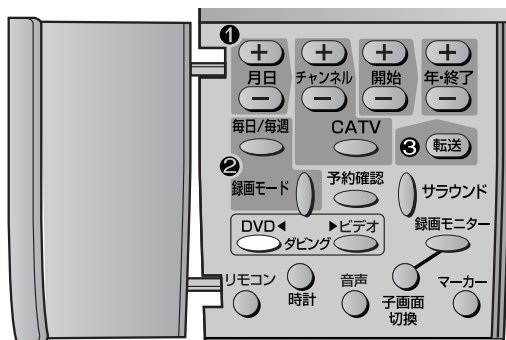
▶再生

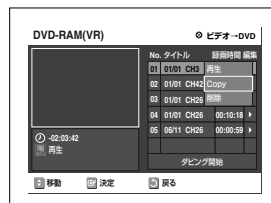
4 ダビングを開始する場所を選び、決定ボタンを押す

決定

● ◀◀、▶、▶▶ボタンを使って開始点を探すことができます。

5 ダビングを終了する場所を選び、決定ボタンを押す

決定

● リストが作成されました。
● ビデオモード時のダビングリストは保存されません。
● ダビングリストは6つまで作成することができます。

ビデオからDVDにダビングする（つづき）

6 ダビングしたいダビングリストを選び、決定ボタンを押す

（決定）

- すべてのダビングリストをダビングしたい場合は下の「ダビング開始」を選択してください。
- 「再生」を選んで決定ボタンを押すと、ダビングリストを再生します。
- 「消去」を選んで決定ボタンを押すと、ダビングリストが消去されます。

7 「ダビング開始」を選び、決定ボタンを押す

- テープが巻戻しされ、ダビングが始まります。
- 終了すると自動的に停止します。
- 途中で終了するときは、停止ボタンを押してください。
- ダビングが終了すると、ダビングリストもクリアされます。

すぐにダビングを始めたい場合（ワンタッチダビング）

再生中または停止中にダビングボタンを押した場所からダビングします。

- 本機またはリモコンのダビングボタン［ＤＶＤ◀］を使うこともできます。
  1. ＤＶＤディスクを入れてください。
  2. ＶＨＳビデオテープを入れてください。
  3. 本機またはリモコンのダビングボタン［ＤＶＤ◀］を押してください。
     ダビングが始まります。
  4. ［停止］ボタンを押してダビングを停止してください。

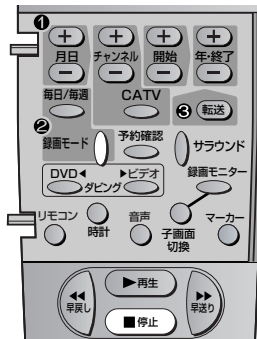
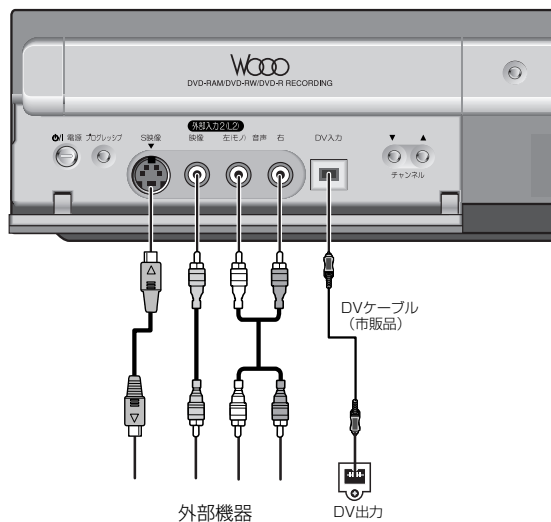
ご注意

- コピープロテクトがかかっているビデオテープからはダビングできません。
- 複数のリストをダビングしても、DVDには1番組として録画されます。リストの切り換わり点でチャプターは付きません。
- ダビング中でもVHSビデオのサーチや一時停止が可能です。これらの操作を行うと、その状態がDVDに録画されます。

お知らせ

- ダビング中は本機で選局してテレビを見ることができません。
- ビデオテープの最後まで再生すると、ビデオテープが停止し、ダビングが終了します。
- ダビングの最初と最後に、映像が乱れることがあります。
- ダビング中は電源ボタンを押して電源を切ることはできません。
- 二重音声の録画内容をダビングする場合、ダビングする前に選んでいた再生音声出力でダビングされます。

ビデオカメラなど他の機器から録画する［DVD］［ビデオ］

本機のDV入力端子または外部入力２端子と、他の機器のDV出力端子または外部出力端子をつないで録画することができます。

1 他の機器と本機をつなぐ

- DV入力端子にはDVケーブルをつないでください。
- 外部入力2（L2）にはS映像、または映像、音声ケーブルをつないでください。

2 本機の外部入力が自動的に切り換わります

- 自動的に切り換わらない場合は、リモコンの入力切換ボタンを押して切り換えてください。
- つないだ後にチャンネルの切り換えなどした場合は、［入力切換］で切り換えてください。

3 録画モードを選ぶ

録画モード

- DVD
  XP→SP→LP→EP
- ビデオ
  標準（SP）↔3倍（EP）

4 他の機器で再生を始める

5 （録画を始めたい場面で）本機の録画ボタンを押す

録画

- 録画が始まります。

6 録画を停止する

■停止

お知らせ

- 映像とS映像の両方をつないだ場合、後からつないだ方が有効となります。通常はどちらか一方をつないでください。
- 両方つないだときには、メニューの「システム設定」「外部入力2」で選択することができます。（91ページ）

ご注意

- DV端子は、一部の機器とは接続できない場合があります。
- 本機のDV端子はDVカメラ専用です。デジタルチューナー、プラズマテレビ、D-VHSなどに搭載されているi.LINK端子との接続には対応していません。
- コピーガードの入った信号は録画できません。

初期設定を変える［DVD］［ビデオ］

操作方法

初期設定一覧（91ページ）をご覧になり、必要であれば、設定を変更してください。
設定内容は、電源を切っても保持されます。

停止中

1 メインメニューボタンを押す

メインメニュー

2 ▲▼ボタンで「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンでメニューを選び、決定ボタンを押す

4 ▲▼ボタンで設定項目を選び、決定ボタンを押す

5 ▲▼ボタンで設定内容を選び、決定ボタンを押す

- 操作方法が異なる場合もあります。
  その場合、画面の指示に従ってください。

■ ひとつ前の画面に戻るには

［戻る］を押す

■ 設定を終了するには

［メインメニュー］を押す

再生時の映像の映りかた

ワイドテレビでの映像の横縦比は、16：9です。4：3のディスク素材は、16：9の横縦比になるように左右に引き伸ばされます。

ディスク		テレビ画面の横縦比	
映像の横縦比	市販ディスクのロゴと再生内容	4：3	16：9
4：3※の標準サイズ	4:3	（そのまま）	（左右にひきのばされる）
	LB 上下に黒帯が入っている画面（レターボックス）	（上下に黒帯）	（上下に黒帯、左右にひきのばされる）
16：9のワイドサイズ	16:9 LB 画面サイズが4：3のテレビではレターボックスで再生	（上下に黒帯）	（そのまま）
	16:9 PS 画面サイズが4：3のテレビではパン＆スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生	（左右が切れる）	（そのまま）

4：3のまま表示するには、テレビ側で調整するか、プログレッシブテレビでは本機前面のプログレッシブボタンを押し、インターレース方式（525i／480i）にしてください。

※ DVD-R、DVD-RWの映像や、DVD-RAMに録画した4：3の映像、4：3の一般放送を含む

初期設定一覧

設定項目		設定内容		お買い上げ時の設定
初期設定	システム設定	ビデオ設定	テープ残量きりかえ	T120
			オート再生	オン
			リピート再生	オフ
		外部入力２		映像
		表示管明るさ		オート
		リモコンモード		リモコン１
	時刻設定	時刻設定	時刻あわせ	2004/01/01 12:00AM
			自動時刻修正	オン
			NHK教育テレビ	3
	チャンネル設定	オートチャンネル設定		一般放送
			地域コード設定	13
			マニュアルチャンネル設定	−
	言語	音声言語*5		オリジナル*5
		字幕言語*5		自動*5
		メニュー言語		日本語
	音声	デジタル出力*1、3		PCM
		DTS*2、3		オフ
		DCR		オン
	映像	TVアスペクト設定		4:3レターボックス
		黒レベル		通常
		3D-NR		オフ
	視聴制限*4			（解除）

*1 ドルビーデジタルの信号を接続した機器側で処理を行う「ビットストリーム」で出力するか、「PCM」で出力するかを設定します。
*2 DTSの信号を接続した機器側で処理を行い出力する「オン」か、出力しない「オフ」かを設定します。
*3 接続する機器がドルビーデジタルやDTSのデコーダーを搭載していない場合、必ず「デジタル出力」を「PCM」に、「DTS」を「オフ」に設定してください。
正しく設定しないと、雑音が発生し耳を傷めたり、スピーカーを破損するおそれがあるほか、MDなどに正しく録音できません。
*4 お子さまなどに見せたくないDVDビデオの視聴を制限できます。暗証番号を入力しない限り設定の変更や再生はできません。
*5 音声・字幕言語対応表

日本語	スペイン語	デンマーク語	ポーランド語	アラビア語	ロシア語
英語	イタリア語	ハンガリー語	ポルトガル語	中国語	トルコ語
フランス語	オランダ語	スウェーデン語	フィンランド語	ギリシヤ語	チェコ語
ドイツ語	韓国語	ノルウェー語	アフリカーンス語	ヒンディー語	

その他の設定

初期設定	映像	TVアスペクト設定	**4:3レターボックス**		上下に帯のある映像（レターボックス）で再生。ただし、パン&スキャンで再生することが指定されていないソフトは、レターボックスで再生します。
			4:3パン&スキャン		左右の切れた映像（パン&スキャン）で再生。ただし、パン&スキャンで再生することが指定されていないソフトは、レターボックスで再生します。
			16:9ワイド		
		黒レベル	**通常**		
			明るく		テレビに映る映像が暗いと感じたときに「明るく」に設定してください。
		3D-NR	**オフ**		
			オン		映像のノイズを除去します。
	システム設定	ビデオ設定	テープ残量きりかえ	**T120**	120分以下のビデオテープを使用するとき。
				T160	160分以下のビデオテープを使用するとき。
				T180	180分以下のビデオテープを使用するとき。
			オート再生	**オン**	ツメ折れテープを入れたときに自動的に再生する。
				オフ	ツメ折れテープを入れても自動的に再生しない。
			リピート再生	**オフ**	
				オン	テープを繰り返し再生します。テープの最後まで再生すると自動的に巻き戻し、また再生します。
		外部入力２	**映像**		前面の外部入力２に映像、S映像の両方がつながっているとき、映像入力を選択します。
			S映像		前面の外部入力２に映像、S映像の両方がつながっているとき、S映像入力を選択します。
		表示管明るさ	**オート**		電源を入れたとき明るく、電源を切ると暗くなります。
			常時明るい		電源を切っても明るいままです。
			常時暗い		電源を入れても暗いままです。
	音声	DCR	**オン**		ダイナミックレンジを圧縮して小さい音も聞こえやすくします。（ドルビーデジタルで記録されたDVD-Vのみ有効）
			オフ		圧縮せずに出力します。

＊太字の項目が、お買い上げ時の設定

設定

リモコンモードの変更

- 通常は、変更する必要はありません。
- 本機を含め、当社製のDVDレコーダー／プレーヤーなどはほとんどが同じ方式のリモコンを使用しているため、お互いに干渉する場合があります。本体とリモコンのリモコンモードを変更しておくと、干渉を防ぐことができます。

停止中

1 メインメニューボタンを押す

メインメニュー

2 ▲▼ボタンで「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで「システム設定」を選ぶ

4 カーソルボタンで「リモコンモード」を選び、決定ボタンを押す

5 ▲▼ボタンで「リモコン2」または「リモコン3」に変更し、決定ボタンを押す

本体のリモコンモードが設定されます。

6 リモコンのふたを開けてリモコンボタンを押す

リモコン（リモコンの表示窓）

リモコンのリモコンモードが設定されます（本体と同じリモコンモードに設定してください）。

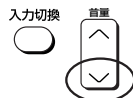
■ 設定を終了するには

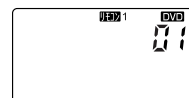
メインメニューを押すか、［戻る］を数回押す。

お知らせ

- 間違えたリモコンモードでボタンを押すと、本体表示窓にR1（またはR2、R3）と表示されます。例えばR3と表示されたときはリモコンが「リモコン3」になっているか確認してください。

本機のリモコンでテレビも操作する

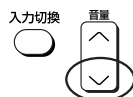
1 リモコン下側にあるテレビ専用入力切換ボタンを押しながら、音量∨を押す

2 チャンネルボタンを押して、テレビのメーカー番号を合わせる

（リモコンの表示窓）

メーカー	テレビコード	メーカー	テレビコード
日立	01	シャープ(1)	09
松下(1)	02	シャープ(2)	10
ビクター	03	富士通ゼネラル	11
ソニー	04	NEC	12
東芝	05	日立/松下(2)	13
三菱	06	松下(3)	14
サンヨー(1)	07	松下(4)	15
サンヨー(2)	08	パイオニア	16

3 テレビ電源ボタンを押す

テレビ電源

- テレビ電源の入/切ができれば、このリモコンで操作できます。

4 入力切換ボタン（テレビ専用ボタン）を押しながら、∨を押す

- 設定が記憶されます。
- 操作のたびに設定し直す必要はありません。

リモコンをテレビに向け、［テレビ電源］、［入力切換］（テレビ）、［チャンネル△▽］（テレビ）、［音量∧∨］、数字ボタン（10/0, 1〜12）などが働くか確認してください。
働かない場合は、テレビに付属のリモコンをお使いください。

- メーカー番号が複数ある場合は、テレビの音量調節などが正しく操作できる番号を選んでください。
- メーカー番号を設定しても正しく操作できない場合は、テレビに付属のリモコンをお使いください。
- 下記の日立製BSデジタルハイビジョンテレビをご使用の場合は、テレビコード「13」を選んでください。
  W32-DH2000　W36-DH2000
  36CL-DH2200　32CL-DH2200
- リモコンの［BS］ボタンを押すとリモコンの表示窓に「BS」と表示されます。この表示が出ている間に数字ボタンを押すと、テレビのBSチャンネルを選ぶことができます。
  （例）BSチャンネル
  BS ⑦
- テレビによっては数字ボタンでBSチャンネルを選ぶことができません。この場合はテレビ専用チャンネルボタンまたはテレビのリモコンで選んでください。
- BSデジタル放送のチャンネルを選ぶことはできません。

お手入れについて

きれいな音声・映像をお楽しみいただくために、下記の点をお守りください。

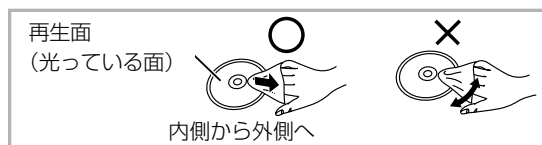
お手入れ

■ ディスクが汚れたときや、つゆがついたときは

RAM DVD-R RW VIDEO RW VR

- 必ず専用のDVD-RAM/PDディスククリーナー（市販）でふいてください。使いかたについては、ディスククリーナーの説明書をお読みください。
- 布やCD用クリーナーなどは絶対に使わないでください。

DVD-V CD

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。

■ レンズクリーナーについて

- 市販のレンズクリーナーはご使用しないでください。
  故障するおそれがあります。

■ 本体が汚れたとき

柔らかい布でふいてください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

ディスクの保管

次のような場所は避けてください。
- 直射日光の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です

音のエチケット
シンボルマーク

その他

別売品のご紹介

（2004年7月現在）

■ディスク関連商品（日立マクセル製）

●DVD-RAMディスク（カートリッジ入り）
：DRMC240B.1P（9.4GB: 両面、1枚）
：DRMC120B.1P（4.7GB: 片面、1枚）

●DVD-RAMディスク（カートリッジ入り、カラー品）
：DRMC240MIXB.1P3S（9.4GB: 両面、3枚）
：DRMC240MIXB.1P5S（9.4GB: 両面、5枚）
：DRMC120MIXB.1P5S（4.7GB: 両面、5枚）

●DVD-RAMディスク（カートリッジなし）
：DRM120B.1P（4.7GB: 片面、1枚）
：DRM120B.1P5S（4.7GB: 片面、5枚）
：DRM120B.1P10S（4.7GB: 片面、10枚）

●DVD-RAMディスク（カートリッジなし、カラー品）
：DRM120MIXB.1P5S（MIX）
（4.7GB: 片面、5枚*1）
：DRM120MIXB.1P10S（MIX）
（4.7GB: 片面、10枚*2）

●1～4×高速対応DVD-Rディスク
：DR240.1P（9.4GB: 両面、1枚）
：DR120.1P（4.7GB: 片面、1枚）
：DR120.1P5S（4.7GB: 片面、5枚）
：DR120.1P10S（4.7GB: 片面、10枚）

●1～4×高速対応DVD-Rディスク（カラー品）
：DR120MIX.1P5S（MIX）
（4.7GB: 片面、5枚*1）
：DR120MIX.1P10S（MIX）
（4.7GB: 片面、10枚*2）

●1～4×高速対応DVD-Rディスク
（インクジェットプリンター対応品、ホワイトレーベル）
：DR120PW.1P（4.7GB: 片面、1枚）
：DR120PW.1P5S（4.7GB: 片面、5枚）
：DR120PW.1P10S（4.7GB: 片面、10枚）
：DR120PW.1P20S（4.7GB: 片面、20枚）

●1×対応DVD-RWディスク
：DRW2-V94.1P（9.4GB: 両面、1枚）
：DRW2-V47.1P5S（4.7GB: 片面、5枚）

●1～2×対応DVD-RWディスク
：DRW120.1P（4.7GB: 片面、1枚）
：DRW120.1P5S（4.7GB: 片面、5枚）
：DRW120.1P10S（4.7GB: 片面、10枚）
：DRW120MIX.1P5S（4.7GB: 片面、5枚*1）

●4×高速対応DVD-RWディスク
：DRW120B.1P（4.7GB: 片面、1枚）
：DRW120B.1P5S（4.7GB: 片面、5枚）
：DRW120MIXB.1P5S
（4.7GB: 片面、5枚*1）

●8 cmDVD-RAMディスク
：DRMH60.1P（2.8GB: 両面、1枚）
：DRMS−V28R.1P（2.8GB: 両面、1枚）

●8 cmDVD-Rディスク
：DRH30.1P（1.4GB: 片面、1枚）
：DR30.1P（1.4GB: 片面、1枚）

＊1：シアン、ブルー、ライム、オレンジ、ピンク各1枚
＊2：シアン、ブルー、ライム、オレンジ、ピンク各2枚

Q&A

	Q(質問)	A(回答)
電源	転居先で使えるか?	● 日本国内であれば使えます。転居先で受信チャンネルを正しく設定し直してください。
	海外でも使えるか?	● 本機は日本国内専用です。海外では電源電圧などが異なるため使えません。
接続	モノラルテレビと接続したいが?	● ステレオ↔モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。
	ビデオ入力(映像・音声)端子がないテレビと接続したいが?	● 本機とは接続できません。
	ハイビジョンテレビに接続できるか?	● できます。特にDVDの場合は、高画質で楽しむために、DVD対応のコンポーネントビデオ入力端子に接続することをおすすめします。ハイビジョン方式(MUSE)専用のコンポーネントビデオ入力端子には接続しないでください。
	S映像入力端子、コンポーネントビデオ入力端子、D端子すべてがあるテレビの場合、どれに接続したらよいか?	● DVD側の映像のみをお楽しみいただく場合は、コンポーネントビデオ入力端子またはD映像端子に接続することをおすすめします。 コンポーネントビデオ入力端子またはD映像端子に接続すると、DVDに記録されたままの状態で信号を出力するため、S映像入力端子に接続したときよりも、さらに忠実に色を再現します。
	プログレッシブ映像を楽しむには、どんなテレビが必要か	● 当社製のD2、D3、D4のいずれかの入力端子のあるテレビであれば、対応しています。テレビの説明書をご覧ください。
	ドルビーデジタルやDTSのマルチチャンネル音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か?	● 本機だけではマルチチャンネル音声は楽しめません。光デジタルケーブルや同軸ケーブルでドルビーデジタルやDTSのデコーダー搭載アンプへ接続し、アンプに6本のスピーカーを接続してください。
	ヘッドホンやスピーカーを直接つなげるか?	● 本機には直接接続できません。アンプなどをとおして接続してください。
その他	地上デジタルやBS、CSの放送を見ることができるか?また、それらの放送を録画できるか?	● 本機だけでは地上デジタルやBS、CSの放送を見ることはできません。地上デジタル・BS/CSデジタルのチューナーなどを外部入力に接続し、チューナーを接続した外部入力チャンネルを選ぶと放送を見たり、録画することができます。 ● チューナーのIrシステムがDVDビデオレコーダーに対応している場合は、Irシステムを使って録画することができます。接続した機器の説明書をご確認ください。 ● 有料放送を見るには、放送会社との(複数のBS放送を見るには放送局ごとに)受信契約が必要な場合があります。 ● デジタル放送には、著作権保護のため、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられます。このような映像をディスクに録画するには、“CPRM”対応のDVD-RAMが必要です。ディスクのジャケットなどで確認してください。また、これらの映像は複製できません。 ● 「1回だけ録画可能」のデジタル放送は、カセットにも録画できます。 ● 「1回だけ録画可能」のデジタル放送は、DVD-R/-RW(ビデオモード)には録画できません。 ● デジタルハイビジョン画質での録画はできません。
	BSアナログのハイビジョン放送は録画できるか?	● M-Nコンバーター内蔵の機器を本機の外部入力(L1またはL2)に接続し、外部入力を接続したチャンネルを選ぶと録画できます。ただし、ハイビジョン画質では録画できません。
ディスク	両面のDVD-RAMは使えるか?	● 使用できますが、両面にまたがった使いかたはできません。(自動で裏返すことはできません)
	海外で買ったDVDビデオは再生できるか?	● 映像方式がNTSCであれば再生できます。ただし、DVDビデオは、リージョン番号が「ALL」または「2」を含んでいなければ再生できません。ディスクのジャケットをご確認ください。
	リージョン番号がないDVDビデオは再生できるか?	● DVDビデオのリージョン番号は、ディスクが規格に適合していることを表しています。規格を満たしていないDVDビデオは再生できません。

Q&A（つづき）

本機の操作で疑問に思われることがあれば、以下の項目を参考にしてください。

	Q(質問)	A(回答)
カセット	S-VHSまたはD-VHSカセットを使って、録画・再生できるか?	● できます。ただし、S-VHS、D-VHSカセットを使っても、VHS方式でしか録画できません。 ● S-VHS方式で録画されたカセットは、再生はできますが、S-VHS本来の高画質にはなりません。 デジタル(D-VHS)方式で録画されたD-VHSカセットは再生できません。
	S-VHSCまたはVHSCカセットを使って、録画・再生できるか?	● カセットアダプターを使えばできます。ただし、S-VHSCカセットを使っても、VHS方式でしか録画できません。
	海外で録画したカセットを再生できるか?	● S-VHS方式で録画されたS-VHSCカセットは、再生はできますが、S-VHS本来の高画質にはなりません。 ● 同じNTSC方式のSP(標準)、またはEP(3倍)で録画されたものならできます。
	他機の5倍モードで録画したカセットを再生できますか？	● できません。
DVD録画・録音	本機で録画したDVD-Rは他の機器で再生できるか?	● 本機で録画したDVD-Rをファイナライズすると、DVDプレーヤーなど、他の再生対応機器で再生できます。ただし、すべての機器で再生を保証するものではありません。記録状態によって再生できない場合があります。
	本機でデジタル信号のまま録音できるか?	● できません。本機のデジタル音声端子は出力のみです。
	DVD-RAMは何回録画できるか?	● 使用状況により異なりますが、10万回程度まで録画できます。
VHS録画	ステレオ放送の左または右音声のみ(2カ国語放送の主または副音声のみ)を録音できるか?	● できません。
	VHF/UHF放送の録画中に、テレビでBS放送を見ることはできるか?	● BSチューナー内蔵テレビであれば、見ることができます。
予約録画	予約録画は予約した順番に行われるのか？	● 予約内容の日付・時刻順に行われます。
	予約録画の待機中に、他のディスクやカセットを見ることができるか?またはディスクやカセットを入れ替えることができるか？	● 入れ替えることはできます。 ● DVDの予約待機中でもDVD-RAMの再生、VHSの再生・録画ができます。 ● VHSの予約待機中でもDVDの再生・録画ができます。
	テレビの電源は入れていなくてもいいのか？	● 本機だけで予約録画する場合は、入れなくてもかまいません。 ● テレビのチューナーを使ってBS番組などを予約録画する場合、予約録画中は電源を入れておく必要があります。

故障かな？と思ったときは…

ここをお調べください

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。
点検されても直らないときは、お買あげの販売店にお問い合わせください。

	症状	原因	処置
共通	電源が入らない。 操作ができない。	※ 電源プラグがはずれている。 ※ 停電で電源が切れている。 ※ 静電気など外部からの影響を受けている。	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。 ● 安全保護装置が働いていることがあります。このとき、再びコンセントに差し込んで電源を入れる。 ● 本機を外部からの影響を受けない場所に置く。
	リモコンで操作できない。	※ リモコン操作切換ボタンを押していない。 ※ リモコンが本体の受光部に向いていない。 ※ リモコンと本体が離れすぎている。 ※ リモコンと本体の受光部の間に障害物がある。 ※ リモコンの乾電池が消耗している。 ※ リモコンに水など水分を含む物をこぼした。 ※ 製品本体のリモコン受光部不良の可能性がある。	● ビデオの操作をする場合は**ビデオボタン**、DVDの操作をする場合は**DVDボタン**を押す。 ● リモコンを本体受光部に向ける。 ● 7m以内の所で操作する。 ● 障害物を取り除く。 ● 乾電池を交換する。 ● リモコンの交換が必要です。お近くの販売店にご相談ください。 ● ラジオを利用し、次のようなチェックを行う。AM放送で放送局のない周波数(雑音の出る状態)に合わせ(音量は大きめ)、ラジオのそばで任意のボタンを押す。雑音の中にブ、ブ、ブのような音が聞こえてきたらリモコンは正常です。**お近くの販売店や安心コールセンタにご相談ください。**
	時計表示が出ない。 (表示例)--:--	※ 停電があった。 ※ 電源プラグがはずれている。	● 電源を入れ、時計を合わせ直す。 ● 電源プラグをコンセントに差し込み、時計合わせをやり直す。
ビデオ部	ビデオの操作ができない。	※ リモコンの操作モードがDVDになっている。	● 本機のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのビデオボタンを押し、ビデオモードにする。
	テレビの番組が映らない。	※ アンテナ線がはずれている。 ※ アンテナ線が断線、ショートしている。 ※ 受信チャンネルが設定されていない。 ※ テレビ放送の電波が弱い。	● アンテナ線を正しくつなぐ。 ● アンテナ線を点検する。 ● 「オートチャンネル設定」を行う。 ● 電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談ください。
	録画予約ができない。	※ 時計合わせが正確に行われていない。 ※ 録画予約が正しくセットされていない。 ※ ビデオテープが入っていない。 ※ ビデオテープのツメが折れている。 ※ 停電があった。	● **日付、時計合わせを**正確に行う。 ● 録画予約を正しくセットする。 ● ビデオテープを入れる。 ● ツメの場所に**セロハンテープ**を貼る。 ● 電源を入れ、時計合わせを正確に行い、録画予約をやり直す。
	BS・CSチューナーから録画予約ができない。	※ 本機の外部入力自動録画が正しくない。	● 外部入力自動録画を正しく行なう。
	録画ができない。	※ ビデオテープが入っていない。 ※ ビデオテープのツメが折れている。	● **ビデオテープ**を入れる。 ● ツメの場所にセ**ロハンテープ**を貼る。
	再生画像、音声がでない。	※ AV接続コードの映像/音声が逆になって いる。 ※ AV接続コードが外れている。	● AV接続コードの映像/音声を**正しく接続**してください。 ● AV接続コードを端子の根元まで**キッチリと差し込んでください。**
	再生の画面がきれいに映らない。	※ テレビの画面調整が正しくない。	● テレビの画面調整をする。
	再生画像にノイズが出る。	※ テレビの画面調整が正しくない。 ※ ビデオヘッドが汚れている。 ※ トラッキングの調整が合っていない。 ※ 別のビデオで録画したカセットテープを再生している。 ※ 傷んだテープを使用している。	● テレビの**画面調整**をする。 ● ヘッドクリーニングが必要です。**クリーニングテープ（市販品）でヘッドクリーニングを行なってください。** ● 見やすい画像になるように、**チャンネル(▲▼)ボタン**で調整する。 ● 見やすい画像になるように、**チャンネル(▲▼)ボタン**で調整する。 ● このテープのご使用は**おひかえください。**
	カセットテープを入れた直後、 カセットテープがでてきた。	※ テープを保護するための安全機構がはたらいた。 ※ 本体内部に異物が混入した。	● １度カセットテープを取出してから、再度カセットテープをまっすぐに**入れ直す。** ● 異物の取り出しが必要です。**異物を確認し、お近くの販売店や安心コールセンタにご相談ください。**
	再生音声は出るが、再生画像が ブルー一色またはノイズ画像になる。	※ ビデオヘッドが汚れている。	● ヘッドクリーニングが必要です。クリーニングテープ（市販品）でヘッドクリーニングを行なってください。
	テレビの入力切換などを「ビデオ」に設定しても映像が出ない。	※ 入力が1系統のテレビにS映像またはD端子を接続している。	● 入力が1系統のテレビをお持ちの場合は基本接続で、ごらんください。
	テレビの入力切換などを「ビデオ」に設定しても映像が出ない。「ブー」音のみが出る。	※ AV接続コードの映像／音声が逆になっている。	● AV接続コードの映像／音声を正しく接続してください。
	録画スタート時やつなぎ録りのとき、 虹色のシマがテレビ側に映る。	※ 本機の機構的な現象です。	● 本機はFEヘッド（フライングイレースヘッド）が搭載されていないため、本症状は改善できません。
	市販ビデオソフトをダビングしたら、 画像が乱れる。	※ ビデオソフトはコピーガードの機能でガードされています。従って規格上ダビングできなくなっています。	● 故障ではありません
	テープが完全に巻き戻されない。	※ 巻き戻しは2段階で行います。高速巻き戻しから低速巻き戻しに変わる際一時停止しますので、その時点で取り出されますと完全に巻き取られていない場合があります。	● 故障ではありません
	テープが巻き付いた。	※ 結露によりテープがビデオヘッドに貼り付き、からまったものです。	● お近くの販売店や安心コールセンタにご相談ください。
	テープ走行中、テープにより走行音が大きくなる。	※ 本機の機構的な現象です。	● 故障ではありません。

その他

故障かな？と思ったときは…（つづき）

	症　　状	原　　因	処　　置
DVD部	DVDの操作ができない。	※ リモコンの操作モードがビデオになっている。 ※ リモコンモードが違っている。	● 本機のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させる。 ● リモコンの「リモコン」ボタンで操作可能なリモコンモードにする。
	画像が出ない。	※ 映像接続コードがはずれている。 ※ 違う種類のディスクが入っている。 ※ ビデオやビデオ内蔵テレビと接続しているため、コピーガード機能が働いている。 ※ ビデオランプが点灯している。	● 映像接続コードをしっかり接続する。 ● DVD（リージョン番号2、ALL)、音楽用CD以外の物が入っていないか確認する。 ● このプレーヤーとテレビを直接接続する。他のテレビと直接接続する。 ● 本機のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させる。
	再生が始まらない。	※ 結露が発生している。 ※ ディスクが入っていない。 ※ ディスクが裏返しに入っている。 ※ ディスクが汚れている。 ※ 視聴制限が有効になっている。	● 電源「入」のまま、しばらく放置する。 ● ディスクを入れる。 ● ディスクのラベル面を上にして、正しく入れ直す。 ● ディスクを清掃する。 ● 視聴制限を解除するか、制限レベルを変更する。
	音声が出ない。	※ 音声接続コードがはずれている。 ※ 音声出力の選択が正しくない。 ※ 音声接続をしている機器の電源が入っていない。 ※ 音声接続をしている機器の入力切り換えが正しくない。 ※ DTS音声を再生している。	● 音声接続コードをしっかり接続する。 ● 音声出力の選択を正しく行なう。 ● 音声接続をしている機器の電源を入れる。 ● 音声接続をしている機器の入力切り換えを正しく行なう。 ● デジタル音声出力端子に接続する。
	映像が乱れる。	※ ビデオやビデオ内蔵テレビと接続しているため、コピーガード機能が働いている。 ※ 早送り、早戻しをした直後である。 ※ 携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している。	● 本機とテレビを直接接続する。他のテレビと直接接続する。 ● 画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません。 ● 本機から離して使用する。
	セットアップで選んだ音声言語、字幕言語にならない。	※ DVDディスクにセットアップで選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない。	● DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。
	アングルを変えて見ることができない。	※ DVDディスクに複数のアングルが記録されていない。	● DVDディスクに複数のアングルが記録されているか確認する。
	音声言語、字幕言語の切り換えができない。	※ DVDディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない。 ※ DVDの仕様によっては操作方法が異なる場合があります。	● DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。 ● ディスクメニューから音声言語、字幕言語を選択する。
	テレビ画面に“⃠”が表示され、操作できない。	※ 本機またはディスクがその操作を禁止しています。	● 故障ではありません。
	再生中に画像が動かなくなる。	※ ディスクがDVDディスクの仕様を満たしていない。 ※ ディスクが汚れている。 ※ ディスクにキズがある。 ※ 2層ディスクが1層から2層に切り換わった。	● **停止ボタン**を押してから、**再生ボタン**を押してみる。 ● ディスクを清掃する。 ● 電源プラグをコンセントから抜き再度接続して再生する。 ● 映像が止まることがありますが、故障ではありません。

お知らせ

- 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますが、これは故障ではありません。正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
- ディスクにより音量が異なることがありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。

主な仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電　　源：AC 100 V ±10 %、50/60 Hz ±0.5 %
消費電力：動作時：約45 W
待機時：時刻表示点灯時・約5.1 W

DVD部

■記録可能ディスク
DVD-RAM 12 cm(4.7 GB/9.4 GB)
DVD-RAM 8 cm(2.8 GB)
DVD-RW (Ver.1.1)
(Ver.1.1 CPRM対応)
DVD-R 12 cm(4.7 GB for General Ver.2.0)
DVD-R 8 cm(1.4 GB for General Ver.2.0)
DVD-R 12 cm(4.7 GB for General Ver.2.0/
4X-SPEED DVD-R Revision 1.0)

■記録方式
DVD-RAM、DVD-RW：
DVDビデオレコーディング規格準拠
DVD-R： DVDビデオ規格準拠

■記録時間
最大6時間(4.7 GBディスク使用時)
XP：約1時間　SP：約2時間
LP：約4時間　EP：約6時間

■再生可能ディスク
- DVD-RAM
- DVD-RW
- DVD-R
- DVD-Video
- 音楽用CD（CD-DA）
- CD-R/RW（CD-DA、MP3、JPEGフォーマットのディスク）

■映像方式

● **記録圧縮方式**	MPEG2(VBR)	
● **入力(ピンジャック)**	1.0 Vp-p	75 Ω
● **S映像入力**	Y入力: 1.0 Vp-p	75 Ω
	C入力: 0.286 Vp-p	75 Ω
● **出力(ピンジャック)**	1.0 Vp-p	75 Ω
● **S映像出力**	Y出力: 1.0 Vp-p	75 Ω
	C出力: 0.286 Vp-p	75 Ω
● **D1/D2映像出力**		
コンポーネント映像出力	Y出力：1.0 Vp-p	75 Ω
	PB/CB出力：0.7 Vp-p	75 Ω
	PR/CR出力：0.7 Vp-p	75 Ω

■音声方式
- **記録圧縮方式**　Dolby Digital (2ch記録)
- **アナログ入力(ピンジャック)**
  入力レベル：　309 mVrms
- **アナログ出力(ピンジャック)**
  出力レベル：　309 mVrms
- デジタル出力　光コネクター1、同軸端子1
  (PCM、ドルビーデジタル、DTS対応)

VHS部

■録画方式　VHS規格
■使用カセット　VHSビデオカセット
■録画時間　最大9時間(T-180使用、3倍の場合)

DVD/VHS部

■本体外形寸法
約幅430 mm×**高さ**84 mm×**奥行**333 mm
■本体質量　**約5.3 kg**
■映像方式

テレビジョン方式	**NTSC方式、525本、60フィールド**	
アンテナ受信入力	VHF：1〜12チャンネル	75 Ω
	UHF：13〜62チャンネル	75 Ω
	C13〜C63チャンネル	75 Ω

■許容周囲温度　5 〜40 ℃
■許容相対湿度　10 〜80 %**(結露なきこと)**
■時計部　AM/PM12時間表示
（リモコンは24時間表示）
■予約番組数　1ヶ月　12予約番組

さくいん

お問い合わせ先 / 引き取り修理のご依頼先

ビデオ一体型DVDレコーダーの使い方や製品の技術的なことは、ご使用のビデオ一体型DVDレコーダーの形名をご確認の上「安心コールセンタ」にお問い合わせ願います。
なお、付属品を破損、紛失した場合、新しい付属品の入手方法についても、「安心コールセンタ」にお問い合わせください。

安心コールセンタ
0120-122-790
　または
046-292-2586（通話料金はお客様のご負担となります）

受付時間　：10:00 ～ 20:00（平日）
　　　　　　：10:00 ～ 17:30（土・日・祝日）
＊ 年末年始は休ませていただきます。
＊ サポートは日本国内に限らせていただきます。

■ ご連絡していただきたい内容

お問い合わせの際は、次のような内容をお知らせください。

ご連絡していただきたい内容

品名	ビデオ一体型DVDレコーダー
形名	DV-RV7000
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	※付近の目印なども あわせてお知らせください。
お名前	
電話番号	

重要　免責事項

本機で録画・ダビングされた内容は、故障や障害の原因に関わらず、保証いたしかねます。

保証とアフターサービス（必ずご覧ください）

修理を依頼されるときは（引取り修理）
「故障かな？」に従って調べていただき、異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保　証　書（別添）	補修用性能部品の保有期間	ご不明な点や修理に関するご相談は
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。 保証期間…お買い上げ日から1年です。	この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。	修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または安心コールセンタにお問い合わせください。

保証期間中は
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ビデオ一体型DVDレコーダー
形名	DV-RV7000
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	※付近の目印なども あわせてお知らせください。
お名前	
電話番号	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
ビデオ一体型DVDレコーダー本体の故障もしくは不具合により発生した、付随的損害（録画内容などの補償）の責については、ご容赦ください。

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This product can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検

長年ご使用のビデオ一体型DVDレコーダーの点検を！
本機はカラーテレビやビデオカメラからの画面をテープに記録したり、再生するため、非常に高い精度を必要とする機械です。特に、ビデオヘッドやビデオテープを動かす機械部分は、お使いになる間に汚れたり、磨耗したりしてきます。性能を維持し、いつも美しい画面をご覧いただくためには、およそ500時間を目途に点検（清掃、注油、一部部品交換）されることをおすすめします。くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんな症状はありませんか
- 再生しても映像や音声が出ない
- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 水や異物が入った
- 本体やテレビ画面の表示が出ない
- その他の異常や故障がある

▶ このような症状のときは故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください

便利メモ

おぼえのため記入されると便利です

お買い上げ日	年　　月　　日	形 名	DV-RV7000
販売店名	☎（　　）　　－	安心コールセンタ	☎ 0120－122－790 または 046－292－2586

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

株式会社 日立製作所
〒312-8505　茨城県ひたちなか市稲田1410番地

Printed in Korea OS-N（I）